滿洲日報 夕刊
發行人 本村武盛
編輯人 橋本喜代治
印刷人 南里順生
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

日滿蘇國境委員會を蘇聯漸く愼重に考慮 不可侵條約を固執せず

【東京三十一日發國通】廣田外相は北鐵讓渡交涉と併行して根本的に對ソ關係調整を企圖し、數回に亘りソ聯大使ユレニエフ氏と私的懇談を重ねた結果、友好關係增進の基礎確立に相當の效果を收めつゝあり、就中廣田外相が最も力を注いでゐる日滿ソ國境紛爭調停委員會設置に贊成せず、不可侵條約乃至友好關係方法の確立を要求してゐるソ聯は、最近ドイツの再軍備聲明に驚愕しモスクワにおいて英國特使イーデン氏と會見せるスターリン、リトヴイノフ氏等ソ聯首腦部はこの際極東の安全保障を先づ確立する現實的欲求より從前の如く條約の形式をとる不可侵の確約を固執せず、寧ろ之を緩和し極東防備をも緩和し廣田外相提唱にかゝる紛爭調停委員會を愼重考慮せんとする態度を示してゐる事實が漸く顯著ならんとする形勢にあるは極めて注目に値する、今後の廣田、ユレニエフ東京會談もソ聯の斯かる外交政策の轉換による新なる進捗を見せるべく日ソ懸案解決と相俟つてその成行は頗る興味深きものとみられる

上海、南京等にも領事館を新設 歸任途上 大橋外交部次長談

【安東電話】北鐵讓渡交涉全く成つて大橋外交部次長はゆつたりした氣分で三十一日午前十一時過安 歸任したが車中に語る

もう接收も全く終つたことだらう、滿蘇間の懸案の一は全く解決しまづ一段落といふところだがあまり長い折衝だつたので氣持の上では一段落なんて感じはしない、まだつぎ／＼と懸案解決に向はねばならない、滿洲國領事館を差當りウラジオとモスクワに設けるといふことにならう、ソウエート側も滿洲內に設けることになるかも知れない、大阪に滿洲國領事館をつくることも餘程話は進んだ筈だ、そのほか上海、南京にもつくらねばなるまい、積極的に發展策を講ずべきだがその間餘計な機關を設けるといふことは極力避けねばならないだらう、歸任後はまた一しきり忙しい筈だ、自分は別に北鐵接收後の狀況を視察する豫定はしてゐない

歸任の蘇聯兩代表 三十日午後二時新京驛に着いたカズロフスキー、クヅネツオフ兩代表

拓務省の移民事項分科

【東京特電三十一日發】四月一日より實施される拓務省分科規程中滿洲移民に關する事項

一、從來管理局企畫課において分掌したる滿洲移民に關する事務を拓務局に移し移植民事務の統轄を圖る

一、滿洲移民事務を加へた拓務局では地域別に依る東亞、南米、南洋の三課に改め所管事務の區分を明瞭にする

貿易局に顧問設置 四月一日公布

【東京三十一日發國通】世界經濟戰の激化に備へるため商工省は外務省內の通商審議會と併行して松本前商相が曾て企てたブレーントラストに代るべき我國對外貿易統制の最高指導機關たらしめるため貿易局顧問制度を設置すべく事務的準備を進めつゝあつたが、愈々各般の準備も出來たので四月一日官制と共に公布する事に決定した即ち貿易局顧問は

一、商工大臣の招請による學識經驗あるものゝ內より內閣においてこれを命ず

一、顧問は勅任官の待遇とす、若し本官を有するものについては本官の受ける待遇による

等であつて貿易統制に關する事務を援けしめるとして民間の有力者に委囑する筈

英蘇會談收穫 兩國間に介在の疑雲を一掃 歐洲政局に好影響

【モスクワ三十日發國通】二十八、九兩日に亘つてソウエート幹部と重要會談を遂げたイーデン英國璽尚書は三十日はソウエートの休息日に當るので、久し振りに寛いで居り、從つて公式會談は一切行はれないが、午後はリトヴイノフ氏の別邸に赴き同氏と氣輕な閑談に一日を過す筈である、イーデン國璽尚書の訪問は前後二日に亘る會談で既に可成りの效果を收めたものと觀られてゐる、ソ聯官邊では同氏の訪露に依り兩國間に介在した疑雲を除去したのみか、歐洲一般情勢に對しても兩國の意圖が明瞭にされたものと見てゐるが、今次の英ソ會議に對しては大體左の如き見解を示してゐる

一、イーデン國璽尚書はソウエートの言分に同情的態度を以て傾聽し、ソウエートの歐洲情勢に對する疑念を或る程度まで一掃した

一、ソウエート側からも聯盟を通じて一般情勢を解決する用意ある事、並に國際的協調が平和を確保する所以である旨を力說した

カ蘇聯代表急遽歸國

【ハルビン三十一日發國通】北鐵讓渡協定に關する重要文書を携行東京よりモスクワへ急行の途にあるソ聯極東部長カズロフスキー氏

滿洲國輸入關稅低減運動開始 陳情員を新京に派遣

【大阪特電三十一日發】滿洲國輸入關稅低減期成同盟會總會は三十日午後四時より大阪織物同業組合事務所樓上で石川、金澤を始め京阪、神各組合の代表二十餘名列席の下に開會、まづ古川會長は委任狀四十餘通を認めて總會の有效を宣言し、直に具體的協議に移り熱心な意見の交換を行つた上、左記決議を滿場一致可決するとゝもに數名の陳情員を新京に特派し、財政部、關東軍及び日滿各要路に對して猛烈な引下げ運動を開始することに決定した、なほ具體的引下要望率については四月末陳情員の出發までに更に愼重研究を重ねるはず

決議

全國七十餘の關係組合の結束によつてなるわが同盟會は八年以來織物輸入稅低減に關し本邦業界の苦衷を訴へ、あらゆる努力を重ねて來た、しかるに昨年の第二次關稅改正は僅かに絹織物綿織物の一部につき彌縫的遞減をみたとはいへ、實質的に吾人の希望とは甚だ遠く依然中華民國の排日的高稅率の殼を脫出してゐない、かくのごとくして隱然時日を遷延せんか日滿親善の上に一抹の暗影を投ずる惧れあるのみならず、延いては第三國の介入により經濟連繫の結果に一大障碍を招かんも保し難し、速かに日滿貿易の大宗たる織物關稅の全面的根本的改正を要望する所以である

學說問題の處置 不敬罪告發事件は不起訴 二日定例閣議で決定

【東京三十一日發國通】政府は憲法學說問題の急速解決を期し、目下後藤內務、小原司法、松田文部の關係三相間の合議により之が具體的處置方法が講ぜられてゐるが既に處置に關する大綱は決定してゐるのであるから、政府としては二日の定例閣議で右三相より事務的處置方法につき具體的なる報告を受け、四月六日滿洲國皇帝御來朝以前において國體明徵國本確立に關する政府の所信並に處置方法を決定問題の圓滿解決を圖る筈である、而して目下司法當局で愼重取調中の美濃部博士にかゝる不敬罪告發事件の落着も近づいたが、政府の方針は不起訴處分に決定してをり、先づ內務當局より美濃部博士の著書「憲法大要」「憲法精義」等に對する改稿を要求し若し肯ぜざる場合初めて何等かの行政處分（改訂削除）をなすものとみられてゐる

ベルガ貨切下案 白國兩院通過

【ブラッセル三十日發國通】ベルギー上院は三十日午前下院から送附された新內閣の通貨切下法案を十二時間に亘る討議の結果同案は壓倒的多數を以て通過したので茲に完全に兩院の通過をみ、ベルガ切下げは三十一日から實施される事になつた

政戰の跡（1） 貴族院の主流に政府問責論擡頭 會期延長不能の眞因

東京 日笠芳太郎

東臺上野の花が咲き出した、銀座の柳が青く芽ぐんで來た好季、櫻髮して遊ぶ春風駘蕩の泰平を謳ふ時だ。ダラ／＼議會の纏縛は野暮の骨頂であらうことは說明を要しないが、季節柄無粹な屁理窟や手前味噌の陳列を終結して、第六十七議會は、豫想された一回の會期延長もなくして、呆氣なく閉會を告げた。未曾有の不成績で、全くナツテゐないけれども、散々手古摺つた政府としては、兎も角これでホツと一息した形だ。

大なる油斷

何が故に會期延長が出來なかつたか?。前日―二十四日―迄は大體三日の見當で延長を行ふべく、重要法案も概略片づくものと豫想されたものが、二十五日の最終日になつて、甚だ貴族院の雲行が怪しくなつた。底氣味惡い險惡な情勢が流れて、政府は全く面喰つた。前後衆議院から廻附された米穀統制法案は、不測の惡氣流に禍ひ、猛烈な反對が潜むことが分り如何に贔屓目に見ても二日や四日で片がつきさうにもない。だから一回二回の會期延長を重ねても、到底成立の見込が立たぬので、なまなか延長をして馬鹿を見たら恥の上塗りになるばかりか、飛んでもない責任問題が起りはせぬかと氣遣はれた。餘りに無策で、一定の議會對策がなかつた政府としては、かゝる難關に遭遇するのも當然といへば當然だが、此は大なる油斷があつた。要するに豫算案通過と、臨時利得稅案が曲りなりにも成立したことに氣をよくしたのは、時に晴雨の定まらない貴族院に對する警戒としては、甚だ手拔かりだといはねばならぬ。

◇

二月に入り二週間近くも議案がなくて休んだ貴族院は、一再ならず政府に警告して、議事進行に就て注意を促し、議案が審議未了になつても、貴族院の責任ではないと豫めダメを押した。けれども、マサカこの豫言が的中して、かくも覿面に重要法案を葬り去らうとは、比較的呑氣な政府の考へ及ばなかつた所である。殊に豫算案の通過と臨時利得稅案の成立に關しては、例に依つて例の如く研究會の諒解を得て、案外要領よく行つたので、又美濃部博士の憲法學說問題も、政府の答辯の出來る範圍內において、政教刷新といふ朦朧たる形體を以て段落を告げる手答が整つたこと等々に依り、政府は聊か樂觀した形跡がある。

米、鐵因果論

然るに議會最終の空氣は、俄然として不安な情勢を呈し、貴族院に有り勝ちな天候變化を現出したので、政界の玄人はよくある貴族院一流の奧の手が出たといふ。即ち茲に見逃してはならぬ一つの事實は、製鐵關係の統制的政府提案である。それは町田商相に依りて製鐵大合同の前內閣の遺策が覆へされるもの如く傳へた製鐵獎勵法改正案と鐵鋼關稅低下の改正案である。初め勇敢に強制的合同を排拒する意氣を以て臨んだ商相は何時の間にやら製鐵獎勵案を立ち消えにして、殘るは一方の關稅改正案だけになつたが、それは軍部が非常時の備へとして、輸入關稅低下を必要とした筈であるといはれ、一旦具體化したため引込みがつかなくなつたのだと。だから製鐵合同派の總帥鄉誠之助男のゐる貴族院でも、先づ之を可決して衆議院に廻して來た。衆議院は鐵鋼と共に低下稅率の差等を設ける修正を意圖してゐたが、愈々最後迄引懸つてゐた。それを睨んだ合同一派が何をしたか?。會期を延長すれば修正されても案は通るので之を喰ひ止めるには會期の延長がなければ濟む。果然案は流產に終つて、製鐵合同派の惱みとした點は悉く雲散霧消し鐵價は忽ち暴騰した。而してこの間鄉男は貴族院に廻つて來た米穀法案に反對を標榜して立つたから、上山滿之進氏や松岡均平博士の反對說と共に會期延長停頓に拍車をかけたことになる。

◇

無論大勢の歸する所、一議案の始末や一部少數者の行動などは取上げるに足らぬが、製鐵問題だけは重要性か前內閣から引續いてうつかり手が出せぬ問題であることが窺はれる。然るにそんなことには酸いも辛いも先刻承知の町田商相が、何故この問題をいぢつたかは、右の關稅兩案の成行を見て知るべく、同時に貴族院の裏背に異變を生じた原因の何處かに、製鐵案との相關的因緣が朧氣ながら浮んで來るのは、鄉男が會期延長不能の直接原因になつた米穀法案に登場して來たことで知ることが出來るであらう。併し主流的形勢變化の源泉は、窮極する所政府の無策無定見で、その當面の案件は矢張美濃部博士の憲法學說問題に絡む政府の責任問題である。この問題に對しては貴族院の建議案も、衆議院の決議案も政府―岡田首相―の答辯も亦軍部―陸海兩相―の見解も、現はし方が違つてゐるだけで、結論は同じだと看做されてゐたが、軍部としては決してさうではなかつたのだ。それが議會の終末に於て急に貴族院に反映したことは、政府が餘りに粗漏な[illegible]である。

草場大佐來連

滿洲事變前滿鐵囑託將校として活躍した陸軍步兵大佐草場辰巳氏は關東軍司令部附兼滿洲國交通部顧問、鐵路總局顧問として赴任のため三十一日吉林丸にて來連したが同氏は語る

曾て滿洲に奉職したこともあり知人も多數で心強く思つてゐる、私は主として軍の連絡に努めるのが職務だ、在滿人が軍事を充分に理解し、我々軍部と協力一致報國の實を擧げ得ることを念願してゐる、今夜列車で新京に赴き軍司令官に面接後大連に挨拶に來たいと思つてゐる（寫眞は草場大佐）

板垣參謀副長

關東軍參謀副長板垣征四郎少將は泉可副官帶同、三十一日午前八時四十分着列車で來連、直に埠頭に若山中將を見送り、同十時卅分星乃家に入り正午八田滿鐵副總裁と會見した、同日午後八時發列車にて歸任する豫定である

扶桑丸船客（四月二日入港）

滿洲官吏兪曉嵐、同[illegible]眞、會社員安部輝太郎、加藤錫、稻垣繁重、別所友吉、松尾邦三郎、堤寅二、神戶製鋼所員井上二、俳優早川雪洲

人事

▲板垣征四郎氏（關東軍參謀副長）三十一日午前八時四十分列車にて來連
▲本田忠男氏（關東州廳地方課長）同上歸任
▲原田政治氏（大連民政署地方課長）同上
▲山領貞二氏（新京鐵路局副局長）同上ヤマトホテル投宿
▲小野賢雄氏（大連市會議員）同九時發あじあで北行
▲山崎元幹氏（滿鐵理事）三十日入港吉林丸で歸連
▲鶴塚彥兵衞氏（東京亞鉛メッキ會社々長）同上來連
▲山口道平氏（海軍主計中佐）同
▲草場辰巳氏（步兵大佐）同上
▲若山善太郎氏（陸軍中將）三十一日出帆うすりい丸で離連
▲伊藤精氏（工兵大佐）同內地へ
▲佐藤正典氏（中央試驗所有機化學科長兼農產化學科長）同上
▲松本秀一氏（滿洲大豆工業會社工場長）病氣靜養のため同上內地へ
▲滿洲國訪日童兒團一行二十一名同上東京へ

蛇舌

東歐ロカルノだ、極東ロカルノだと、ロカルノが夢遊病にかゝつてゐる。

◇

〃あじあの怪盜〃は〃地下鐵のサム〃よりスピーデイだ。

◇

滿鐵紅白試合は春の幔幕、愛嬌の冬を吹飛ばす鐵棒。

◇

家出した女中を三日間自宅に保護預りした巡査さんは考へ過ぎて考へが足らなかつた。

◇

白粉を呑んで自殺を圖つた若い女もある──春。

◇

春、春、春、どちらを見ても春意十分。

歡迎送

凱旋兵 一日午前六時卅分着驛
凱旋兵 同午前八時着驛
入隊兵 同午前九時甲埠頭上陸
凱旋兵 同午前十時卅分甲埠頭發
入隊兵 同午後一時三十分驛發
入隊兵 同午後三時五分驛發

大連市立實業 入學合格者

大連市立實業學校の十年度入學試驗合格者は左の如くである

▲商業科 有本保、東康雄、粟津二郎、安部悳三、石田隆、伊藤春一、今村甫、岩谷勝次、岩本日出夫、石井禎郎、飯島武、石川義人、石川吉雄、池田力、殷萬鈞、宇都宮隆喜、上原好男、海下榮一、內上正男、江口良一、大野重郎、太田邦夫、岡庭茂木、小川大三郎、小原道照、河村亮、加藤長利、韓永發、木下季春、久保良介、黒川一雄、甲佐慶輔、候永梓、孔慶述、坂口友吉、佐藤昇平、齋藤末、佐藤信幸、鈴木保、鈴木一衞、杉山常三郎、菅井淸、關口滿、田島兩治、高橋勳、大我滿男、田村勝、田中孝一、高林正雄、稻塚忠男、玉木賢、樗木楨雄、戶井田春彌、浪速壽男、中島傳右衞門、中村博、長島秀昌、中垣信彥、中川淸、沼田義人、野間貫、野口文路、播川憲太郎、古谷秀郎、藤田治、藤井佐亮、藤本隆行、松山誠一、松井正信、松本正、松根止、三和淸晃、宮田武男、見須英一、宮路忠、溝長富、森江靜雄、矢野憲勝、山下信義、山村正夫、保家俊夫、山田博治、吉本博士、吉岡正兒、李貞根、李種獸、渡邊健次郎

▲工業科 明石哲、阿部治人、淺野保、板谷二三男、伊藤眞一、井上吉義、伊高英助、池田壽義、植田信男、臼井三郎、袁鴻名、大坪正義、大橋博、大塚衍雄、尾辻克美、勝弘克巳、梶山茂雄、黒川四郎、小島良三、後藤信正、佐伯文好、淸水繁實、鈴木右文、高倉良雄、田中祥太郎、土井正則、友石龍夫、鳥居宗男、名手忠光、二宮義淸、西寺節、沼田一男、原啓、百武末公、本田親男、宮本淸英、宮脇繁雄、守屋滿州男、山崎雄一、山村浩、四元豐司、若杉晴美、渡邊重彥

旅順中學入學試驗合格者

旅順中學では三十日昭和十年度入學試驗合格者百五十名を左の如く發表した

秋吉貞、淺井正晴、淺田博司、麻生淸、安達秀成、天羽順一郎、飯島剛、飯島繁、飯田三豐、飯村正之、池田光男、石谷重明、石橋敏隆、石橋秀雄、石原正俊、伊勢忠夫、稻垣一彥、稻田透、伊福義雄、上島弘、上原信夫、植村百門、宇佐美幸雄、海老名秀寬、遠藤弘司、大河原竹夫、大河內重信、太田益夫、大津昇久、緒方爲一郎、奧山功、小倉靜逸、甲斐賢、笠原芳麿、柏木純一、勝野三千男、川上淸志、川谷徹夫、川村和郎、上條隆、神田博之、北川實、北原一平、木村三郎、楠本政男、久保吉郎、黒木正一、神德稔、兒玉光晴、古藤卓男、近藤壽雄、今野久、酒井俊男、坂井敏武、佐伯恕、萩崎不二夫、篠田廣一郎、澁江仁夫、淸永潤之助、城畠、城內義晴、白神光明、新見哲雄、杉浦延壽、鈴木隆、鈴木俊二、栖原讓郎、關山憲政、高瀨晴男、高田昇、高畑信二、武末勉、橘滿雄、田中茂、田中孝雄、谷山憲雨、田村茂、田村捷太郎、垂野直人、辻弘佑、津末敏夫、坪倉健、鶴岡正一、戶井修、德村晃、富田佳明、永井實美、永井秀實、中川芳郎、中村和男、中村四郎、中山健次郎、新國俊一、野村惠智雄、畑重臣、蜂須賀英二、濱田早苗、羽村幸雄、西室眞弓、二宮英彥、野ケ山英早、川重則、林恭治、東野旭男、平田耕基、平田俊夫、平山一雄、藤井治、藤井勝彥、藤井邦康、藤岡公夫、藤原晴美、藤原義章、布施聰六、坊宏之、保科義太郎、前川愛雄、松井一郎、松本胖、丸山隆久、丸山英雄、蓑輪善三、三原猛夫、宮內久雄、三宅潤一、三宅孝雄、村上宏、室野忠保、毛利和雄、茂木昌東、茂木市郎、森本繁、安永勝之助、矢原重喜、山口諒一、山下一正、山下信雄、山下滿廣、行時英敏、橫田一路、橫田尙久、橫山一馬、橫山好文、吉田豐、吉安孝、野田義道、稻葉富士男、山本奔男、藤元和美、松山功

愛戀十字街（27）

淺原六朗 作　橋本八百二 繪

現實と花（七）

明子は有川の云つてゐることが、眞實か嘘かをたしかめるやうに、ぢいつとその顏をながめた。

「有川さん、ほんとうに間ちがひありませんこと？父がそんなことを申して居りまして？」

「お孃さん」

有川は唾をのみこんで、熱誠な色を面にあらはしながら、

「私が何んで嘘をつきますものか。私が故社長の言葉までつくつて嘘を云つて、何んの利益があたへられるでせう。ようくお考へになつて下さいまし。これが十日か廿日前に雇はれた者だと言ふならば、仕方もありませんが、有川は、故社長がこゝを創立された時以來の子飼ひの者です。口幅つたいことではありますが、この有川は行家家の家族のはしにつらなる者の一人だとさへ考へてゐます。その私が何んで、お孃さまや、はたまた奧さまに、嘘をつくろつて申上げる必要がありませう。天地神明も御覽あれ、有川は誓つて嘘などは申上げて居りません」

有川はその言葉をきつかけにして、三光商會の現在の狀態から、緣談の當の相手である宮內正雄といふ青年の人物についても、精しく說明した。有川の說明によると、宮內正雄といふ青年は、江戶時代からの芝の大地主だつた舊家に生れた二男で、私立大學を中途でやめてはゐるが、溫良な青年紳士だと云ふのである。

「今後の三光商會は、結局に於てお孃さんにみて頂かなければならないのだし、それも毎日お孃さんにこゝまで來て頂けないとすると、將來に於てはやはりお孃さんの良人の方にきて頂かなければならないものと想ひます。故社長も行々はさうなることを考へて居られたのですから、この際、お孃さんにも篤と考へて頂きたいので御座います」

明子は、有川の話をきいてゐるうち、だん／＼退つぴきならなくなつた自分を感ぜずには居られなかつた。明子自身、今迄に於ても結婚についての理想を考へないではなかつた。彼女の考へのなかにうかんでくる結婚は、こんな風な強制のなかゝら、やむを得ず犧牲的に行はれる不愉快な結婚ではなく、もつと明朗な、もつと心からの喜びから生れる幸福な性質のものと考へてゐた。そして父光藏が生きてゐてさへくれゝば、彼女の希みはその形どほりに遂げられたものかも知れなかつたのである。

然し今や、この凡てを捨てなければならない。假令宮內正雄と云ふ男が、有川の云ふ通りの紳士であつても、彼女には、この男にむかつて愛情がわくかどうか疑問に考へられた。この話の初めが、何かの意味で、犧牲的な點から出發してゐる以上、この結婚は終りに到るまで、ぴつたりとした愛情の生れない不幸なものでありはしないかとも考へた。しかし、今はそんな儚い氣持を追つてゐるわけにも行かない嚴しい現實に迫られてゐるのだ。

「有川さん。母とよく相談してみて下さい。私は母の云ふ通りになります」

ふと、最後に思ひきつた心で、かう云ふと、有川はとびあがるやうに喜んで顏をさけてゐた。

御進發當日そのまゝ
鹵簿豫行演習行はる
國都新京を初めけふ全滿的に

【新京電話】愈々皇帝御赴日も後二日に迫り國都新京では御旅立ちの忙しい緊張に全市を擧げての警備機關は警備網の完成を期し、宮內府では御旅程の準備萬端を整へ御出發驛たる新京驛では懸命の奉仕に萬遺憾なきを期し、三十一日午前十時より滿洲國皇帝御渡日御出發當日の鹵簿行進演習並に日滿軍警の共同警備演習が行はれた

午前九時より御出發の御道筋たる興運路、六馬路、一馬路、朝日通、吉野通、大同大街、中央通りは日滿軍警が所定の位置に付き朝日通、吉野通の東側には滿洲國各學校、一般團體引續き滿洲國軍隊、驛前廣場には義仗兵並に中央通り東側には日本側各機關在郷軍人、靑訓生、少年團、各學校團體が堵列し、九時五十分宮廷府を出御の自動車鹵簿は水も漏らさぬ嚴戒裡の御道筋を通過、中央通りより停車場に向ひ當日の盛儀を思はせる豫行演習が行はれ、三十一日午前十時新京驛出發のあじあは恰も當日の御召列車に見立てられ、沿道各地の警戒を行ひかくて全滿的豫行演習を行ふものである

大連の豫行
あす午後三時から

愈々四月二日に迫つた滿洲國皇帝陛下御渡日を控へて大連署警務本部では大連驛御下車より御乘艦迄の御道筋警戒及び諸般の準備に萬全を期するため、一日午後三時から豫行を行ふが、特に午後四時五十分からは當日の模樣そのまゝに御道筋交通の一切を遮斷し、五時から約三十分間は御道筋に當る電車の運轉も休止することゝなつた

御道筋は大連驛から大山通りを經て大廣場から山縣通り埠頭に至る間で、同時間內五號及び六號系統を除く電車は全部ダイヤを變更し日本橋附近、大廣場、山縣通り及び滿鐵本社前を經て敷島廣場に出る路線は一時杜絕する事となる

總務廳長の記念放送

【新京三十一日發國通】遠藤總務廳長は皇帝の御訪日を前にして三十一日午前十一時四十分より新京放送局から記念のラヂオ放送をなした

輝く武勳を殘して
若山將軍凱旋す
けふを晴れのうすりい丸
一路・祖國にむかふ

赫々たる武勳を殘して第〇〇團長より參謀本部附に榮轉した若山中將は三十一日出帆うすりい丸で晴れの凱旋の途に就いた、これより先き三十日午後六時三十分着あじあで來連、一夜を大連に明かし戰塵を洗ひ落した將軍は三十一日午前九時星乃家を出發して埠頭待合所に到着、貴賓室で旅大名士の挨拶を受けた後、石田參謀、石濱副官を帶同して乘船したが、サロンでわざ〳〵見送りのため來連した板垣關東軍參謀副長を始め岩井少將、高橋中將、田中要塞司令官八田滿鐵副總裁、郡山理事、小川市長、村井大連新聞社長、村田本社長等と乾盃して別れを惜んだ、それよりデツキに現れ岸壁を埋めた國防婦人會、各團體、學校生徒等に送られ定刻の十時、うすりい丸で思ひ出も多き滿洲を去つたが出發に際し將軍は溫顏に笑を湛へつゝ左の如く語つた

愈々お別れだ、在滿中は勿論大連においても種々と御世話になり御禮の言葉もない、滿洲國も漸次整備され日滿間が益々緊密になりつゝあることは誠に喜ばしいことである、凱旋に當つて多數の失つた部下を滿洲の地に殘しまた部隊と一緒でないことは寂しくもあるが後任に立派な〇團長を得たので安心して歸還することが出來る

訣別の辭
若山本部隊長發表

若山部隊長は三十一日祖國凱旋に際して左の如きステートメントを發表した

余財滿僅に一年にして今將に斯地を離れ歸朝の途に就かんとす惜別の情何ぞ堪へん

省るに昨春余の入滿せし當時は外一般對外の干繫頗る緊迫し內治安未だ曾から于寔に多事多難の情勢なりき、爾來余が麾下の將兵は皇道宣布の重任を完うする爲或は酷暑を忍び或は沍寒を冒し險難を跋涉し荒寥に起臥して苦辛慘憺嚴肅なる軍紀の下に討匪に奔走し練武に精勵して寧日無く以て今日に及べり

今や滿洲國の政情愈々整備し治安漸く完成に近く而して北鐵接收は成立して北滿邊疆に至る迄久しき陰影を攘ひ王光限なく光被するに至れり殊に曩には我が皇弟殿下の御來訪あり今又滿洲國皇帝陛下の御答訪あり兩帝國の親交愈々敦厚を加ふ幸慶何ものか之に過ぎん、然れども日滿兩帝國前途の盤根錯節は寧ろ今後に於いて繁し兩帝國の提攜協力に一層の緊密を保ち奮鬪努力一段の精進を致して以て之を打開し兩帝國の抱擁する大理想の完成に躍進せざるべからず

滿洲は余が曾て日露戰役に從軍轉戰せしの地戰友の骨を埋むるもの多く而して昨春以來余が麾下の精銳にして北滿に命を殞せしもの百人餘、公務に優劣を得て今日死するもの亦尠からず彼を省み之を思へば感懷胸に無量にして惜別の情禁ずる能はざるものあり、今や我親愛なる滿洲を離れんとするに方り邁に地下數多の英靈に祈り兩帝國の提攜隆榮と北滿に駐る舊麾下將兵の勇健とを念ずるや頗る切なるものあり皇軍にして從まず幸に徵衷を諒せられんことを

之を以て訣別の辭と爲す

終に臨み滿洲各地官民諸賢の熱誠なる御厚情を深謝す

昭和十年三月卅一日　若山中將

〇兵〇團着連
あす晴れの凱旋行

北滿國防の第一線における重き任務を果し凱旋の途に就いた〇兵〇〇團及び〇〇聯隊隊兵約一千名は輸送指揮官小野騎兵大尉引率の下に、三十一日午前五時五十五分大連官民多數の熱誠な出迎へを受けて着連、直に宿舍關東倉庫に入つた、一日午前十時出帆の御用船にて晴の凱旋の途に就く豫定である

除隊兵凱旋
哈市發南下す

【ハルビン三十一日發國通】北滿駐屯部隊本年度凱旋陣のトップを切つて當地〇〇隊除隊兵〇〇〇名は牧野中尉輸送指揮官となり、三十一日午前九時二十五分發京濱線列車にて驛頭多數官民の見送裡に南下した

船中に名殘を惜しむ若山將軍……

入營第二陣
けふ輝やかに上陸
午後勇躍して北行

國防第一線の重責に就く入營兵第二陣を乘せた輸送船〇〇〇丸は三十日午後港外に假泊、三十一日九番バースに繫留され午前八時三十分より

上陸を開始した、甲埠頭には特に若山〇團長を見送りに來連した板垣關東軍參謀副長が迎へたのを初め淺子水上署長、高柳中將、岩井大連在郷軍人分會長、國防婦人會員、各團體多數が萬歲々々の歡聲を擧げて歡迎し、午前九時までに晴れの壯丁〇〇〇名は颯爽たる軍服姿も凜々しく甲廣場に整列すれば小川市長

先輩の英靈多數に眠る滿洲に諸君の英姿を見ることはこの上もなき喜びであると祝詞を述べれば、輸送指揮官島田靜雄大尉は壯丁を代表して

國防第一線の守備に就くべく我々は茲に第一歩を印しました、この上は熱誠なる皆樣の御期待に背むかないやう努力する覺悟であります

と軍に挨拶があり、小川市長の發聲で入營兵萬歲を三唱した、なほ主力は直に列を組んで

忠靈塔に參拜して日本橋小學校に少憩の上、午後一時三十分發列車で北行したが、一部は埠頭待合室で休憩し午後九時二十分發列車で任地に向ふ筈

あじあに怪盜
きのふとけふ續けざまに二件

春の旅行者が混雜する特急あじあを根城にまたも怪盜が跳梁しはじめた――二十九日午前九時下りあじあが大連驛發車の間際、二等乘客市內星ヶ浦西門二五號染工務所事務員山田盛一郞氏（三七）の赤皮トランク＝現金七十圓旅行具在中＝が何者にか竊取されてゐるを發車後氣付き鐵乘員を通じ大連署に屆出た

同署司法係で搜査の結果被害者が投宿した花屋ホテルのボーイ二名が驛まで見送つて來たが、同人等の仕業でないかと睨み目下件のボーイに就いて取調中

次ぎは三十一日午前九時五十分ころ下りあじあが南關嶺驛附近に差しかゝつた際、二等乘客大連兒玉町四番地地質調査所員佐倉政雄氏所有の活動寫眞機シネマパツク八ミリ時價百五十圓が紛失してゐるのを發見した

鐵乘員の手で取調べたが列車進行中に竊取されたものか、大連驛を發車間際に盜まれたものか判明せず、電話手配により大連署司法係で搜査中

野球の春の魁
本社主催、實業滿俱の混合試合
神武天皇祭に擧行

滿洲野球界のシーズン開きとして球狂待望の本社主催の大連實業團並に滿洲俱樂部の混合紅白試合は恒例の如く愈々四月三日の神武天皇祭を卜して午後二時より滿俱球場にて擧行される、過般安藤實業團助監督、松木同主將及び田村滿俱監督、高須新主將、藤山マネイヂャー並に高橋本社事業部長、運動部員等集合協議の結果、當日の紅白軍のメンバーを左の如く決定した

紅軍　△監督安藤實業助監督△投手岩瀨（實業）佐藤（實業新）△捕手）淺讓（實業）△一壘手山下（滿俱）△二壘手松下（實業新）安藤（實業）△三壘手小池（滿俱）△遊擊手內田（實業新）大月（實業新）△外野手高須（滿俱）稻田（實業新）吉田（實業）藤澤（實業）柴原（滿俱）神宮司（滿俱）

白軍　△監督田村滿俱監督△投手荒木（滿俱）成松（實業）△捕手山田（滿俱）野田（實業新）△一壘手松木（實業）△二壘手白岩（實業）井上（實業）立石（實業）△三壘手鈴木（實業）井筒（實業）△遊擊手本田（滿俱）△外野手宇多村（實業新）汐崎（滿俱）丸山（實業新）松尾（實業）五味川（實業）

春の人・はんらん
三月盡を心ゆくまで味ふ
ハイキングの群れ

〇…明日からは四月、今日は彌生の最後の日曜日だ、日增しに春色を濃くして行く滿洲である、埃つぽい街のアカシヤもほんのり綠を見せ、しほれた楊柳も微風になでられ乍ら春の謳歌を奏でてゐる三十一日のお晝の溫度は大連市內は十二度、滿洲各地では旅順十二度、鳳凰城十一度、營口十度、奉天八度、新京七度、ハルビン五度、チチハルの三度と全滿の春だ

〇…この書入れの日曜日を善良なパパさんママさんは逃がさない電氣遊園、中央公園、星ヶ浦と春を樂しむ子供づれの夫婦、さては彼氏と彼女で氾濫だ、電氣遊園は水兵さんと凱旋の兵隊さんで一杯、セーラ服とカーキ服とお河童とハイヒールと……童心に立ち返つてはしやぎ廻る人、人――

〇…一方星ヶ浦方面では春の海と芝生のコントラストを愛する小ハイキング・マンで春も酣ならける程だ、空は碧く微風は頰を撫で、ゴルフ・リンクのボールは鮮かな白線を描き――〃あゝ春は何處あつてもいゝものだ〃と星ヶ浦交番で云つたらボリスマンさん〃冗談ぢやない、これから花見と來りや、醉拂ひ喧嘩でこつちはやり切れんぞ〃と世にも不風流な事をおつしやつた【寫眞は星ヶ浦にて】

心中した夫の跡を逐うて
淋しき若妻服毒す

三十日午後六時ころ市內淺間町二四番地十四號平一美子（二〇）が自分の寢室で劇藥を呷り苦悶してゐるのを家人が發見、直に西田醫師の手當を受けた後聖愛醫院に入院させたが三十一日朝に至るも危險狀態を續け生命を氣遣はれてゐる

土佐町派出所西坂巡査が檢證したところによると一美子は夫政治が去る十一日煙管貸施の暗闇に逢坂町春乃家の藝妓と別々心中を遂げて以來極度に悲觀し懊惱の日を送つてゐたが最近家庭の事情から一層世をはかなみ遂に春に背むいて死を急いだものらしい

童子團出發

日本少年團聯盟の招聘を受け日滿兒童の交驩のため滿洲童子團々長飯塚寶氏以下一行二十一名は揃ひの童子服に國旗を翳して三十一日出帆うすりい丸で出發した

一行は船中は勿論車中においても訓練を怠らず下關に上陸して同地少年團と交驩、東京では宮城明治神宮、靖國神社等に參拜その間滿洲國皇帝の入京をお迎へ申し上げ各地を見學少年團と交驩しつゝ歸滿するのは二十三日頃の豫定である

出發に際し一行の總務竹下國雄氏は語る

童子團による日滿交驩は今まで數回ありましたが、從來の滿洲國童子團は誕生早々であつたため充分その目的を達し得ない憾みがありました、今度こそ招かれたのを幸ひに充分交驩して來ます（寫眞は一行）

生きながら死の宣告に

三十一日午前四時ごろ市內千代田町八八一番地山下勝次郞方二階六疊の間から異樣なうめき聲がするので家人が部屋を覗いて見ると、姪の靜子（二三）が蒲團の中で苦悶してをり直に最寄醫師の手當を受けた結果、石油に白粉を混入したものを嚥下してゐたが、生命に別條ない模樣である

靜子は郷里の女學校を出て滿鐵か、滿洲國の女事務員を志願して來連叔父の山下方に寄寓中、春めく季節につれて胸の病が再發し、折角の志望も中途で挫折しさうになつたのを悲觀してゐた矢先、二十九日醫師から病氣養生のため歸國を勸告されて厭世心を募らせ〃生きながら死を宣告されました〃云々のセンチな遺書を殘し覺悟の自殺を企たものと判明した

●神明旅行團東京着【東京三十日發國通】一夜を車中に明かした神明高女旅行團は三十日春雨煙る繪の樣な江の島を見學し、晝は雨の霽れた鎌倉を隈なく探つて午後帝都入り同四時名古屋旅館に投宿した、此の日鎌倉で彌生旅行團とバスですれ違つた

忠孝會發會式

帝國國體觀念の中軸をなす忠孝の大義を昂揚、普及すべく組織された松本晩成氏を會長とする大日本帝國忠孝會の滿洲分會設立發會式は三十一日午前十一時半より大廣場小學校講堂において擧行

式は君ヶ代奉唱、勅語奉讀に次いで宮津幹事長の開會の辭、松本會長創立の挨拶、柴田分會長の挨拶があり最後に兩陛下萬歲を三唱して祝盃を擧げ、終つて一同大連神社及び忠靈塔に參拜し意義深き發會式を閉ぢた

電業公司新社員

滿洲電業公司では新規に內地より新入社員三百餘名を採用したが三十一日吉林丸で第二回分三十餘名が來連した

四月から變る電車運轉時刻

滿電では例年の如く四月一日より電車運轉時刻を變更する、初發は午前五時三十分で主要停留場の初發時刻は左の通り

埠頭　午前五時三十八分
寺兒溝　午前五時四十五分
黑石礁　午前五時四十五分
老虎灘　午前六時〇分

なほ從來七號は朝夕平和臺、滿鐵本社間を運轉してゐたが、今後平和臺、朝日廣場間の運轉に變更増車する事になつた

天氣豫報

（一日）南東の風　晴一時曇

各地溫度（卅一日）

	午前五時	午前十一時
大連	四	十二
旅順	五	十二
營口	零下三	十一
新義州	三	十
奉天	同四	八
新京	同五	七

親鸞聖人 (168)

吉川英治作　山村耕花畫

女人篇

時雨の罪 (三)

「……ほ？何でおざらう」

「貴は、この正月にも、彼方此方で、僧正のおん身に對して、忌はしい沙汰する者があるのでして」

「世間ぢやもの、誰の事でも、毀譽褒貶はありがちぢや」

「然し、捨てゝおいては、意外な御災厄にならぬとも限りませぬ。僧正には、まだ何もお聞きなさいませぬか」

「知らぬ」

と、慈圓は事もなげにかぶりを振つた。

執事は、側から膝をすゝめて、

「お客人」

と、呼びかけた。

「師の君の御災厄とは心がゝり、して、それの取沙汰とは何を問題にして」

「やはり、和歌の事からです。――この正月、御所の歌會初めに主上から戀といふ御題が仰せ出されたのです。その時、僧正の詠進された御歌は、かういふのでありました」

と客の朝臣は、低い聲に朗詠のふしをつけて、

わが戀は
松をしぐれの
そめかねて
眞葛ヶ原に
風さわぐなり

「なるほど……。そして」

「人といふものは意外なところへ理窟をつけるもので、僧正のこの歌が、やがて、大宮人や、僧門の人々に、喧しい問題をまき起す種にならうとは、われ等も、その時は、少しも思ひませんでした」

「ほゝう」

僧正自身が、初耳であつたやうに、奇異な顔をして、

「なぜぢやらう？」

と、つぶやいた。

「さればです」とべつな朝臣が、後を受けて話した。

「――僧正の秀歌には、主上よりも、御感のおことばがあり、女房や、殿上人にいたるまで、さすがは、僧正は風雅なる大器で在すなど、口を極めて云つたものです。ところが、心の狹い一部の納言や沙門たちが、その後になつて、青蓮院の僧正こそは、世をあざむく似而非法師ぢや、なぜなれば、なるほど、松を時雨の歌は、秀逸にはちがひないが、戀はおろか、女の肌も知らぬ清淨な君ならば、あんな戀歌が詠み出られる筈はない。必定、青蓮院の僧正は、一生不犯などゝ、聖めかしてはおはすが、實は、人知れず、香を袂に務んで口を拭く類で、祇園のうかれ女の墻も越えてゐるのだらう、苦々しい限りである、佛法の廢れゆくのも、末法の世といはれるのも、あゝいふ位階のたかい僧正の行状ですらさうなのだから、まことにやむを得ないことだ、歎かはしい事だなどゝ、讒訴の舌を賢げに、寄るとさはると、云ひ觸してゐるのです」

執事は、自分の事でも云はれてゐるやうに、眸を恐くさせて聞いてゐた。聞き終つてほつと息をつぎながら、僧正の面が、どんなにか不快な氣しきに塗られてゐるであらうと、そつとみると、慈圓は、

「はゝゝ」

と、肩をゆすぶつて笑ふのであつた。

池永氏日活へ返り咲く

製作擔任重役として

日活第四十五回定時株主總會は廿六日午前九時東京丸の内保險協會において開催、當期利益金處分案(無配、前期三分)を可決、松本、森兩取締役、吉川監査役の辭任を承認、後任取締役二名増員として新たに石井常吉、神川宗富、池永三治、堀久作の四氏を選任、監査役は一名増員して新たに林發次郎、大森徳太郎兩氏が當選、其他重役全部重任した、尚同日午後開催された重役會にて波多野專務が平取締役に杜重常務の專務、池永三治(浩久)氏の常務が夫々互選され、製作擔任重役として池永浩久氏が再び日活へ歸り咲くことになつた

三日より開演の 雪洲の上演物

早川雪洲一行四十餘名はいよ〳〵二日入港の定期船で來連、三日より大連劇場にて開演するが、出し物は從來の公演にて最も好評を博したものゝうちより特に滿洲初公演にふさはしいものを選び舞臺裝置を内地よりそのまゝ持參して久々にて大連に本格的な演劇を見せるが、上演される三つの劇の解説を行つて見やう

天晴れウオング(三幕) 雪洲得意中の得意とするもので、原作はダウイット・ベラスコ、並びにアクメッド・アブダラ、雪洲自身の脚色並びに演出である、滿洲の一僧院より序曲が始まり、支那人の歐米における迫害されたみじめな生活の中に芽ばえた物語で筋は……秘密結社の暗殺執行者ウオングは一門の孤兒で白人との混血兒であるファンニーと結婚するが、その結婚はのろはれてゐた、結婚三ケ月目にファンニーはエン・ハイと呼ばれるアメリカ生れの支那人に奪はれるエン・ハイを狙ふ暗殺團、ファンニーのためにエン・ハイを守つてやるウオング、そして結局ウオングはエン・ハイに捨てられたファンニーをともなひ母なる東洋に歸つて來る「愛は偉大な信仰だ、愛は凡ての疑惑に答へてくれる」とウオングはつぶやく

第七天國(二幕) これは餘りも有名な物語りであるが、この外國の物語りを日本の演劇として舞臺にかけて完全にこなし得るのは雪洲のみである、その意味がこれも亦雪洲十八番の一つといつてよいであらう、原作はオスチン・ストロング、演出は同しく雪洲 筋は……一九一四年、歐洲大戰の年道路掃除人シコオはふとした縁でデイアナといふ娘を得て結婚する、デイアナは氣の弱い娘であつたがシコオのために强くなる、二人の世界は七階の屋根裏だが生活は樂しい、やがてシコオが出征する、遠く離れたアメリカの七階と歐洲の戰線、シコオとデイアナは午前十一時が打つとお互の名を呼んでゐた

女優と詩人(一幕) 中野實の原作になり、高峰明が演出してゐる明朗物語り 筋は……二ツ木月風は詩人でその妻君は女優である、二ツ木には定時收入がないが妻君にはある、從つて二ツ木家は妻君天下である、これに月風の友人が居候に來る、夫として權力ない家に夫の友人、ことは面倒になつて來る……

皇帝陛下の奉迎準備成る

内地映畫界總動員

お待ち申上げる滿洲國皇帝陛下の御來朝も餘すところ數日に迫つたので各方面に御奉迎の準備が整へられてゐるが映畫界でもニュース班を特派して御英姿を謹寫申上げる外早くも映畫街方面の奉迎準備が開始され、就中新興キネマでは入江たか子主演の大作「滿蒙建國の黎明」を四月中頃を期して全國一齊に上映することゝなつた

關西映畫界の兩雄 伍東、里見來連

關東の漫談に對抗して生れた 關西の「物語」を紹介

ラヂオ、レコード等にて全滿的にも馴染の多い關西映畫界の大立物伍東宏郎、里見義郎の兩君が近く來連、その得意とする物語り巷談を大連のファンに聽かせることになつた――伍東、里見兩君は關東の徳川、生駒等に對立し伍東は大阪朝日座、里見は大阪松竹座によりて關西の雙璧として映畫天下を二分してゐたが、關東において映畫説明者界に「漫談」なるものが現れた時關西ではこれに對抗して新映畫説明者界に「物語」なる形式の下に映畫説明者の新らしき世界が開かれた、この「物語」の創始者が伍東宏郎で今や伍東、里見はこの「物語」によつて徳川、大辻等の「漫談」と對持し全日本的な人氣を呼んでゐる「物語」は「文藝物語」と「大衆物語」の二種に分かれ、伍東は「大衆物語」に得意であり里見は「文藝物語」に長じてゐるが何れも漫談の如くインテリ級のみを狙つたものではなく廣く映畫説明者の達によりこれに近代的な感覺的と新鮮なる表現とを與へたもので從來の漫談とも亦異つた味を持つたものである、滿洲に「物語」が公演せられるのは初めてのことであるが「物語」に對する興味は伍東里見の兩雄によつても充分期待するに足るものであらう

私語線

本社こども新聞主催の奉天白い虹童謠舞踊大連第一回公演會は盛況とも超滿員で入場を謝絶したお子供さんが澤山あつたが收容力に限りあることゝて惡からず▲とにかく白い虹の大連公演は大連の少女舞踊界に大きなショックを與へ、學校兒童の自由な舞踊研究會とは思へぬ見事な演技ぶりは正に本格的の稱讚を博すに充分……▲「ターザン」「ベンガルの槍騎兵」と巨篇連續の日活館連日一千圓の上りを續らず堂々大連映畫界に覇を唱へてゐるが▲ひきつづいて徳國の大スペクタクル「FP一號應答なし」が上映される、これで又一入れうたがひなし▲本紙々面の擴張によつて新京を中心とした滿蒙記事は北滿版に奉天中心としたものは南滿版に大連を中心としたものは州內版に收容することになつた

第十二回全國選拔中等學校野球大會 何校が優勝するか？ 懸賞

投票規定

一、本頁廣告中に記入の二十校中何校が優勝するでせうか
二、優勝すると思はる學校名と其廣告欄内にある商店名を必らず記入の上ハガキにて御投票の事。
三、宛名　大阪市高麗橋五丁目株式會社萬年社野球懸賞係
四、投票締切は　四月二日（同日附消印あるものは有効）
五、優勝校を投票したる方多數の時は新聞社員立會ひの上抽籤にて等級を定め左記賞品を贈呈します。
六、當籤者氏名は四月二十五日本紙上に發表します。

一等　高級置時計　一名
二等　クローム側腕卷時計　二名
三等　セーラー萬年筆　五名

出場校

東邪商業　愛知商業　中京商業　岐阜商業　島田商業　浦和中學　海南中學　海草中學　平安中學　日新商業　關學中學部　育英商業　松山商業　徳島商業　米子中學　廣陵中學　下關商業　大分商業　小倉工業　嘉義農林

朝夕刊共十二頁
大連市東公園町三十一番地　發行所　株式會社　満洲日報社

英蘇モスクワ會談の收穫

日蘇不可侵條約締結事實上確實となつた

蘇聯當局、英代表に確言

【東京特電三十一日發】パリ來電＝モスクワからの確かなる情報によると、ソ聯外相リトヴイノフ氏はイーデン英國璽尚書との會談において、ソ聯は極東の安全保障のため日本と不可侵條約を締結することは事實上愈々確實となつたと確言したと

極東問題を再び論議

【モスクワ三十日發國通】モスクワ郊外にある外務人民委員長リトヴイノフ別邸で開かれた英、蘇會談は特にスターリン氏が極秘裡に自動車を驅つてリ氏邸に赴き非公式會談に參加したので、局外者には全く不意打的で少からず衝動を捲き起した、會談は前後二日に亘る討議で明かにされた英、ソ兩國の見解を改めて檢討し、今後の對策並びに歐洲平和機構達成の具體的方策等に及んだ、確聞するにスターリン氏は席上再び極東問題を持ち出し、英國が飽まで極東時局斡旋者としての傳統的立場を放棄しないことを要請し、英側もソ聯側が好んで英國を示唆して日英兩國を對立せしめるの態度に出でず極東問題に關し列國と協調せんとする點を多としたものである

イ英代表更に波瀾へ

【モスクワ三十一日發國通】イーデン氏は愈々三十一日モスクワ出發ワルソーに乘り込むことになつたが、英獨會談、英ソ會談の後を承けて行はれるワルソー會談は非常な重大性あるものと觀られてゐる、ベルリン會談でドイツ側が軍備問題に關してソ聯の軍備擴大を理由に飽まで擴大を主張したゝめヨーロツパ安全保障問題は全く行詰りの形となり、今回のモスクワ會談でもソ聯當局は集團的安全保障主義を支持する旨確認したことであるから、ヨーロツパ安全問題の關鍵はポーランドの出方一つに懸つてゐる譯で、現下の國際情勢からポーランドは依然歐洲今後の政局動向に對して徹底的なキヤスチングボートを握ることゝなつた、而してイーデン氏の使命はポーランド政府の打診といはれてゐる

印度邊疆對策

英蘇近く正式討議

【モスクワ三十一日發國通】前後三日間に亘る英蘇會談の中心題目は歐洲政局の調整にあつたが、更に英蘇兩國間の特殊的懸案も一應討議された模樣である、殊にアジア大陸の大山脈を挾んで二世紀に亘り對立接觸し來つた英蘇兩國間には幾多の懸案が存在するので、ソウエート側では今回イーデン國璽尚書のモスクワ訪問を機に、此等諸問題に關し隔意なき意見交換を開始したき旨提議したものと見られる、就中新疆省の平和問題、更に進んで之と密接不可分の關係にある印度邊疆問題は殆と英蘇兩國々交上の癌となつてゐるため、英蘇兩國代表はこの問題に關し早晩何等かの實質的討議を進める要ありとの結論に到達したもの〻如く、近くモスクワ會談を基礎として印度問題が英蘇兩國政府間に正式討議の運びとなるものと觀られるに至つた

日滿經濟會議は五月新京に設立

今月中に最後案決定

【東京特電三十一日發】日滿經濟會議に關する現地案は對滿事務局其他關係官廳で審議進み、決定を見ないのは

一、會議に滿洲代表を入れるか、
一、中央と現地の聯絡を如何にするか

などのみと傳へられ、これらも谷參事官の上京により解決を見るものと豫想されるので、四月中には最後案を得て五月には新京に設置を見るものと觀測される

御進級の三宮殿下

第四十五回學習院卒業式は二十七日午前九時半から高松宮殿下台臨の下に目白同校に於て擧行された、東久邇宮彰常王殿下には中等科第三學年へ、賀陽宮邦壽王殿下には初等科御卒業、同治憲王殿下には初等科三學年に御進級あらせられた、御寫眞左より、東久邇宮彰常王、賀陽宮邦壽王、同治憲王殿下

土肥原少將

下關にて語る

【下關三十一日發國通】奉天特務機關長土肥原少將は日支提携の促進に關する重要進言をなすため三十一日朝關釜連絡船で下關着午前九時十五分發急行で東上した、同少將は山陽ホテルで左の如く語つた

今回の支那旅行は滿洲國建國に對する吾々の信念を支那要路に傳へるためで、支那要路の人々は吾々の意見に非常に贊成してゐた、最近の國民黨は東洋精神の復興に努力し更生の途を辿つてゐる、日支親善に關し過去多年の兩國關係を顧みて今日の親善が如何にして生れたかの因果關係をお互に考へなければならぬ、經濟的については兩國の互讓を圖ることは大いに贊成なるも、支那政府が財政的に非常に苦しんでゐるからとて、直ちに之が援助を圖ることは支那内政の渦中に投ずる事になり面白からぬ結果となる、今回の東上の目的は支那旅行報告のためで別に重大進言をなすといふが如きことはない、一週間位滯在して歸滿する豫定である

政友の參加せぬ審議會は無力

民政黨内に反對論

【東京三十一日發國通】民政黨では内閣審議會に對し政府から交渉あり次第委員を送り國策樹立機關に協力することに根本方針を決定してゐたが、前議會において民政黨對政府の關係が惡化するに至つて以來黨内には内閣審議會に對する空氣が一變しつゝあることは極めて注目すべき點である、即ち

一、政府は前議會における院議である調査局を内閣審議會に附隨して決定すべきであるに拘らず双方を同時に設置せんとしてゐるか、斯かる岡田内閣の審議會に參加して協力するは却つて政黨自ら院議を輕視する事になるので、調査局を切り離さゝる限り民政黨は委員を送らず眞正面から反對すべきである

一、内閣審議會に共鳴してゐた山本条太郎氏等幹部政友系さへ參加を拒絶するに至り、政友會の絶對多數黨が參加協力せざる以上政府が如何なる顏觸で委員を選定するとしても擧國一致とならず、實際的には全く無價値な審議會となる、斯る無力な審議會に委員を送る事は政黨の對面上絶對に拒否しなければならぬとの論が黨内に充滿するに至つたので、民政黨今後の態度は相當重大視されてゐる

内閣の運命

審議會の成否に懸る

貴族院方面の觀測

【東京三十一日發國通】政局の前途に關し政府側は樂觀してゐるが貴族院方面では左の如き意向を有してゐる

内閣審議會の成否如何が内閣の運命を左右する、豫算は議會の協贊を經たとはいへ今後の問題は構成と運用の如何に在り、頭觸振りを發揮した現内閣が一流の政界人を網羅し得るやは疑問であらう、なほ政友會が委員を送らぬ建前で豫算を承認した事は大臣備で政友會出身の三閣僚が携手傍觀、山本（条）氏や望月氏等と通謀して辛うじて政局の安定を期し居る消極策は政黨側に引摺られる結果となるから政府としては政友會より有力人材を拔かんとするなら斷乎たる對政黨工作の必要があらう、又貴族院より青木信光子、阪谷芳郎男等を起用し得れば大成功である、且つ研究會の岡部長景子渡邊千冬子、公正會の黒田長和男等の新進を取るも妙味がある、が、此等の諸氏は政府の前途に悲觀を有してゐるので政府の懇請に應諾せぬであらう

内閣審議會委員受諾

齋藤氏、山本男

【東京特電三十一日發】齋藤子は柴田善三郎氏を通して、山本男は一宮房次郎氏を通して共に審議會委員を受諾する旨後藤内相に通達したと傳へられ、今後着々委員の決定を見る模樣である

航空兵力充實計畫

近く軍令で公布

【東京三十一日發國通】陸軍では航空機及び防空兵力緊急充實の四ケ年計畫（十年度豫算四千八百二十萬圓）の實行方法を準備中だが主なる計畫は左の通りである

一、飛行學校改革　航空部隊の充實により飛行機操縦と機關のために人員增加の必要ある故、所澤飛行學校は航空兵科の尉官たる中少尉には操縦法と學術に關する教育を、現役下士には操縦術を習得させ、今同校にある技術學生兵舍用制、少年航空兵養成を分離し陸軍航空技術學校と陸軍少年航空兵學校を新設する

一、飛行聯隊　内地では中部地方北朝鮮、外一ケ所に飛行聯隊を增設し右敷地は内定しをるも十年以降より着手の向きある事故當局の右敷地再檢分で決定する筈は此等の增設は四月早々軍令で公布される筈である

國體明徵

講演册子で

【東京三十一日發國通】文部省では三十日午後松田文相以下首腦部會議で國體明徵問題には時局對策施設費の十萬圓で講演會やパンフレツトを出す事に意見一致した

ドイツ技師來連

東京駐在ドイツ技師リハード（五三）ジヨセル（三三）の兩氏は四月一日鞍山における昭和製鋼所の出銑式に出席のため三十一日吉林丸で來連した

經濟外交工作

通商局獨立各省の事務統一

廣田外相案の骨子

【東京三十一日發國通】廣田外相は通商局獨立案を近く設立すべき内閣審議會に附議して實行を期することになつた、而して審議會に附議檢討する外相の經濟外交刷新の骨子は大要左の如くである

一、大藏、商工、農林、遞信、拓務各省における通商局關係事項を掌る事務官を外務省通商局の事務官として兼任せしめ、對外關係事項に習熟せしむると同時に、場合に依つては是等兼任事務官を領事、總領事に任命し、

二、商務官の增員を圖るため官民兩方面より適任者を選び海外通商情報網を整備する

三、わが商權擴展のため海外第一線に立つ優秀小賣商の養成に努めこれが世界的分布を圖ること

經濟外交事務の圓滑を圖ること

法權撤廢に備へて監獄制度整備

愈よ五月から實施

【新京電話】滿洲國政府では治外法權撤廢に關する準備を着々進捗し、就中司法部關係にあつては治外法權撤廢準備對策委員會第一分科會において、法令の整備、裁判所、監獄の改善充實等を審議研究し、實現に努めてゐるが、今回監務系統並びにその組織において複雜多岐であつた從來の監獄制度を可及的速かに統一制備する爲、四月一日附をもつて左の如く新監獄官制を發布したが、同官制によれば全滿二十三ヶ所即ち新京、吉林、チチハル、拜泉、洮南、依蘭、ハルビン、呼蘭、延吉、安東、奉天、撫順、瀋陽、營口、瓦房店、錦縣、鄭家屯、昌圖、西安、海龍、興京、錦州、承德に監獄を設置し二十三名の典獄（薦任）並びに八名の保健技佐（薦任）を置くことになつた、なほ實施期は五月一日である

監獄官制

第一條　監獄は司法部大臣の管理に屬す

第二條　司法部大臣は必要と認むるときは分監を置くことを得

第三條　各監獄を通じて左の職員を置く

典獄	二十三人	薦任
保健技佐	八人	薦任
典獄佐	三十人	委任
	（内八人を薦任となすことを得）	
教務官	二十九人	委任
看守長	百五十七人	委任

第四條　監獄長は典獄を以て之に充つ
前項に掲ぐる職員の外監獄に主任看守及看守を置き委任官の待遇とす

第五條　監獄長は司法部大臣の指揮監督を承け監獄の事務を掌理し部下の職員を指揮監督し主任看守以下看守の進退は之を專行す

第六條　分監長は典獄佐又は看守長を以て之に充つ
分監長は監獄長の指揮監督を承け分監の事務を掌理し部下の職員を指揮監督す

第七條　保健技佐は上司の命を承け在監者の檢診、治療及監獄衞生に關する事務を掌理す

第八條　典獄佐にして分監長に非ざる者は上司の指揮を承け監獄の事務に從事す

第九條　教務官は上司の指揮を承け在監者の德性涵養及教育に關する事務に從事す

第十條　看守長にして分監長に非ざる者は上司の指揮を承け監獄の事務に從事す

第十一條　主任看守及看守の定員は司法部大臣之を定む

第十二條　監獄の事務分掌は司法部大臣之を定む

第十三條　略

附則

本令は康德二年五月一日より之を施行す

石油類專賣豫算

歳入五百二十六萬圓

【新京電話】滿洲國石油類專賣は來る十日を以て實施することになり財政部では四月一日附をもつてこれが實施に伴ふ特別會計豫算を設定、康德元年度（四月十日より六月末日迄）の資金として石油類販賣作業收入並びに借入金をもつて充當することゝなり左の如く歳入五百二十六萬一千三十二圓、歳出四百七十二萬六千六百三十圓を計上した（單位圓）

▲歳入

經常部（作業收入）	四、一六一、〇三二
臨時部（借入資金）	一、一〇〇、〇〇〇
合計	五、二六一、〇三二

▲歳出

經常部	
第一款作業費	四、一九一、六三〇
第一項專賣公署特別會計	一六五、九六八
第二項煤油類購買費	四、〇二一、九七二
第二款國庫準備金	三〇五、〇〇〇
第三項借入金利息	三、七五〇
合計	四、六九六、六三〇
臨時部（營繕費）	三〇、〇〇〇
總計	四、七二六、六三〇

以上の如く康德元年度特別會計においては石油類專賣による政府の專賣益金は四百十六萬圓なるも直接專賣による支出金は四百十九萬圓に上ることゝなり、幾分缺損の形にあるも石油類購買費中には從來課せられた石油類輸入關税も含まれゐることより見て收支決算は合致するものと見られてゐる、なほ今年度の專賣時期は僅かに二ケ月半程であるため、專賣高も僅かに止まり、同豫算面に現れた石油類購買費並びに作業收入額現在市價より推算すれば五百萬ガロン見當と見られ專賣實施に伴ふ價格の引上は無く、概して現狀を維持するものと見られてゐる

郵政特別會計追加豫算

【新京一日發國通】滿華通郵並に國内及び滿日電信爲替取扱開始に伴ひ之が所要經費追加の要あり因つて右に伴ふ增收額の一部を財源として追加豫算を編成した（單位圓）

歳入　經常部（郵政事業收入）	三三三、五〇五
歳出　經常部	三三三、五〇五
内譯（人件費）	二三、八七八
内譯（事業費）	三〇八、六二七

製鹽、曹達兩會社創立計畫具體案

四月中旬聯合協議會

【東京三十一日發國通】我國曹達工業の確立を企圖して計畫された滿洲鹽業は

一、内地同種産業を壓迫すること
一、採算困難なること

等の理由により行惱みとなつてゐたが、刻下の重要産業たる右計畫を何時までも放棄するを許さずとして商工、拓務、對滿事務局、滿鐵等が反對者あれば除外しても計畫の具體化を圖るべしとなすに至つた結果、四月中旬中に聯合協議會を開き製鹽計畫の具體化を圖る事となつた、なほ之と關聯して滿洲曹達會社設立計畫も具體化されるものとみられる計畫内容は左の如し

▲製鹽會社
一、資本金　五百萬圓
一、年産額　二十萬噸
一、鹽田候補地　復州
一、參加メムバー　滿鐵、東拓、日曹、日本曹達工業、旭日ガラス、晒粉聯合會、滿化

▲曹達會社
一、資本金　一千五百萬圓
一、年産額　七萬噸
一、參加メムバー　製鹽會社に同じ

ゐないが、研究は急ぐ旨だ、ソ聯代表とその後の問題について相談したやうなことはない

乙科生修了式

第二十四期乙科生修了式は三十日午前十一時から警察官練習所において擧行、總代于作洪君は修了證書を授與、問懸家君に優等證書を授與し所長訓辭、修了生答辭あつて閉式したが百名の新巡捕は直に左記諸警察へ配屬される事となり一部分は同日午後二時十分發列車で多數友人に送られて北行した

旅順八、大連十、水上十、小崗子三、沙河口四、金州一、貔子窩二、瓦房店三、大石橋三、營口二、鞍山四、遼陽五、鐵嶺三、三、奉天十、撫順五、蘇家屯開原四、四平街三、公主嶺五、新京十、范家屯二

大橋次長昨夜歸任

【新京電話】滿洲國外交史上華々しい一頁を飾る北鐵讓渡交渉に滿洲國全權として參加、無事調印を終へた外交部次長大橋忠一氏は協定正文及び讓定書を携へ三十一日午後九時着ひかりで歸任した、驛頭謝外交部、丁交通部兩大臣、阪谷總務廳次長、神吉外交部政務、川崎司法兩司長、宮崎情報處長、星野財政部總務司長、吉澤日本大使館參事官等日滿要人多數の出迎へを受け直に一同はヤマトホテルに入つて簡單な歡迎會を開き第一應接室で大橋全權を中心にシヤンペンを拔いて同全權の勞を犒つたが、同全權は一日皇帝陛下に拜謁仰付けられ交渉結果につき復命申上げる筈である、大橋全權は讓渡差し詰め北鐵對ソ聯鐵道とのトランジツト問題が起るだらうがその他の懸案についてもこれから直くに研究に着手する、從つて滿洲國としての方針は決つて

下村大佐赴任

【安東電話】關東軍參謀下村定砲兵大佐は三十一日午前十一時過安赴任した

支那外交部異動

【南京卅一日發國通】外交部は本日左の如く任命發表した

亞細亞司長を命ず　高宗武
紐育總領事を命ず　于焌吉
桑港總領事を命ず　黄朝琴

人事

▲中野四郎氏（奉天省警務科長）三十一日午後六時三十分着列車にて來連ヤマトホテルへ
▲倉田芳松氏（大安汽船公司專務）同上來連遼東ホテルへ
▲板垣征四郎少將（關東軍參謀副長）同日午後八時發列車にて歸任

大觀小觀

▲滿洲には元日が四度ある▲一月の元日は暦年度で萬戸屠蘇を酌交し四月一日は日本側各官廳滿鐵市役所などの會計年度の始まる日▲七月一日は滿洲國政府の會計年度の元日▲十月一日は出廻年度の元日で經濟的活動が始まる▲それに陰曆の正月を合すれば五度のお正月があるわけだ▲日日これ好日とすれば必ずしも、元日と銘打たなくてもよいやうなものだが▲一年の計は元旦にありとすれば、志しを新にする上に元旦が五、六回はあつても惡くもなからう▲滿鐵が四月一日を會計年度としたことは半官半民の會社として政府の眞似をしたにもよるが、社業繁閑よりみて適當な年度の切り方といふべく▲來る今日の昭和十年度から新經濟度の實施をするとあつては、矢張り元日は嬉しいものである▲昭和六年の夏、滿鐵未曾有の赤字で給與引下げの已むなきに至り▲時の江口副總裁は全從を行脚して全社員の哀情に愬へた▲それから四年、先づ昔の率まで還元するのは滿洲事變の御蔭▲減給をあげる前に地下の英靈に感謝せねばなるまい。

專賣公署昇格
專賣署、工廠を擴充
一日附で官制公布

【新京電話】滿洲國では石油專賣實施により事務擴大するため專賣公署官制の改正及び專賣公署を專賣總署と改稱し、更に專賣に關する監督計畫、中央機關の收納賣下げ、緝私の現業方面を司る地方機關を充實し、專賣事業の確立を期する事となつた、從來の專賣公署の事務分掌の內部機關たる專賣署及び工廠を各獨立官廳となす事となり、專賣總署の官制並に工廠官制を制定、四月一日附を以て公布したが、之により表專賣公署長鑑涉副署長は夫々總署長及び副署長に就任すると共に全滿十ヶ所の專賣署が指定された

專賣公署官制

專賣公署官制左の通り改正す

▲專賣總署官制

第一條 專賣總署は財政部大臣の管理に屬し石油類及阿片の專賣に關する事項を掌る

第二條 專賣總署に左の職員を置く

署長	一人	簡任
副署長	一人	簡任若は薦任
理事官	五人	薦任
技正	二人	薦任
事務官	九人	薦任
技佐	二人	薦任
屬官	五四人	委任
技士	七人	委任

第三條 署長は財政部大臣の指揮監督を承け署務を綜理し專賣署長分署長及專賣工廠長を指揮監督す

第四條 署長は專賣署長の處分にして法律命令に違反すると認むるときは之を取消すことを得

第五條 署長は所屬官吏を指揮監督し其の進退賞罰は財政部大臣に之を具狀し委任官以下は之を專行す(六條以下略)

附則 本令は公布の日より之を施行す尙は之に伴ひ官稱を左の如く改稱した

舊稱	新稱
專賣公署長	專賣總署長
專賣公署副署長	專賣總署副署長
專賣公署理事官	專賣總署理事官
專賣公署技正	專賣總署技正
專賣公署事務官	專賣總署事務官
專賣公署技佐	專賣總署技佐
專賣公署屬官	專賣總署屬官
專賣公署技士	專賣總署技士

▲專賣署官制

第一條 專賣署は財政部大臣の管理に屬し石油類及阿片の專賣に關する事務を執行す

第二條 各專賣署を通し左の職員を置く

署長	十八人	薦任
副署長	十八人	薦任
事務官	二十八人	薦任
屬官	二百六十四人	委任
技士	十六人	委任
緝私官	二百三十八人	委任

第三條 署長は專賣總署長の指揮監督を承け署務を綜理し所屬官吏を指揮監督す

第四條 副署長は署長を輔佐し署長事故あるときは其の職務を代理(以下略)

專賣工廠官制

第一條 專賣工廠は財政部大臣の管理に屬し專賣阿片の製造及び試驗に關する事項を掌る

第二條 專賣工廠に左の職員を置く

廠長	一人	薦任
事務官	一人	薦任
技佐	二人	薦任
屬官	五人	委任
技士	七人	委任

第三條 廠長は專賣總署長の指揮監督を承け廠務を綜理し所屬官吏を指揮監督す

專賣工廠官稱左の如し

舊	新
專賣公署事務官	專賣工廠事務官
專賣公署技佐	專賣工廠技佐
專賣公署屬官	專賣工廠屬官
專賣公署技士	專賣工廠技士

廣軌線新從業員の消費組合設立計畫
哈爾濱鐵路局で研究

【ハルビン特電三十一日發】新に派遣された廣軌線從業員は北滿が一般に物價が高く且つ沿線における人口稀薄にして商業機關皆無の處も多いのでハルビンを本據とする

消費組合 設置をしきりに希望してゐるので、ハルビン鐵路局總務課では愈々左の三案について研究に着手した

一、滿鐵消費組合の延長

二、哈爾濱鐵路局管下各線從業員を含む哈爾濱鐵路局消費組合

三、舊北鐵消費組合の繼承

滿鐵消費組合の延長については旣に昨年四月ハルビン滿鐵消費組合が設置され會員七百名を有してゐたが、本年に入つて會員數を增し現在一千四百名となつてゐる、新從業員の大部分が滿鐵社員である關係上、之を擴張して全線に及ぼすことは可能ではあるが、物資配給上の不便、滿人從業員加入等について實情に卽しない嫌ひがあるので、新にハルビンを本據とする哈爾濱鐵路局消費組合設置が

研究題目 となつてゐるが北鐵從業員の立場を考慮すれば、北鐵消費組合の繼承が寧ろ實際的であると見做す意見も擡頭してゐる舊北鐵消費組合は滿ソ從業員全部を網羅しソ聯製品を主として取扱つてゐたもので、今の處ソ聯從業員引揚げ後閉鎖することは大體決定してゐるが、之を繼承しハルビンにて仕入れることにすれば一般商人側の希望も一部滿たされることゝなる

保稅制度創設と倉庫設置地
近く關係當局で協議

【新京電話】滿洲國財政部では營口、北鮮三港における稅關設置問題が解決し滿洲國稅關の設備充實を計つて居るが、康德三年度には舊政權張作霖時代から懸案となつて居る滿洲國

保稅制度 を創設し、先づ滿洲主要都市に保稅倉庫を設置し奧地商人の取引に多大の利便を與へるため、之が實施に必要なる稅關規定の草案を決定し四月一日附を以て稅關官制の一部を改正し、之に伴ふ定員は薦任官十名、委任官六十八名を增員する事となつたしかし殘る問題は保稅倉庫の設置場所及び經營主體の決定で、一、二保稅行政機の及ぶ區域が日本の行政權下にある附屬地に及ぶもの

三東部國境の街三(下)
嚴肅な防備地帶
點在する擬裝のトーチカ
東滿の中心都市東寧

東寧は東滿國境の一縣城に過ぎぬが、滿洲事變以來最も有名な町になつた、事變直後から昭和八年一月までは王德林匪の居城で滿洲國の化外の地であり、現在は滿蘇國境の最も尖銳化した雰圍氣が漂然として響きを殺してゐる場所だ、滿洲地圖を開いて見れば一目で判るやうに東寧は綏芬河が蘇領に入るところにあり、東部國境唯一の平野の眞ン中に位する、王德林匪の據つた理由もこゝにあり、現在では「東寧を見ずして蘇滿國境を語る勿れ」といはれてゐるわけもこゝにある

◇

綏芬河から東寧までは百四十支里、昨年十二月から鐵路局のバスが片道三時間で一日一往復して居る、道路は國道局の修築にかゝり、幅員七米、滿鐵の道路としてはよい方だ、この外に輕便鐵道があるがこれは目下のところでは一般旅客を取扱はない、

バスは午前八時綏芬河發、小綏芬河驛附近まで濱綏線を指呼の間に見つゝ並行し、そこから左折して南下する、寒葱河といふ部落がある、昨年二月大匪賊團に襲はれ滿洲國警察隊一個小隊が全滅した古戰場で今は十個ほどの民家が殘つてゐるだけだ、寒葱河といふ名稱が旣に沈痛な響きを持ち氷を割りながら河を渡る時、ふと「易水にねぶか流るゝ寒さ哉」といふ俳句を思ひ出した

◇

バスは更に寒葱河に溯つて上る難所がノコ〳〵と出て來て行手を橫切る「この間まではいやになるほど滯山居りましたよ」と若い鮮系君が說明してくれた、やがて南天門といふ部落に出る、こゝは綏芬河東寧兩縣の恰度中間に位し輕便鐵道の驛があり皇軍〇〇隊が駐屯してゐる、ほとんど匪賊の巢窟であつたこの沿道が最近とみに平穩となり、鐵路バス營業以來一度も被害を受けないのは全くこのおかげである、南天門の高原が盡きたところから螺旋のやうに深い谷が掘り下げられ、道はその谷底に轉落なく通つてゐる、昭和八年二月の東寧征伐の際、わが軍の〇〇隊が兩側の嶺の上から敵の一齊射擊を受けて大損害を蒙つたところで東寧の邦人は地獄谷と呼んでゐる、バスの窓から見ると兩側の斷崖は五百尺もある切り立てたやうな絕壁で、こゝで俯瞰されては勇猛な皇軍でも施しやうがなかつたらうとそゞろに膚に粟が生じた、鬼哭啾々十滿洲國の奧地にはこんな悲壯な名所が少くないのだらうと今さらながら皇軍の苦心が偲び出されるのだつた

◇

地獄谷を下り切ると廣々とした東寧平野の邊里か行手に擴がつて來てやがて綏芬河(川の名)の畔りに出る、綏芬河は濱綏線の北部の山地から出る小綏芬河と間島省の老爺嶺方面に發する大綏芬河とを合して東寧縣を橫斷貫流し兩岸に肥沃な平野を養ひながら露領に入り、ウラジオの近傍で海に注ぐやゝこしい河だ、バスは國道局の手になつた大同橋といふ木橋を渡り、それからは坦々たる大道のドライヴを樂しみながら十一時東寧に到着した

◇

東寧は人口一萬、事變前までは東寧平野の中心都會として又匪賊の根據地として相當繁榮しただけに市街の建築も堂々たるもので王德林匪の誅求を受けて一時すつかりさびれたが最近秩序の回復と共に再び殷盛に取り戾しつゝある邦人は以前は勿論一人も居なかつたのだが、今では三百人も居り、滿洲里、大黑河、綏芬河を除いては國境において邦人の最も多い町だ、それだけでこの町の意義を察することが出來やう

◇

物々しい黑煉瓦の城門が市街の東端にあり、皇軍の兵士が二名附劍で立哨して通過するものゝ身體檢査をしてゐる、城門を出ると二町ほどですぐ國境たる大湖佈圖河の河岸に出る、河は水の流れてゐるところは僅か四、五間もなからう、一筋さむ〴〵と氷つて魔女の糸切齒のやうに光つてゐるが、渡らうと思へば三つ子といへども渡ることが出來る、しかし河のすぐ向ふの疎林の中には二階建赤煉瓦のゲ・ペ・ウの屯所があらゆる祕密を呑み込んだやうな陰鬱な顏をして立つて居り、一步といへどもこの河を踰えたらどこからヒューンと彈が飛んで來ないとも限らぬ

◇

記者は國境の小河に沿うて更に四五町上流に溯つて見た、こゝは河がぐつとソヴエート領土內に食入した突ッ鼻でその對岸のソヴエート領土には二百六十九米高地と谷々された高地が滿洲領の平野を威壓するやうに屹立し、こちら側は河に沿うて楡の木が五、六本飛び〳〵に生えてゐる、三月十二日に滿洲國移動警察隊の滿人警佐が河を渡つて來たゲ・ペ・ウに逮捕されて銃殺された場所で、東寧の警察隊から鳥渡樓などは出さぬやうに注意された場所だけにあまり氣持のよいところではない、しかし折角こゝまで來て鳥渡を撮らぬのも殘念と二、三枚シャッターを切つたら、案の定、物の二百米ほどの對岸に赤衞軍の正服をつけた哨兵の姿が浮び上つた、見るとそこは巧な擬裝を施してゐるが立派なトーチカ(第百四十五號トーチカ)であつた、さらによく〳〵見ると三十間くらゐづゝ置いて第四百十六號、第百四十七號の兩トーチカが河岸にヅラリとならび、その前には鐵條網が張られてあり更に山の中腹まで見上げると點々としてトーチカの姿を指摘することが出來る、いつの間にか第百四十七號トーチカからも哨兵が立ち上つてじつとこちらを凝視してゐる、薄色の枯草で蔽はれた無名もない小丘であり、殊に春近い午下りの陽をぬく〳〵と受けて滿眼春て寢たる姿の小山に過ぎぬが、これこそ蘇滿國境の最も嚴肅な防備地帶で、何となしに緊張して身內が固くなるのを禁じ得なかつた

◇

東寧を謳つて匪賊を逃することは出來ぬ、事變以來東寧は自稱救國軍王德林の根據地で、獨立國の如き恰好をなしてゐたが、昭和八年一月の東滿道大討伐でさしもの王も部下三十餘名とソ聯領土に逃げ込んだ、その後は王の衞副官孔憲榮が大頭目となり吳義成、三俠、柴世榮の中頭目、小金山、仁義、鐵山、東俠、王嘯山、東山好など小頭目や鮮人共產匪など相互に連絡して神出鬼沒してゐる、殊に孔匪はしば〳〵東寧市街の奪還を策して襲擊しその度に大損害を蒙り、最近は漸く匪勢も衰へたがしかし何分國境を利用して巧に移動するので根絕は却々容易でないやうだ

(彼らはソ聯領土內二十支里までは逃げ込むことを得る諒解を得てゐるといはれてゐる)

◇

東寧縣は面積二百萬晌、可耕地は綏芬河平野の六萬晌で未耕地は約半分あるが匪賊のために旣耕地が放棄されてゐる有樣で、農業はまだ〳〵だ、林業はロシア革命前までは露領に流木して相當の發達を見せたが今は殆ど手がつけられてゐない、縣內到るところに石炭の露頭があり極めて有望視されてゐるが、これまた匪禍のため何時開發されるか見込みがつかない、結局東寧縣の將來は治安回復の程度如何によつて支配されるわけだが國道局の手によつて東寧を中心に道路が各方面に計畫されてゐるから交通網の完備と共に治安も維持され經濟的發展を見るであらう、(和泉生)=(寫眞は滿洲領から見たソヴエート領六二九高地、點々としてトーチカが見える)

傳染病とWC

(抜書歡迎 內以行十五)

◇最近市會で露天市場問題がやかましく論議されたが、國際都市の眞ン中に露天乾燥地をおくわけに行くまい、これは大分世人の注意を引いてゐるから此所には略すとして、一般に日滿人共用の露天共同便所の不潔なことは甚だしい

◇私は下級生活者であるから、時々小崗子の露天市場(一名泥棒市場)に行くが、店舖は監督者の努力の結果、數年來大分整理された點は十分認められるが、あの共同便所の不潔さといつたら實に言語道斷である

◇此露天市場の顧客は滿人よりも日本人の方が多數である、一大デパートである、一寸用便の際足の入れ場所がなく、これから暖氣を增す每にその臭氣はあたりに充滿し蠅は群をなしてゐる

◇その共同便所使用者は露天市場の從業員か、近所の露天商滿人のみであるから、諸種の傳染病の顧客たる日本人に傳播し、よつて市內に分布せられるのである

◇上流社會の人々はあの露天市場に行かれたことはないでせうから氣がつかない、從つて問題にならないかも知れないが一度は行つて見られるがいゝ

◇日本人住宅街の便所の消毒等さうやかましくいふ必要はない、日本人は天性潔癖家であるから放任しておいても大體淸潔が保たれるから寧ろ前述のやうな支那人居住の共同便所を改正し、水便式にして淸潔にすることが最も必要であると思はれる、傳染病もその本源を斷たなければ如何ともすることが出來ないであらう(實見生)

條約を結ぶ必要あり、此

あり、日滿兩國間に條約を結ぶ必要あり、此等の懸案を總括して解決するため關東軍交通監督部、大使館、財政部、滿鐵等の關係者が參集し合同會議を開く事になつて居る

北鮮三港の稅關設置は現地機關との打合せを終へ滿洲國參議府の諮詢を經り次第決定する事となつて居るので公布期日は五月となる見込みであるが、大體六月一日から開港地へ稅關設置を見る模樣で旣に日本側との打合せを了して居る

新潟、北鮮間航路新會社に受命か
大連汽船を除外して

【東京特電三十日發】新潟北鮮間の日滿聯絡航路補助は四月一日より遞信省及び朝鮮總督府より二萬圓宛交附する事となつてゐるがこの受命汽船會社としては大連汽船、島谷汽船、北日本汽船、東京汽船となり、政府が何れの會社に命令するか目下遞信省と朝鮮總督府との間に一致を見るに至らぬ情勢にあり、去る六十七議會でも相當議論のあつた問題でもあり、その成行は政府の船舶行政の不統一を暴露するものとして一般に注意されてゐる、遞信省としては從來の經緯に鑑み大連汽船を受命會社より除外する方針で、一方島谷(資本五百萬圓)北日本(三百萬圓)北陸(五百萬圓)の三會社の統制合同をなさしめて之に命令する事となる模樣で、旣に右三會社は資本金一千萬圓の合同船會社を

撫順炭輸入數量
【前年と同樣三百十七萬噸】

【東京特電三十一日發】十年度の撫順炭內地輸入數量の協定交渉は滿鐵と昭和會との間に交渉中のところ、本年は滿鐵の輸出能力が滿洲における需要激增のため縮小してゐるため增量を要求せず前年通り三百十七萬噸で圓滿に協定成立した

新設する事に相談纏まり、近く三社共同の聲明を發する事になつてゐる、斯る事情から遞信省の命令書交附も遲れ一切の發表は四月十日頃となるらしい

農會代議會

大連農會代議會は三十一日午前十時より民政署會議室で開催、左記議案を附議、午前中第一、第二、第三議案を可決、午後續開した

一、評議員選擧

二、昭和十年度歲入歲出豫算及事業方法

三、昭和八年度歲入歲出決算及事業報告

四、主欵變更の件

卽ち副會長、評議員の任期滿了に伴ふ後任選擧について副會長は水谷會長指名で栗屋萬衞、孫分敏兩氏に決し、評議員は互選で午後の

銑鐵建値纏らず

【東京特電三十一日發】四月以降の銑鐵建値問題は製鐵引下案が握り潰しになつた爲め商工省より至急解決を迫られ、三十日午後關係者協議會を開いたが、日鐵、滿鐵側の主張隔たり纏まらなかつた、卽ち新建値につき商工省は平均四十七圓七十五錢以上は許さぬ方針にて日鐵は仕切値段四十五圓六十錢にて滿鐵と同一レベルを主張するに對し滿洲側は四十八圓二十錢を主張した爲めである、小日山共販理事は更に商工省の意向を確めて協議を繼續する筈

會議に回附されることになつた、なほ十年度歲出歲入豫算は次の如くである

▲歲入

經常部	三〇、五三二
臨時部	一、五〇〇

▲歲出

經常部	二八、六三二
臨時部	三、四〇〇

無資格教員の檢定試驗

【奉天電話】奉天省各縣の學校教員は九千五百餘名に達し、その中師範學校卒業者は極く少數で、他は各種學校卒業者若しくは無資格者が大部分を占めて居り、最近新制の師範卒業生が增加し教員過剩を來しつゝあるため此等無資格者を整理する事となり、省公署では無資格者に對し檢定試驗を實施する事に決定、目下文敎部に申請中で認可指令あり次第實施する筈である

第一期決算報告
(康德元年十二月卅一日現在)

貸借對照表

資產の部

科目	金額
興業費	[illegible]
關係會社投資	[illegible]
貯藏品	[illegible]
商品	[illegible]
未收金	[illegible]
有價證券	[illegible]
受取手形	[illegible]
差入保證金	[illegible]
預金	[illegible]
當座勘定	[illegible]
現金	[illegible]
假拂金	[illegible]
創立費	[illegible]
受入證券	[illegible]
合計	一〇〇、九六六、〇〇〇・六八

負債の部

科目	金額
資本金	八〇、〇〇〇、〇〇〇・〇〇
未拂金	[illegible]
受入保證金	[illegible]
社員貯金	[illegible]
社員身元保證金	[illegible]
假受金	[illegible]
差入證券	[illegible]
貨幣交換差益	[illegible]
當期利益金	[illegible]
合計	一〇〇、九六六、〇〇〇・六八

利益金處分

一、金貳拾九萬六千四百貳拾貳圓六拾五錢 當期利益金

右利益金を處分すること次の如し

一、金參千圓 法定積立金

一、金參萬圓 從業員退職給與積立金

一、金貳拾六萬參千四百貳拾貳圓六拾五錢 後期繰越金

右之通候也

康德二年三月二十日

滿洲電業股份有限公司

社長	吉田豐彥
副社長	入江正太郞
副社長	孫澂
常務取締役	小池寬
常務取締役	高橋仁一
常務取締役	石橋米一
常務取締役	王聘之
取締役	林鶴皐
取締役	岡村金藏
取締役	溫和
取締役	古泉光男
取締役	迫喜平次
取締役	奧村愼次
取締役	趙壽芳

右調査候處相違無之候也

常任監査役	高橋貫一
監査役	巴英額
監査役	谷川善次郞

謹告
(三月中就職決定者)

英文邦文タイプライター科卒 百武イシ枝
滿鐵本社文書課附採用 英文邦文タイプライター科卒 並河澄江
淺野物產大連支社附採用 邦文タイプライター科生 瀨川マサ
大連汽船本社文書課附實習生 英文邦文タイプライター科生 藤原正子
大連汽船會社滿洲ドック附採用 英文邦文タイプライター科卒 寺脇スズエ
滿洲昌光硝子會社附採用 邦文タイプライター科研究科生 塚澤光子
大連商業興信所附採用 邦文タイプライター科生 瀨河眞砂子
コロンビア會社大連支社附實習生 邦文タイプライター研究科生 渡邊文子
連鎖商店街事務所附採用 邦文タイプライター研究科生 本田靜子
日清興信所附採用 邦文速記科及タイプライター科卒 福光禮子
日滿電業公司新京本社重役室附採用 英文邦文タイプライター科卒 幡澤滿子
營口海邊警察隊附採用 邦文タイプライター科卒 林左乃
鐵道電燈局長室附採用 英邦文タイプライター及邦文速記科卒 野口桂子
安東省公署總務廳附採用 英文邦文タイプライター科卒 眞鍋君子
邦文タイプライター科卒 鐵田スエノ
邦文タイプライター科卒 吉田豐子
邦文タイプライター科卒 下內オトキ
邦文タイプライター科卒 木村ツサ子
ハルビン鐵路局文書課附採用

右會員諸氏に謹告仕候間同窓會に依る文書の往復は各社同人宛被下度此段謹告仕候也

昭和十年四月一日

大連市西廣場映樂館橫
英和タイピスト學院
英學會
電話二・四三〇八番

剃妻する子儀病氣加療中の處養生不相叶三月三十日午前一時死去仕候間此段謹告仕候

追而四月一日午後四時卅分於西本願寺告別式相營可申候

大連市初音町二四七

昭和十年三月卅一日

親戚總代 奧村茂三郎 奧村茂平 小森兵衞
友人總代 奧田千三之郎

海に山に 名所を紹介

鐵路總局の遊覽者誘致 奉山線から着手

【奉天】旅行シーズンを控へ滿鐵、鐵路總局の旅客課では內地より新興滿洲を訪れる見學團、視察團に對する沿線事情、名所、舊蹟等の紹介準備に大童となつてゐるが

殊に 總局では北鐵接收による視察團の激增を豫想し、サービス上遺憾のないやうに準備を進める外、沿線名所、舊蹟を廣く紹介するため遊覽者の誘致方法を講じてゐる

即ち既設名所としては吉林、呼蘭、閭山等であるが、北鐵接收後廣軌線沿線札蘭屯、一面坡等も之に加へ、就中奉天を中心とした遊覽地としては奉山線の閭山、葫蘆島、奉吉線元帥林等の紹介に努め、閭山は大虎山より七里隔り之を見物せんがためには一泊乃至二泊を要し、現在同地には支那旅館あるのみで不便あり、係員が近く實地調査をなし、又元帥林も日歸りで充分遊覽出來るやうに列車の運轉、同地の遊覽諸設備をなし

その 他海水浴場として葫蘆島、山海關の設備等の計畫を樹て山に海に遊覽地として、將又夏季の避暑地として永久に誇る名所の完備に力を注ぐことゝなつた

老夫婦の珍劇

所もあらうに奉天驛頭に 犬もくはぬ喧嘩のはて

【奉天】春の訪れに最近家出、自殺等が度々起きてゐるが、三十日これは珍しい五十五歲の婆さんと六十六歲の爺さんの夫婦喧嘩が、所もあらうに奉天驛で行はれ大活劇を演じた揚句若い息子に引取られたといふ話があつた――この爺さん婆さんは奉天十間房居住岩山順三郎(六六)氏=假名=同妻つや(五五)さん

三十年間連れ添ふ婆さんと兎角折合が惡く、三十日も夫婦喧嘩の揚句遂に婆さん年甲斐もなく一杯引掛け郷里福岡に歸るといひ出して柳行李を横抱きに飛び出したので、爺さんも捨てゝも置けず後を追つて驛に馳付け一生懸命止めたが、婆さんは醉つてゐるのと持前のヒステリーで爺さんのいふことを聞くところか爺さんに喰ひつくはね飛ばす騷ぎ

爺さんはそこで金さへなければ歸郷出來ないだらうと、今度は大きな蟇口の奪ひ合となり毆るわめくの大活劇、仲にはいつた驛事務、警官も一時はあつけに取られる始末、トド息子を呼び出して連れ歸らしたが奉天驛始まつて以來の珍劇であつた

鞍山社員會の記念日

【鞍山】滿鐵社員會鞍山聯合會では一日創業記念と社員會結成記念日を迎へるので同日午前九時半より鞍山中學校庭に全會員集合して左の通り記念式を擧行し引き續き午後は演藝館において社員及び家族慰安の活動寫眞會を催すと

△開式辭△國旗、社旗、社員會旗掲揚式△社員會綱領朗讀△聯合會長挨拶△宣言朗讀△十五年勤續社員表彰△社歌合唱△萬歲三唱△三旗降下△閉式辭△鞍山神社、忠魂碑參拜△晝食△映畫會

尚ほ表彰さるゝ十五年勤續社員は

△繁村清智(石炭販賣所)△野田計助(鞍中)△佐藤竹治(同)△村松功(千山驛)△間野山松(鞍山醫院)△坂本源一郎(地事)△三輪年太(同)△樋口治平(同)△井家量策(富士校)△梶川喜也(同)△石川桝吉(鞍山驛)△豐田力松(同)△鮑木長吉(同)

滿洲國皇帝 奉迎送

【鞍山】御訪日の滿洲國皇帝陛下には二日午後零時四十分臨時御召列車にて當驛御通過遊ばさるゝので在鞍日滿官民はこれより先き午前十一時四十分迄に代表者は禮服着用驛ホームに各團體並に一般市民は驛舍北方空地所定の位置に整列奉迎送申上ぐる筈である、なほ當日は市內各戶日滿國旗を掲揚し鐵道踏切は同零時十分頃より御通過まで交通を遮斷して敬意を表すると

御進發の豫行演習 卅日午前宮內府にて

奉天の區制 愈よ表面化す

地方事務所で懇談會

【奉天】伸び行く大奉天に區制を布くべしとの聲は過日の地方委員會においても叫ばれ、町會長の改選期と共に最近に至つて愈々表面化し、區長と町會長の事務に就いては別個の意義もあり、同一にせざるものとして町會長と區長とを分離し、現通學區域による區制を布き、全附屬地を六區とし各區一名宛の區長を置く案が叫ばれ、それに對し町會長と區長の分離による連絡上の不便等も考へられ、その解決は容易ならぬものとして之が善後策に就き三十日地方事務所にて皆川聯合町會長と古館地方係長の間にて懇談する所あつたその成行は各方面より注目されてゐる

警官派出所 奉天に二ケ所

【奉天】事變以來邦人の滿洲進出に伴ふ人員增加により、警察事務に多大の不便を感じてゐたが、今般關東局より全滿十二ケ所に派出所を增設することゝなり、奉天では奉天警察署管內彌生町に一ケ所、領事警署管內城東區に一ケ所、合計二ケ所の新設を見ることゝなつたこれにより市民の不便は取除かれるものと頗る期待されてゐる

もうこの通り… 大正公園の彼岸櫻

御警衛警官

【鳳凰城】鳳凰城警察署田村巡査部長以下二十一名は滿洲國皇帝陛下御訪日御警衛のため三十日午前八時十分發列車にて新京へ向つた

營口社員會 記念日の行事

【營口】四月一日は滿鐵創立記念日に相當するので營口社員會聯合會では同日午前九時より小學校々庭にて擧式

(一)開會の辭(二)國旗掲揚 國歌合唱(三)社旗及社員會旗掲揚 滿鐵の歌合唱(四)國旗社旗社員會旗に敬禮(五)社員會綱領朗讀(六)社員會記念式辭(七)勤續者表彰頌辭(八)勤續者代表謝辭(九)大日本帝國萬歲(十)滿鐵萬歲(十一)社員會萬歲(十二)掲揚旗降下(十三)閉會の辭

以上を終つて三旗を先頭に一同營口神社に參拜する事とし、夜は午後六時より營口座にて記念音樂會を開催すと

鐵西工業地區・經營の方針

梅津專務抱負を披瀝

【奉天】奉天工業土地會社は三十日午後四時よりヤマトホテルに梅津專務就任披露をかね座談會を催し會社の設立經過並に將來の計畫につき說明を試みたが梅津氏の談左の通り

私の肩書は奉天工業土地股份有限公司專務董事といふことになつてゐる、いふまでもなく鐵西百萬坪を經營する

事業主體 はかういふ名稱の滿洲國法人なのである、現物投資の一半は市政公署、即ち滿洲國であるのみならず事業の客體が滿鐵附屬地外にあるのだから自然會社は滿洲國法人になつたのである、而して會社が滿洲國法人たる以上その經營土地に出現する諸事業もまた滿洲國法人でなければならぬやうに考へる向もあるやに聞いてゐるがそんなことはない、その生產品の販路が全滿洲にわたるといふやうなのは滿洲國法人たるべく要求されるだらうけれども、單に附屬地とか或は遠く青島、上海などに消費地を求めやうといふ產業は金資本の日本國法人で一向差支へない、尤も金資本は滿洲國法人であつても許されることは國法の認容するところであるさて現在の

既設工場 が工業會の名にかて要望されてゐる通信、教育、衞生、警備等々の施設だがこれは今後着々進めるつもりだ、大體私は專務經理者として會社內部の機構は成るべく簡易安價に仕立てるけれども、仕事そのものには出來るだけ積極的に乘り出すつもりだから、工場主の要望なども大いに尊重し實質的には滿鐵に依附するとはいへ成果はどしどし擧げて行きたいと考へて居る、唯困るのは課稅の問題であるが既に土地が滿洲國領土內にある以上その課稅權に服しないといふわけには行くまいけれども、しかし工業會あたりが考へてゐるのではないかと推せらるゝやうな突飛な負擔は決して落下し來るまいと思つてゐる、現に市政公署の意見では地方稅の賦課はたとひ營業稅であつても大したものでないとのことであつて國家稅に至りては殆んどいふに足らぬものであるかに想定されてゐる、滿洲國稅法の可否はいはぬけれども少くも現在の附屬地に日本法權下に經營さるゝ

有力法人 (若しありとすれば)よりも課稅の關する限り不利な地位に置かるべしとはどうしても考へられない、產業開發の國策的見地から日本資本を誘致することを目的として生れ出でた地區が附屬地に有るべかりしよりも一層虐待されるであらうといふやうなことは到底想像出來ないことなのである、そこでこの課稅問題が幸ひにこの程度に止まるとすれば外に難關はないと見て差支へなく日本資本も安んじて流注が出來ると信ぜられるのである、私達はそこで今後はこの事情を高調して若し日本資本家に誤解があつたとすれば速かに諒解を求めもするし宣傳にも大いに努めたいと思ふのである

金融合作創業

【營口】營口金融合作社は設立の重責に當つてゐる奧村秀次氏中心に社員一同車輪となつて着々準備を進めてゐたが、先般都市部に一二〇〇名、村落部に四〇〇名の會員入會濟となつたので本月二十二日業務開始に關し評議員會を社內に開催協議の結果、愈々四月一日より都村兩部一齊に開業することに決定した都市部は勿論村落部にあつては昨年の凶作に本年の農耕資金に困窮してゐる折柄合作社の將來を囑望するもの多く[illegible]一日千秋の思ひで開業を待つてゐると

特別警戒を 潛る强盜

奉天に三件

【奉天】滿洲國皇帝御通過を控へ日滿警察が特別警戒網を張つてゐるにも拘らず、二十九日夜は三件の强盜事件があつた

▲二十九日午後九時半頃奉天郊外撫順街中小廟街邦人質商龜井助一方にモーゼル、ブローニング拳銃所持の二名組滿人强盜が侵入、滿人店員三名を脅迫して衣類五十三點(時價七十圓)及び現金九圓を强奪逃走した▲又同じく九時半頃新城子西北方十支里瀋陽縣第七區四家子部落に系統不明の匪賊闖入、數十發の威嚇發砲をなし副村長張玉會方外十一戶を襲ひ馬七頭その他衣類を强奪逃走した▲更に北市場居住馬車夫李某が午後十時頃北市場より二名の滿人を乘せ國際道路を馬路灣南方千代田公園裏に差しかゝつた際三名の乘客は突然强盜に變じ馬車と馬もろとも奪ひ逃走した

要視察人取締

【瓦房店】滿洲國皇帝陛下御訪日もいよいよ切迫したので日滿各御警備機關たる守備隊、警察、[illegible]警察、國境警察隊協力して要視察人要注意人物等の言動に注意し殊に事物に感激し易き性質を有するもの白痴瘋癲精神病者直訴を爲す虞あるもの等につき臨時戶口調査を嚴密に勵行し特に潛入し易き旅館、飲食店、料理店、阿片小賣店等を查察し一方各驛の旅客列車の發着の都度日滿御警衛機關出場峻嚴なる取締をなし萬全を期してゐる

炭坑夫橫死

【撫順】二十九日午後零時半ごろ撫順炭礦龍鳳坑內で突如落岩、作業中であつた採炭工李白太(二九)はその下敷となつて即死、監督菊川豐(三〇)重傷を負ひ直に滿鐵病院に收容した原因目下調査中

柳河縣救濟 義捐金募集

【奉天】鐵路總局ではさきに火災に見舞はれ路頭に迷つてゐる柳河縣の哀れな罹災民救濟の義捐金募集することゝなつた、金錢の多少に拘らず義捐を希望すると

訪日見學武官

【奉天】軍政部では本年度も訪日見學武官を派遣することになり、各軍管區司令部にて之が銓衡中であるが、第一軍管區司令部では左の五名の人選決定を見た

△混成第三旅長李壽山△司令部參謀長高明△同軍需處長周秉衡△同步兵第一團長楊春煊△同司令部附禮部信雄

營口署應援隊出發

【營口】當地警察署では御警衛應援として巡査部長以下〇〇名を大連に派遣することゝなり一日午前九時十分發列車にて出發すと

撫順七區町內會

【撫順】市內第七區町內會では本年度定期總會を開催、役員改選の結果左の諸氏が決定何れも就任した

會長島末連、副會長坂本吉三郎、幹事渡邊政九郎、菱田百助、宮之原誠治、勝田安行、石川龜太郎、一條長五郎、生野龜雄

各地人事

▲林博太郎伯(滿鐵總裁)三十日午前一時三十五分過奉大連へ
▲津田靜枝中將(駐滿海軍部司令官)同上
▲河本大作氏(滿鐵理事)同上
▲カズロフスキー氏(北鐵代表)同日午前六時四十分着ひかりで來奉、同七時五分發新京へ
▲クヅネツオフ氏(同)同上
▲白城定一氏(政友會代議士)同上來奉、同七時三十分發鞍山へ
▲竹下豐次氏(關東州廳長官)同日南行あじあにて過奉大連へ
▲若山善太郎中將(參謀本部附)同上凱旋
▲劉允升氏(チチハル警察廳長)日本の警察制度を視察すべく、王通譯を從へ二十九日午後一時三十分發列車で新京經由渡日

小說 儒林外史

四月二日紙上より連載

原作 吳敬梓
飜譯 瀨沼三郎
挿畫 河野久

解說

儒林外史は西遊記、三國志、水滸傳、紅樓夢と竝び稱せられる支那の小說である。西遊記、三國志、水滸傳、金瓶梅が既に德川時代に邦譯されて今なほ盛んに愛讀されてゐるのに、儒林外史だけは傳はつてゐない。それは別の理由ではなく、エロ、グロ、テロが人を惹きつけること今も昔も變りないからだ。儒林外史にはエロ、グロ、テロがないので、支那では模範的の中等學校國語教科書だといはれてゐる。それで面白くないかといへば決してさうではない。面白ければこそ、以上のエロ、グロ、テロの小說と拮抗して俗間に流行してゐる。

作者は安徽省の吳敬梓、淸の康熙四十年(西曆一七〇一)に生れ、乾隆十九年(西曆一七五四)に死んだ人。一代の大學者であり、大文章家であり、大詩人であつたが、一面には數奇人であり、すねものであつた。先祖からの金持で先祖や一門の中には學者もあり、高官もある家柄だが、自身は學才餘りありながら科擧にも應ぜず、金は使ひ盡して食ふにも困つた。酒を飲んで詩を作り、文を案じて悠々窮巷に自適した。此人が自身及び見聞せる學者官吏などをモデルにして、胸間の磊塊を吐いたのが此小說である。

世は康熙乾隆の文化時代、人心擧げて功名富貴に狂す。功名富貴を求むる途は役人になるより外なく、役人になるには試驗に及第するより外なく、試驗に及第するには八股文に上手になるより外はない。そこで學者も役人も、眞正の學問はソッチのけ、人格道德はどうでもよい。只訓詁章句の末技に拘々たるばかりだつた。官場と學界とは阿諛諂佞詐欺排擠に滿ち風俗は浮華に流れ、道德は型に拘泥して眞情を抑壓した。この時勢相を頭に置くと此小說の妙味が解る。

觀察は透徹、描寫は眞切、儒林、秀才、名士、平民の心情から、社會の情形を活寫して眼前に髣髴たらしめる。痛罵あり、諷刺あり、しかも警句でなく、巧まざるユーモアさへもある。二百年も前の事ではあるが、水滸傳や、金瓶梅を讀んで現在支那の一面を窺ひ得る如く此の小說を讀んで亦現支那の一面を窺ひ得る。

經濟セクション

荒廢鹽田復舊資金 本年は倍額に

鹽務工作で鹽價も下る

【新京電話】滿洲國財政部では建國以來鹽政統一の準備として全滿各地に於ける鹽の販賣、配供、價格の調査を行つてゐるが一方、復縣、營盖等の鹽田開發並に斯業の發展を目的に同地方に鹽業公會を設立せしめこれに對し製鹽資金、荒廢鹽田復舊資金を中央銀行の低利資金により融通してゐるが昨年度は八萬圓に上つたが今年度は更に增額し十六萬一千圓を融通することにより、王道鹽政の實をあげることになつた、なほ大同二年に比しての康德元年の鹽價は財政部の鹽務工作の進展と共に左の如く低廉化してゐる（單位擔△印は低下）

▲吉黑権運署全鹽倉平均鹽價康德元年九圓九六△一圓二四

▲舊奉天省地域小賣鹽價

縣別	鹽店販賣價格 康德元年	前年比高低
營口	七、〇九△	一五
瀋陽	七、五五△	一七
海城	七、二八△	二一
蓋平	七、一三	一三
盤山	七、六五△	九五
撫順	七、七一	〇九
懷德	七、八二△	六二
復縣	六、八七△	三三
海龍	七、七三△	八七
清源	七、五六△	八四
東豐	七、九二△	九二
遼源	八、〇七△	三七
洮南	八、〇四△	二四
鐵嶺	七、五一△	三五
法庫	七、八六△	二七
錦縣	七、二五	〇七
興城	七、一八△	一二
錦西	七、一三△	五〇
北鎭	七、八八△	三〇
義縣	七、八八△	一五
綏中	七、四八	二五
黑山	七、五五△	五九
通遼	八、二三△	三〇
彰武	八、三一	〇六
新民	七、七五△	〇九
西豐	七、八七△	四六
開原	七、六五△	四九
昌圖	七、五四△	五六
金川	—	—
勝檢	—	—
輯安	九、二二△	九八
桓仁	八、四三△	四、六七
鳳城	七、六八△	二五
莊河	七、四二△	二五
岫巖	八、三八△	一二
安東	七、三三△	〇七
梨樹	七、五七△	六八
遼陽	七、二五△	三六
本溪	七、五五△	三八
遼中	七、二八△	八八
臨江	九、五九△	一、一六
撫松	一二、五四△	一、〇六
開通	八、一一	〇四
西安	八、〇七△	七六
台安	七、二七△	八六
安廣	—	—
通化	八、一六△	七八
寬甸	八、六四△	九九
長白	一五、二四△	四、三六
洮安	七、八八△	三三
雙山	八、五〇△	六五
柳河	八、〇六△	八一
輝南	八、一五△	一、一六
鎭東	八、二九△	一、〇六
興京	八、三三△	一四
康平	九、三二	二一
突泉	一〇、〇〇	一、四九
平均	八、一〇△	五一

特產週報 (10)

始終不味商狀で取引は減少

北鐵接收も影響なし

三月二十五日より同月三十日に至る大連特產市場の週間市況を概觀すると北鐵の接收は同二十三日完全に行はれ、不合理運賃の是正、輸送經路の正常化等によつて特產界にとつては一新生面を開き、北滿貨物の大連集中を期待されるに至り、これがため素人眼には直に特產市場に相當の影響を及ぼすかに思はれたが、北鐵接收は既に以前に於て材料出盡しの觀あり、殊に肝腎の歐洲筋が依然として沈默裡に推移したことは、この北滿における一變革に對しても頗る冷靜を極めて何等の材料とならず、只銀價の騰落に追從したり、或は思惑筋の活躍によつて騰落を示したに止り、目覺しい動きもなく、かくて取引高も現物、先物共に前週乃至はその以前に比較すると相當の減少を來してゐる、各品を通じて週初において最も安く、二十七日前後に至りて市場內における買氣の擡頭や賣物薄等を材料として當週中に於ける高値を示した位でその後は單なる仕手關係で騰落を繰返し、二十九日以後は買氣薄と賣物旺盛のため再び落潮に轉じ、不味商狀裡に越週した、今當週中に於ける各品推移の跡を辿れば次の如くである

大豆 週初より人氣なく南支筋の賣物に弱含みを辿り、翌二十六日は銀價の暴騰と奧地筋の賣物ありて低落を示したが廿七日南支筋の買戻に反騰を辿つた、但しこれも束の間で廿八日には邢商及奧地の賣物出で、銀價の崩落も利かず軟調、更に二十九日買氣薄の折柄邢商及び外商の賣りに銀價の暴落も刺戟なく軟弱を示し、週末には邢商、外商及南支筋の一齊賣りに思惑筋の買も材料とならず低落を辿つた

高粱 週初邢商の買に强含みを呈した高粱は、二十六日銀高に押されて反落を辿り、二十七日は納會接近による賣物薄を眺めて昂騰を辿つた但し翌二十八日には南支筋及び奧地筋の賣物ありて一氣に低落し、あと强弱區々を示してゐたが週末には買氣薄と南支筋の賣物出でて弱含みを辿つた

豆粕 週初より買氣なく大豆安に伴つて軟弱を示した豆粕は、二十六日更に邢商の賣に續落を辿つたが二十七日には大豆高と邢商の買に反撥、あと人氣なく區々保合を示し、二十九日には邢商の賣りに油房筋の買戻しも利かず軟調を辿り、週末人氣なく大豆安に伴れて軟弱を呈しつゝ越週した

豆油 週初南支筋及邢商の賣に軟調を辿りあと仕手薄に保合區々を示し、二十七日も人氣依然として引立たず閑散裡に推移して鈍狀を示したが二十八日に至つて南支筋の買氣擡頭に鞘り商狀を辿つたが二十九日には邢商の賣物出でゝ軟化し、更に週末買氣薄と大豆安に伴つて軟調を辿つた

◇今當週中における各品の最高値、最安値及出來高を示せば左の如し

▲大豆（單位圓）

	最高値	最安値
三月末	四八三〇	四六七〇
四月末	四九〇〇	四七四〇
五月末	五〇〇〇	四八〇〇
六月末	五〇七〇	四八七〇
七月末	五一二〇	四九三〇
出來高	三千百三十五車	

▲高粱（單位圓）

	最高値	最安値
三月末	四〇四〇	三八五〇
四月末	四一四〇	三九七〇
五月末	四二〇〇	四〇三〇
六月末	四二四〇	四〇六〇
七月末	四二八〇	四一〇〇
出來高	七百四十車	

▲豆粕（單位匣）

	最高値	最安値
四月限	一四八〇	一四二五
五月限	一四九五	一四三〇
六月限	一四八〇	一四六〇
七月限	—	—
出來高	四十一萬七千枚	

▲豆油（單位圓）

	最高値	最安値
四月限	一四七〇	一四一五
五月限	一四八〇	一四二〇
六月限	一四八〇	一四二〇
七月限	一四八〇	一四二〇
出來高	四萬九千五百箱	

▲現物出來高

大豆 三千三百五十車　高粱 十二車　豆粕 三十二萬二千枚　豆油 九千箱

▲埠頭到着高

	大豆 車	高粱 車	豆粕 千枚
二十五日	一七一	五	一一
二十六日	一九八	一	二
二十七日	二〇六	三	六
二十八日	一一〇	二	三
二十九日	一四九	一	三
三十日	一九八	一〇	三
計	一、〇三二	二二	二八

株式週報 (11)

氣迷深く閑散

目先一段の安値示現か

休日前電力株中心に鐵株方面に物色買人氣强くこれが基調となつて新東、日產を中心に戻り新値を切る好勢に蓋明けしたがこれとて買方の警戒が依然として嚴重な爲め高値には利喰ひ急ぎの賣物が出て伸力に乏しく更に人絹株の惡氣流は絶えず買氣を餒らせるものがあつて、上値を阻止し一般に大保合の範圍を出でない不冴商狀を繰返して來たが、週末に至つて政府は重要法案山積の議會終期に至つて突如會期不延長の腹を定めた爲め關係閣僚の責任問題が論議され且つ天皇機關說で暴露した政府の弱點に對する失望から再び政局の一角を緊張せしむる空氣が市場全般の氣配を軟化に導き、新東は押目買氣配から一轉戻り賣り人氣旺盛な場面と變り東西兩市場では四圓ドタ迄崩れ込み當市は三圓九の安値をつけるに至つて目先き一段の安値を思はせる反動人氣の裡に越週となつた、大勢的には未だ主力株の樂觀期待を棄てをらぬと見受けられるが週初から絶えず相場を壓迫したものは歐洲政情不安とこれに關聯する金ブロック崩壞の切迫が傳へられ、加ふるに米國市場では米棉の崩落、勞働不安、ス株不振の暗影が拂拭されず國內情勢では政局の暗雲、重要商品の慘落等が擧げられ來りこれに對し强氣筋は對支關係正常化の進行、北鐵最後的解決、廣田外交の讓步等を擧げて對抗し月初以來の大相場觀の强硬と俟つて押目買を固持し前週に引續いて地場仕手戰の域を脫せず勢ひ相場は全面的に凸凹の甚だしい不均衡なものであつた、當市も兩市場の一進一退に徒らに氣迷ひを深め概して閑散な商狀を辿り滿鐵の堅調と土木の波瀾以外見る可き商內に乏しかつた、週間の最高最低値及び出來高左の如し

品	最高	最低
新豆	二一四	二〇二
鐵鈔	二五〇	二四〇
滿鐵	二四〇	二三五
土木	六六〇	六五五
大新	二四一	二一一
東新	九四〇	八八八
鐘產	一五一〇	一四三九
日產	一三〇五	一二五六
	一〇五八	一〇〇七

△出來高

定期	四、一四〇〇枚
延	二六、五七〇〇枚
直	一、四九〇〇枚
合計	三二、二〇〇〇枚

錢鈔週報 (10)

滙水軟化に週末、崩落す

環境は不冴材料山積

二十五日より三十日に至る大連錢鈔市場の週間商況を見るに、休日明け二十五日は海外銀塊强含み裡に保合ひ爲替市場また氣迷ひを眺め、且つ相場を動かすほどの特殊材料なく無風沈滯に百三十四圓臺に保合ひあと銀塊强調にニューヨークは六十仙丁度を入れまた歐洲金本位ブロックの離脫可能性濃厚を傳へて一氣に百三十七圓臺に急騰を演じ、折柄四月十三日限新甫立ちたることゝて場面は仕手筋と業者へに活況を呈した、週央銀塊は支那、印度筋の買物に續騰しロンドン二十八片、ニューヨーク六十一仙臺示現と大市騰貴を辿り滙水相場また百四十圓と昂騰せるを入れつひに高値百三十八圓臺を見たるも英國の對支單獨借款說に上海標金の反撥せるため伸び得ず强氣配ながら呆り商狀を辿り後銀塊反落氣配となり、一方圓はポンドにつれ强調を告げ、上海標金市場また銀安と一般買込みの反動もあり一億元金融公債案通過などに反騰せるを眺め狼狽人氣を招致し百三十四圓臺へ突込み波瀾含みとなり、週末なほ銀塊區々ながら上海銀元の趨勢は米支爵者の急落、滙水相場の軟弱となつて現れ滙水の百三十一圓に急落するや當市もつれて百三十一圓臺にまで下げ、あと押目買に小戻しせしも落々たるものあり、あと結局低迷の裡に百三十三圓臺保合ひ波瀾裡に越週した、環境はベルガ貨平價切下げを契機とする歐洲經濟危機一層濃厚化し、ドイツの軍備動議を導火線とする政局不安と交錯し前途全く見透し難く不冴材料山積の狀態であつた

▲三月廿八日限（單位圓）

	最高値	最低値
二十五日	一三五、一五	一三四、七〇
二十六日	一三七、八五	一三六、一五
二十七日	一三八、六五	一三七、三〇

▲四月十三日限（單位圓）

	最高値	最低値
二十六日	一三七、七〇	一三六、一五
二十七日	一三八、四五	一三六、五五
二十八日	一三八、二〇	一三三、一〇
二十九日	一三四、三〇	一三一、一五
三十日	一三三、九五	一三二、四五
出來高	六六、一八〇、〇〇〇	

▲銀塊相場

	倫敦（現物）	紐育
廿五日	二七片八分三	五九仙
廿六日	二七片八分七	六〇仙
廿七日	二八片八分七	六一仙四分一
廿八日	二八片一六分七	六一仙
廿九日	二八片八分三	六一仙
三十日	二七片八分七	六〇仙四分三

商品週報 (10)

麻袋は薄商內

綿糸も新規の仕事は寥々

麻袋 週初產地情報は議筋十六分一安、青筋八分一高、爲替不變と區々材料を報じ鈔票も保合ひながら相場は依然不冴えのまゝ見送り人氣に始まり鈔票高に伴はれて安値には賣物薄く强氣配を示したがさりとて買物も不活潑にて總じて引合鈍な場面に終始し週央に至つて弗々現物方面に纏まつた買氣の潛在が見受けられ旁々在荷薄も手傳つて鈔票の急反落にも案外鈍感の振合で無得に下押しもならず双方探り合ひのまゝ相場の堅調にも拘らず極度の閑散な商內を辿つた、週間の最高最低値及び出來高左の如し

	最高	最低
六月	三八三	三八三
七月	三八一	三八一

綿糸 米棉は先週慘落の跡を受けて引續き軟調裡に十仙臺を彷徨し不安人氣の解消を見るに至らず大阪三品は僅かに大臺を支持して値頃思ひの小掬ひと利喰ひ以外大口商內は手控へ氣味にて、あまり米棉の浮動に連れて小巾高下の呆け氣味を呈し先行不透明の爲め市況は全面的に混沌たる人氣を辿つたが週末に至つて株式安、人絹安の壓迫から再度嫌氣人氣の擡頭となつて各限二百圓大臺を三四圓方割込み不勢を告ぐるに至つた、當市は小口の利喰ひと月末關係の乘替商內以外に新規の仕手は寥々たるものであつた週間の高低及び出來高左の如し

	最高	最低
五月	二〇一五	二〇一五
七月	二〇一七	二〇一七
八月	二〇二〇	二〇二〇

大連港出入船舶（今週入港豫定船）

入港日	出港日	船名	扱店	仕出港	仕向港	主なる貨物の種類數量
一日	五日	東嶋	大汽	名古屋	川崎	揚麥粉一二七三噸客車四輛貨車材料四八噸雜貨一三九二噸積石炭四六〇〇噸
一日	二日	新潮	郵船	大阪	營口	揚麥酒一八〇〇噸砂糖九〇〇噸雜計七五〇〇噸積正油六〇〇噸撒管麥粉五〇〇噸雜貨少々
一日	二日	長平	大汽	塘沽	〃	揚雜貨及安平三〇〇〇噸積硝子一〇〇〇噸個雜貨雜物三〇〇〇噸
一日	二日	宮浦	郵船	神戶	營口	揚麥粉一二五〇噸正油四五〇噸テレビン油三〇噸雜計一〇二〇噸積雜貨少々
一日	三日	佐賀	郵船	鎭南浦	博多・三長	揚雜貨三〇〇噸積豆粕大豆飼料雜貨未詳
二日	四日	長山	阿波	鎭南浦	末定	揚雜貨二〇〇噸積鐵材丸太三〇〇噸
二日	三日	岐阜	郵船	仁川	基隆・高雄	揚雜貨少々積豆粕袋物一〇〇〇噸
二日	八日	（英國）DIOMED	太古	小樽	ロンドン・ロッテルダム	揚ナシ積落花生外一〇〇〇噸撒油七五八噸
一日	末	（英國）GLENAPP	和記	太沽	末定	揚雜物一三〇〇噸雜貨一三〇〇噸積大豆三一〇〇噸薪麥一〇〇噸落花生二五〇噸
二日	末	新京	澤山	長濱	末定	揚礦石一〇〇〇噸材木五〇〇噸積未詳
二日	五日	（諾威）TOURCOING	ブッナー	橫濱	太沽	揚飼料豆粕牛骨四〇〇噸積マグネシヤ一〇〇噸
三日	末	東祥	澤山	仁川	長・博・仁・鹿・三	揚雜貨二〇〇噸積落花生二五噸
四日	五日	（獨逸）ODER	アンズ	太沽	青島	揚鑛加里八噸雜貨三〇噸積粉粕一五噸大豆二九〇噸落花生四〇〇噸撒油
三日	六日	榛太	三井	門司	營口	揚雜貨八二五噸雜貨九二噸積落花生二〇〇噸豆油撒油三八〇噸
三日	五日	明石	大三	仁川	鎭南浦・北陸・大道・大沽	揚雜貨一五〇〇噸雜計八七〇噸外六〇〇噸

大連埠頭在庫貨物出入總覽（單位噸）

品名	入庫	出庫	差引現在高 本年三月二十六日	昨年三月二十六日
大豆（混保大豆・其他大豆・計）	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
吉豆	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高粱	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
包米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大米	—	—	[illegible]	[illegible]
小米	—	—	[illegible]	—
麥	[illegible]	—	[illegible]	[illegible]
蕎麥	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芝麻	—	—	[illegible]	[illegible]
大麻子	—	—	[illegible]	[illegible]
小麻子	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蘇子	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
落花生	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雜穀	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆粕	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雜粕	—	—	[illegible]	[illegible]
獸骨	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆油	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥粉	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
燒酎	—	—	—	—
セメント	—	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵子	—	—	[illegible]	[illegible]
硫安	—	—	[illegible]	[illegible]

週間經濟 廿四日—三十日

二十四日（日） 國道局首腦と委員會を組織して滿洲國交通部政組の具體的方針を決定す

二十五日（月） 滿鐵々道部五月一日を期して職制改正實施

◇北鐵公債第一回發行條件發表と共に豫約申込六倍に達す

◇康德元年度最後の追加豫算國務院會議を通過す

◇昭和製鋼所が職制、分課規定を改正して四月一日より施行

◇京濱線晝間列車一往復增發に決定

◇滿洲苹果內地輸出一應再禁止の模樣

◇奉天花旗銀行營業不振で引揚げに決定す

◇滿洲國石油統制問題に關し、わが政府英米に回答を發す

二十六日（火） 調查費百萬圓を計上して滿洲國國勢調查を本年十月一日實施と決定

◇全滿商工團體が反消運動强化のため新京で臨時總會を開催す

◇滿電十年度上期工費豫算百二十七萬圓を計上す

◇昭和製鋼所職制發表の結果、大異動發表さる

二十七日（水） 取締規定嚴重で入滿苦力激減から大連商議これが緩和を關東局に請願

◇日支關係好轉說に華北邦人企業振ふ

二十八日（木） 日滿經濟委員會設置は遲くも五月中に實現の模樣

◇土建勞働者の渡滿助成に內務省積極的に努力、具體的研究に着手す

◇電々會社總會新京で開催され今期は無配に決す

二十九日（金） 滿鐵明年度豫算認可發表さる

◇石油專賣會社各地の準備成り第一回公稱資本の拂込も完了す

◇貯炭增加の必要から撫順炭四月の發送高一日七百五十車に決定

◇國民政府財政部は中國交通兩銀行を中央銀行に合併、資本金を一億元とし、紙幣を統一に決定

三十日（土） 關東局宅地租を新に設定し、十二年度より實施に決定の模樣

◇石油專賣取締規則は州內にも實施に決定

◇京濱線夜間運轉は四月十日から實施に決定す

スポーツ

▼…若木の緑が燃え立ちいよ〳〵春の野球シーズンにはいる三日の神武天皇祭には恒例による本社主催の實滿混合紅白試合が滿倶球場で午後二時より開催される。續いて二十一日より擧行される本社主催の關東州野球大會に出場する各チームがそれ〴〵實滿兩球場で練習試合を行ふ。

▼…昨年度優勝チーム滿電の新京移轉で同チームの出場はないが、これに代つて新に電々チームがデビューする。野田、宇多村、鈴木等の六大學リーグの猛者連を集めたチームであるので、早くも優勝候補の呼び聲が高い。

▼…內地を風靡して居るハイキング熱が漸く滿洲にも擡頭して來た。永年、社員の健康增進のため盡力してゐた滿鐵社員會體育部と滿鐵運動會遠足部と本社と協議の結果、七日老虎灘コースで第一回のハイキングを行ふことゝなつた。

▼…氣候はよし、櫻の蕾は漸くふつくらとふくらんだ。スポーツに、郊外に、我々の翼を大いに延ばさうではないか（カットは大連滿洲俱樂部マーク、地……綠は白色で、字色は臙脂色）

一日（月曜日）

◇ラグビー…▼育成對滿鐵道工場戰（二時）大連運動場で

三日（神武天皇祭）

◇野球…▼實滿紅白混合野球試合（二時）滿倶球場で
◇ラグビー…▼工專對大連一中戰（十一時）▼大滿對育成戰（零時十分）▼工專對撫順滿鐵戰（一時二十分）▼大倶對大商戰（二時四十分）何れも大連運動場で
◇銃劍術…▼大連在鄉軍人會銃劍術大會（九時）大連一中で
◇國際運輸對撫順滿鐵戰（三時半）▼國際運輸對撫順滿鐵戰

七日（日曜日）

◇遠足會…▼滿鐵社員會體育部滿鐵遠足部本社共同主催第一回遠足會（九時）大連神社前より石槽屯老虎灘方面へ
◇ラグビー…▼工專對大商戰（一時）▼國際對滿電戰（二時十分）▼工專對滿鐵道工場戰（三時二十分）▼大倶對育成戰（四時半）いづれも大連運動場で▼奉天滿鐵對醫大（四時）奉天で

八日（月曜日）

◇ラグビー…▼大連滿鐵對消費組合戰（四時四十分）大連運動場で

十四日（日曜日）

◇劍道…▼大連道場主催全滿劍道大會（九時）大連道場で
◇斷郊競走…▼奉天YEC主催往復斷郊競走（一時）國際運動場で
◇ラグビー…▼大連一中對滿電戰（零時十分）▼育成對大商戰（一時二十分）▼大連滿鐵對工專戰（二時半）▼大倶對滿鐵道工場戰（三時四十分）▼育成對滿鐵道工場養成（四時五十分）いづれも大連運動場で▼撫順滿鐵對奉天滿鐵戰（四時）撫順で▼醫大對奉中戰（一時半）奉天で
◇蹴球…▼大連蹴球聯盟春季リーグ戰第一日（十時）大連運動場で

春は招く

自然に親しめ　脚を鍛へよ
旅大を中心にハイキングの平易なコース案内
（U）

旅大北道路方面コース（2）

前述の如く旅大北道路は蜿蜒五十有餘粁の長距離に亘り、加ふるに杖を曳くべき名所舊蹟の大部分が全コースの中央附近に集つて居るので、旅大兩地のいづれから出發するとしても一日の踏破は甚だ至難である。

▼…故に　五十有餘粁の全行程を滿鐵旅順線並びに滿電バス線の營城子驛を以て東西に兩分し、東コースは營城子より牧城子、田家屯、磊石屯、大辛寨屯を經て周水子或は沙河口を終點とするもの西コースは營城子より西行して双台溝、土城子、火石嶺の各屯を經て水師營、又は旅順を終點とするもの、今一つは營城子附近を探つて双台溝海岸に出で同海岸で滿遊の上營城子に歸着するものの三コースに區別することが出來る。

▼…第一　のコースたる東行コースは周水子まで約十九粁弱（沙河口までの場合は約四二十粁強）第二コースたる西行コースは東行コースよりはるかに長きに亘る約二十二粁強（旅順驛を終點とする場合は約二十七粁強）第三の海岸コースは約十四粁強である、而していづれのコースも往復のいづれかを滿鐵旅順線或は滿電バス線に依らなければならぬ。

▼…即ち　大連より第一コースを試みんとするものは、滿鐵旅順線の便をかりて營城子驛に下車して東行し、これと反對に旅順より第一コースを試みんとするものは、先づ旅順線で周水子に來り同所より北道路を西行して營城子に向ふ。又第二コースを大連より試みんとするならば、滿鐵旅順線を利して水師營に至り、同所を振出しとして東行し、また旅順より試みんとするものは、先づ滿鐵線で營城子に至り、同所より西行する。

▼…右の　如くすれば疲れたとき、各自の歸着地に向つて北道路上を隨時運行して居る滿電バスを利用し得る便がある。兩コースのそれ〴〵の名所地について説明する前に兩コースの距離表を掲げて見よう。

東行コース

營城子驛―牧城子驛間約四粁強
牧城子驛―大東溝間約三粁弱
大東溝―磊山屯間約三粁強
磊山屯―大辛寨間約三粁弱
大辛寨―周水子間約四粁強
（周水子―沙河口間約五粁強）

西行コース

營城子驛―双臺溝間約四粁弱
双臺溝―長嶺子間約四粁強
長嶺子―許家屯間約二粁強
許家屯―土城子間約三粁弱
土城子―水師營間約七粁強
（水師營―旅順驛間約五粁）

昭和九年度　全滿氷上二十傑（四）
◇男子一萬米

順位	氏名	所屬	記錄	會名	期日	場所
1	安達和男	奉天	一九・一六・八	全滿	一・一三	奉天
2	南洞邦夫	同	一九・四九・五	全日本	一・二三	日光
3	河村泰男	同	一九・五二・五	同	同	同
4	木谷德雄	安東	二〇・二三・三	同	同	同
5	三代正勝	撫順	二〇・三〇・五	全滿	一・一三	奉天
6	朴潤哲	新京	二〇・三四・四	同	同	同
7	木谷清	安東	二〇・三七	同	同	同
8	石塚庄三	撫順	二〇・三七・六	同	同	同
9	小倉了	同	二一・四・五	同	同	同
10	執行勇	安東	二一・一五・八	同	同	同
11	大川博	新京	二一・三〇	同	同	同
12	川端利夫	撫順	二一・四・一	同	同	同
13	小石澤光雄	奉天	二二・一〇・七	奉選	二・三〇	同
14	劒本誠德	同	二二・二五・四	全滿	一・一三	同
15	平田長次郎	同	二二・四五・二	同	同	同
16	劉恒敏	同	二二・四八・七	奉選	二・三〇	同
17	湖川博志	撫順	二二・五三・四	全滿	一・一三	同
18	岩溪文造	奉天	二三・三一・四	同	同	同
19	松坂次男	同	二四・三一・二	奉選	二・三〇	同
20	橋本恒	同	二四・三一・五	同	同	同

昨年度平均　二一・二七・九六五　本年度平均二一・三九・六九

本社特選　新進指切棋戰【其三】

平手　先　四段　梶一郎
　　　　　四段　中村熊治

【圖は一四步迄の局面】

△六六步　▲四四步　△六八金上　▲三一玉　△五六銀　▲五四銀　△九六步　▲九四步　△六七金右　▲六三金　△三七桂　累計三十九手
△梶氏持駒　角

講評　土居八段

△此の形勢は双方ともに四、六兩筋が狙ひ場所である、因つて梶君は六八金と上つて自玉を七筋へ置くことは危險である、八八玉、三一玉、七八金と締め、以下敵の横槍に依つて金、銀何れかの櫓の堅陣を布く方が安全である。
▲中村君の六三金は以下金、桂を利用して攻勢の武器に備へ、五四の銀は退却して、銀櫓の駒組みを採らうとの心算である。

觀戰記　七段　荻原淳

◇疑問の六八金上り
六六步、四四步と對立は續けられて、次に五四銀、五六銀の腰掛銀の準備工作が施行される。
このとき梶氏は六八金と上つたが、これは腰掛銀の五六銀より見ては疑問で（六七銀、四七金の形にした場合は七八玉、六八金の構へよりも八八玉、七八金の方が堅固である）當然八八玉より七八金と指すべきが安當と思ふ。
かうすれば敵玉と同形になつてそこの先手の德があるから、勿論この際、八八玉と思はれたが意外にも六八金上りによつて此處に七八玉、二二玉の差異を生じた。
ために常套手段の同型は破れたはたして此の六八金上りの新趣向が効を奏するか？後の運びに却つて興味深いものが期待されよう。

日本棋院　大手合戰譜【卅四局】

先　四段　島村利博
　　二段　伊藤きよ子

制限時間各七時間（但し一分以內は切捨）

○七六りノ十二（62分）　●七九とノ十二（6分）
○八〇ぬノ十一（5分）　●八三かノ十四
○八四をノ十四（6分）　●八七ちノ十一
○八八るノ十二　　●二三劫トれ●二五劫ツグ
所要時間累計〔白四時□□　黒三時□□〕

—【5】—

對局者の言葉

（白）八十二とノゾイてから八十四とハネるのが、こんな場合の常用の運びです
（白）八十六のハネを利かして八十八とカケツグ事になつては、望みが持てましたが―
……二）に一本切りを入れ白（り十三）にツガせて置くのでした白（と十三）の出味が少し違つては來るのですが―

戰の跡　◇黑七十九の引きは愼重に過ぎ、却つて白（と十三）の出切りの味を殘したのが大變だつた、此手は（と十三）に手強く押へ、次いで白八十七黑七十九の時白（ち十）のノビ出し又は八十六のハネを無理手段とすれば白八十から八十ハネる外はなく、次いで黑八十六白（ぬ十）黑（り九）とノビてゐて、格別不可を認められない此の（と十三）の穴を白に狙はれて居る所に、勝敗に關する不安がかゝつて居る◇黑八十一で（ぬ十二）に切りを入れて置くのと、譜の白八十八のカケツギの形とを比較して見ると、その差の明白は合點出來るであらう◇白八十二で單に八十四にハネ、黑八十五となつた後に、白八十二だと黑（か十二）と押へられる、譜の白八十二黑八十三の交換の有無は、黑の眼形に大なる影響を持つ◇白八十八のカケツギとなつては、對局者のことばの通り、繊細ながら白に左袒すべき局面でなからうか

おやつの名物　東だんご　ひたちや
人氣者　大連劇場の角　電二・八五七四

滿日敗退聯珠（廿三局の六）

先番　六段　奥村隆次
後手　六段　岡部靜石
（岡部氏一人勝二人目）

講評　鹿南　水人

本局は、中盤戰の入口にて、岡部君が十六珠以降の作戰をあやまつた爲に以下は奥村君に平易に勝筋を步まれたもので岡部君其の病後の疲勞に禍ひせられた結果とは云ひながら、案外に平凡な一局であつた。

解説　六段　川口直樹

矢ツ張り奥村君の先番勝で終つた。黑三十九珠の後（甲）の四三勝―本局は、岡部君に氣力が充分であつたなら可成り面白い力闘を見られるのであつたが、誠に惜しいと思ふ。白十六珠以降の手順で、岡部君が熟考された時、引き出せば譜の如うに手塞りになると讀めたら、此の十六珠は必らず黑の要點たる右邊に守られたであらうから、全く、意外な大局となつたかも知れない。兎に角、折角期待した一局であつたが、岡部君の病後充分の靜養のされてなかつたことが、返す〴〵も殘念であつたこれで奥村君一勝。次は七段奧津陽石氏の出場―。

ラヂオ　一日

新京百キロ（MTCY五六〇KC）（午後六時―同十時迄）

六・三〇　關於協和會懸賞當選「日滿交驩歌」協和會中央事務局黨庠周（歌詞）解說新京公學校教諭植松金枝（演奏指揮）新京公學校教諭福井はじめ（合唱）新京公學校兒童
七・〇〇　ハーモニカ獨奏　一、獨奏（イ）國境の町（ロ）佐渡小唄　二、二重奏（イ）アルゼンチンタンゴ（ロ）トゼリのセレナーデ　三、獨奏（イ）思ひ出のタンゴ（ロ）ラ・パロマ（ハ）ジプシーの集ひ（ニ）夢のタンゴ　四、二重奏「愛と名譽のために」全日本ハーモニカ聯盟滿洲支部長舟尾勇雄、神克郎
七・三〇（東京）講談―寬政奇談「五平吉陸」寶井馬琴
八・〇〇（大阪）芦邊踊「浮世繪卷」今様繪（長唄）綸敷紙（淸元）繪音頭（長唄）歌繪姿（淸元）歌繪俊（長唄）櫻日本（歌謠曲）鳴物望月朴淸連中、南地五花街連中、
九・〇〇（大連）滿洲歌曲（歌舞伎座より中繼）　一、梅花大鼓「指日高陞」二、京津大鼓「玉堂春」（唄）賈珍（絃子）王蓮臣（二胡）鮑叔朋
九・二〇（奉天）古樂　一、萬年歡　二、臣甸及第（管樂）三、水龍吟（洞簫獨奏）四、迎仙客（管樂）奉天孔學會雅樂班（指揮）周鴻沈
九・四〇　戲劇「掃松」（老生）月紅（胡絃）李樹元（銅胡）陳寶祥「汾河灣」（青衣）美娟（胡絃）連俊和（銅胡）陳寶祥
一〇・〇〇（哈爾濱）蒼劇「紹五娘」（唱）李丕珍、于天爵、李慶鈞（場面）杜春榮、外五名

大連（JQAK 六五〇KC）午後の部

一二・〇〇　時報
〇・〇一　經濟市況（日滿語）ニュース、レコード
一・〇〇（哈爾濱）滿洲歌曲（一）珍珠塔（二）吊金＝（唱）藤月樓王（胡琴）傳益湘（月琴）高雲亭（鼓）陳慶元
一・二〇（新京）ニュース（滿語）
二・〇〇　經濟市況（日滿語）
二・五〇（東京）經濟市況
三・〇〇　ニュース
三・三〇　經濟市況（日滿語）

日滿交驩放送

四・三〇（東京）日本より「滿洲國皇帝陛下の御來訪をお待ち申し上げて」男爵林權助、通譯宮越健太郎
四・五〇（新京）滿洲より「謝辭」宮內府大臣沈瑞麟、通譯宮內府翻譯官淸宮宗親
五・〇〇（哈爾濱）子供の時間―童話「愛國鵝」月輪孝雄
五・三〇　講演「滿鐵と其社員」滿鐵社員會幹事長中西敏憲
六・〇〇　ニュース、告知事項、職業紹介事項
六・三〇　關於協和會懸賞當選日滿交驩歌發表（新京百キロと同じ）
七・〇〇（東京）ピアノ獨奏　一、船唄…ショパン作曲　二、圓舞曲嬰ハ短調…ショパン作曲　三、沈める寺…ドビッシー作曲　四、セギレリヤ…アルベニス作曲　五、火の踊り…ファリヤ作曲　六、「三ツのオレンヂの戀」の行進曲…プロコフイエフ作曲＝アルトゥール・ルービンシュタイン
七・三〇　以下新京百キロと同じ

京城（JODK 九〇〇KC）午前の部

六・〇〇（東京）朝の修養「羅鋒の生活」（二）悉達太子の誕生＝文學博士高楠順次郎
六・二〇（東京）ラヂオ體操
九・〇〇　氣象通報
一一・〇〇　時報、今日のプログラム發表
一一・〇五　マンドリン合奏　一、春のノスタルヂア　二、郭公ワルツ　三、鶯に寄す　四、聞け雲雀　五、花堂　六、バラのタンゴ　七、花＝京城マンドール（指揮）高橋功
一一・四〇　ニュース

午後の部

一二・〇〇（大阪）第十二回全國選拔中等學校野球大會實況（第二放送に依る）甲子園野球場より中繼
一・〇〇　講演「全國小學校敎員精神作興大會を顧みて」京城舟橋公立普通學校長牧野茂方
三・〇〇　ニュース、職業紹介事項
三・二〇　滿洲國皇帝陛下御來訪奉迎交驩放送（大連と同じ）
五・〇〇（大阪）童話劇「大大阪」（テキスト二二ページ）BKコドモサークル
五・二〇（東京）コドモ新聞―村岡花子
五・二五（大阪）講演「近代經濟都市の趨勢」大阪市長加々美武夫
六・〇〇　ニュース、天氣豫報
六・三〇（東京）講演　一、青年學校令の公布に際して…文部大臣松田源治　二、青年學校制度の本旨…文部次官三邊長治
六・五〇　ピアノ獨奏（大連と同じ）
七・三〇―八・三〇迄新京百キロと同じ
八・三〇　時報、ニュース、氣象通報、翌日のプログラム發表、ニュース再放送

奉迎

異人剣法（40）

伊東行男
金子清之介畫

小梅浴衣（その七）

勘太はいきなり裾をまくつて、巳之助の襟もとをつかむと、
「ふざけた野郎だ、こつちへ來い」
と暗い河岸倉の月かげへひきずり込んだ。
「な、なにをなさるんで……」
ふいに暗闇に、巳之助の眼が光つたのを、勘太は見のがさなかつた。
「手前の今の眼付は何だつ」
と、けはしい顔をして、こづき乍ら、
「何だつて手前、のこ〳〵とこの裏口までついて來やがつたんだ。へんにまご〳〵しやアがると、承知しねえぞ。癪にさはる野郎だなア、手前は何にも知らねえらしいが、下田港は大浦一家の繩張りだ。泥棒猫みてえにうろついて、こそ〳〵商ひをするなアやめて貰はうぢやアねえか。商ひをするならするで、ひととほり渡りをつけろ、何とか一應挨拶しろいつ」
「大きに御世話だ」
思ひがけない強い力が勘太の手をふりはらつた。
「おやつ」
と睨んで、
「可哀想に、手前は大浦一家のこはいのを知らねえな。いい氣になつてのさばりやアがると、只アおかねえぞ」
「おどかすねえ」
きつぱりと巳之助は云ひ放つた。打つて變つたその姿はきれいに板についてゐた。
もうさつきから巳之助のこめかみはピク〳〵ふるへてゐたのである。もつて生れたきかぬ氣が、おさへ切れなくなつたのだ。
「かう、俺ア吹けば飛ぶやうな小商人だが、喧嘩の空氣にやア慣れてゐるんだ。ケチな云ひがゝりはそれだけか」
「何をつ」
「置きやアがれつ、御當地貸元さんのいい若え衆が、しがねえ旅の小商人と見くびつて、弱い者いぢめは、あんまり聞かせてえ話ぢやアねえぜ。乾兒が乾兒ならよくしたもので、親分さんもとんだ助平でゐらつしやらア。酔つてゐるのを幸ひに駿者を飛へつれ出すたア呆れ返つて物が云へねえ。喧嘩を賣るなら男らしく、喧嘩の作法をふんで來い」
「うぬつ、ほざいたな」
とたんにひらめく勘太の白刃を
「おつとつと、古いせりふだが、刃物がこはくつちやア金物屋の前は通れねえ」
さつと身をかはした巳之助の手が、すばやく闇にひるがへると、勘太の白刃を叩き落した。
しびれる手首をおさへ乍ら、勘太は巳之助を睨みつけて、
「手前はたゞの商人ぢやアあるめえ、渡世人なら仁義を切れ」
「あはゝゝゝ」
勘太の肩で息するのを、巳之助はさも可笑しさうに、
「冗談云つちやアいけねえ、俺は堅氣の商人だが、非道な事をする奴を、默つて見ちやアゐられねえのが性分なんだ。手荒い事はしたくねえが、もつて生れた癖といふなア、どうにもならねえもんだなア」
「洒落れた事を抜かしやアがる」
勘太はせゝら笑ひ乍ら、明るい濱田屋の二階を見上げて、
「おゝい、みんな手をかしてくれつ」
口に手をあてゝ叫んだのである
どんちやん騒ぎがぴたりととまつて、二階の窓に折重なつて顔が出た。
その時はもう巳之助は、すばやく勘太をつきとばして、ひらりと小舟に飛び乗つてゐた。
月夜の海へさつさと櫓を漕ぎ出し乍ら、河岸つぷちによろめく勘太に、
「おつと危ねえ勘太さん、氣をつけねえと海へ落つこちるぜ。あはゝゝゝ」

滿洲日報
夕刊
發行人 本村武盛
編輯人 橋本喜代治
印刷人 南里順生
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

日滿經濟委員會約定 四月末までには調印

組織、權限概ね決定さる

【東京特電三十日發】日滿經濟委員會組織に關しては昨年末以來外務陸軍兩當局間に現地案に基き協議中であつたが最近兩者の意見全く一致したので目下大藏商工農林等關係各當局間に協議を進め近く原案確定を見ることゝなつたので四月早々樞府に御諮詢を奏請し御裁可を仰いだ上滿洲國皇帝の御歸國後、四月末までには新京において日滿經濟委員會に關する約定に調印を行ふことゝなつた、同委員會は新京に設置されるがその構成は大體左の如し

組織 日滿兩國より同數の委員を任命し幹事若干名を置く、委員長は委員の互選による、委員は▲日本側 關東軍參謀長、駐滿大使館參事官、關東局總長▲滿洲側 總務廳長財政部實業部交通部各大臣の常任委員の外に民間及び學者等より練達の士を自由任命する

權限 日滿兩國政府の提議に基き愼重審議答申する純然たる諮問機關とす

協和會視察團

【京城三十日發國通】協和會訪日視察團一行六十四名は小川益雄氏に引率され二十九日午前七時二十五分着城、一行は市內各所を見學の上三十日午前十時五十分發にて南行した

蘇聯、滿洲國承認提案

米の不干涉政策轉向等を指摘

對英會談

【モスクワ廿九日發國通】二十九日の英ソ會談に於てソ聯側の提言した集團的安全保證機構に關聯しスターリン氏は滿洲國承認案を持出し特に二點を指摘した

一、滿洲國成立の當初はソ聯との間に國境紛爭が絕えなかつたが最近に至り、ソ滿兩國の國境に於ける狀況は著しく改善された

一、米國政府は所謂スチムソン政策を固執し滿洲事變當時は滿洲の新政權に反對したがルーズヴェルト大統領の就任以來斷然不干涉政策に轉向した傾向が著しい

であるとの見解を持してゐる

獨逸を批難

英國內の輿論

【東京特電三十日發】某所着電=ベルリン會商に關するサイモン外相の下院報告に對し英國の各新聞は一齊に之を評論してゐるが英國の輿論はドイツの態度を批難する空氣が濃厚である

極東問題は二次的

英外務の意向

【ロンドン二十九日發國通】イーデン國璽尚書との會見席上スターリン氏が滿洲國承認に言及したとの報道はロンドン外交界に一大衝擊を與へてゐるが英政府としてはヒットラーの再軍備宣言で誘致された歐洲政局の危機打開に急がしく極東の平和工作には氣乘薄の態度だ、外務當局では非公式に極東問題は第二次的關心を持つに過ぎぬとの意向を洩らしてゐる

現地狀況を詳細に報告

入京の谷參事官

【東京三十日發國通】谷參事官は駐滿大使の代理として皇帝陛下を奉迎し又治外法權撤廢や日滿經濟委員會に關する條約締結等の懸案打合せを行ふため三十日午前七時十分着京した、驛頭には柳井東亞局第三課長等が出迎へたが一旦驛邸の後同十時外務省に登廳歐亞局部會に出席し重光次官以下の各局部長に對し

一、北鐵接收後の滿洲治安狀況
一、日滿經濟委員會及び治外法權撤廢に關する現地の意向
一、朝鮮人の移民問題
一、北鐵の改造問題

等約二時間に亘つて詳細報告午後は更に廣田外相と會見し同樣報告を爲した

日滿蘇三國間 平和協定促進策

我外務當局の見解

【東京特電三十日發】英蘇のモスクワ會談において議せられたといふ極東ロカルノ條約問題に關する情報區々なるため外務當局では日本を除外した英蘇會談においてロカルノ問題に突込んだ討議が行はれる筈はないと觀てゐる、なほモスクワ電報が頻に極東問題を傳へるのはドイツの再軍備によつて蘇聯は極東駐屯兵を西方に大移動せねばならぬ狀態に立ち至つたので日滿蘇三國間に何等か平和保障に關する政治協定を促進する爲と觀測される、之に對し政府は日滿蘇三國平和協定に反對するものではないが蘇聯が英國と協議したるかの如き宣傳をなして三國の政治協定を促進せんとするが如き細工は害あつて益なく日本は飽くまで日滿蘇三國のみにて協議すべきもの

關東局行政課長

三浦直彥氏に內定す

【東京特電三十日發】關東局設立以來空席のまゝにて現在武部司政部長の兼任のまゝとなつてゐる關東局司政部行政課長については過般來對滿事務局において內務省方面と折衝人選中のところこのほど靜岡縣學務部長三浦直彥氏に內定、四月一日附をもつて發令をみる豫定である、同氏は任命とゝもに直に赴任する筈である、なほ同氏は明治三十一年和歌山縣に生れ東大佛法科卒業福島縣靜岡縣の學務部長に歷任した

歸順匪約四千

北滿警備一年間の討匪二千

凱旋若山將軍着連

赫々と輝く武勳を北滿の地に殘して參謀本部附榮轉の途についた若山〇團長は下田參謀、石濱副官並びに弘前第三十一聯隊轉補の樋口少佐と同車にて沿道の日滿官民の

歡送を受けつゝ三十日午後六時三十分あじあで滿洲最後の地大連に到着した、驛頭には八田滿鐵副總裁、山西理事、岩井大連在鄉軍人會聯合分會長、小川大連市長、水谷民政署長、各警察署長始め國防婦人會大連支部員等千餘名の官民が出迎へ、日章旗、聯隊旗、高張り提灯の渦卷き、ブラスバンドの奏樂、沸き上る萬歲の怒濤の中に若山〇團長は颯爽たる雄姿を現はした、數千の堵列の市民、學生に擧手の禮を爲しつゝ自動車にて直に滿鐵主催の午後六時半からの歡迎招待宴に出席のため滿洲館に向つた、これより先

記者は一行を普蘭店驛まで出迎へたが車中特に別室に休息中の將軍を訪へば威あつて猛からぬ溫顏に柔かい笑みを浮べつゝ

感想は何にもないよ

と答へつゝ左の如く語つた

昨年の四月から北滿の警備についてからまあ殆ど一年滿洲に駐在した譯だ、その間本部隊の擔任地全部隊に亘つて匪賊討伐に當つたが匪賊の討伐數は約二千歸順したものは約四千程であり討伐の最も大きかつたのは昨年の十月、十一月に行はれたものだ、最初四月來た時は隨分治安が亂れて居つたがこの頃は大分落着いてゐる、特に北鐵接收後は格段の違ひがあると思つてゐる、北鐵接收そのものは匪賊に

直接關係はないが極東におけるソ聯の大動脈が失くなり滿洲國の交通が自由に出來る樣になつた事は間接的に多大の効果があると思つてゐる、何か手柄話がないかつて?さあ手柄話もないが特に誇つていゝと思ふのは軍紀の嚴肅が終始一貫保たれてゐる事である、討伐の爲めこれまで百名位の戰傷者と現在も約二百名程負傷のため臥床してゐるが士氣の旺盛は愈々增して行くばかりである

と失ひし部下や傷ついた部下に溫かい思ひやりの情を示しつゝ語を結んだ、なほ將軍は同夜星乃家に一泊三十一日午前十時大連出帆うすりい丸で離連し三日神戶着、東京着は七日の豫定である(寫眞は大連驛頭の若山〇團長)

歡迎晩餐會

滿鐵主催の若山將軍歡迎晩餐會は三十日午後七時より滿洲館で開催された、若山將軍以下幕僚三名を主賓に林滿鐵總裁、八田副總裁、郡山理事、河本理事、佐々木理事並に佐藤殖產局長出席歡談裡に同八時過ぎ閉會した

重工業品を購入

近く日本に專門家を派遣調査

北鐵讓渡の現物受取

【東京特電三十日發】モスクワ來電によれば北鐵讓渡の現物受取りに關しソ聯が如何なる商品を得るか興味を以てみられてゐるがソ聯の希望は輕工業品より寧ろ重工業品の購入にあることが判明した

即ち外國貿易人民委員會では六名の各方面專門家を選び近く日本に出張せしめ如何なる產業部門が卓越してゐるかを調査して然る後購入品目を決定することになつた

而して同委員會はこの對日大量注文を機會として最近特に事變以來日蘇貿易が不振に陷つた原因としては兩國の政治的關係の緊張を擧げてゐるが若し日蘇の經濟關係が改善されゝば同時に貿易關係の改善をも期待し得るとの觀測より通商條約締結の必要を力說してゐる

鹵簿豫行演習

滿洲國皇帝陛下御訪日の日も迫り、各方面とも奉迎準備に忙殺されてゐるが、當局では三十日午後三時半より當日の鹵簿を構成する全車輛を大連驛前車場前廣場に集め田邊警察部長、石橋保安課長等が指揮に當り當日の御道筋に從つて埠頭まで豫行行進を行つた

伊藤公の憲法義解

政府、公定解釋とせん

【東京特電三十日發】政府は憲法學說問題解決に關し大體後藤、小原、松田三相をして當らしめ先づ司法省は同問題が告發されてゐるのでこれが處理に當るべく美濃部博士を召喚する模樣であるが、博士の著書が不敬罪を構成するとは俄に斷定し難い模樣である、しかし政府は著書の不穩なる部分に對し修正削除を命ずることゝなるべく、軍部の要望する憲法學說に關する政府の公定解釋に關する聲明については伊藤公の憲法義解をもつて公定解釋と見なすものと觀測される、いづれにせよ本問題は他の憲法學者の著述や各大學の講座にも波及してくるので政府は苦慮してゐる

滿洲國承認案 遂に不提出

ベルギー首相ジ氏

【東京特電卅日發】ベルギー首相ジーランド氏は滿洲國承認案を議會に提出すると傳へられたが某所着電によれば卅日の下院にソウエート聯邦承認案を提出し可決されたのみで滿洲國承認案は提出されなかつた、蓋し同政府は滿洲國承認の意圖あるも聯盟加盟國として自ら先んじて承認することを躊躇してゐるので聯盟の空氣が好轉するまでは承認を差控へる意響である

京濱・滿鐵線連絡 中繼線愈よ着工

同時に新京驛大改造

……接收後の廣軌線、京濱線と一社線と連絡に伴ふ新京驛の大改造、及び六キロの中繼線敷設工事は三十日の滿鐵重役會議において決定をみたので直に着工することゝなつた、滿鐵本線との直通連絡は寬城子方面よりのスウイッチバックを廢して新京驛から東北火葬場南側を過ぎ寬城子東北點において廣軌線と連絡するものであるがこの間の軌條約六キロの敷設工事は相當難工事である、これを始め新京驛の改造を含み工費約三百萬圓を要するもので直に着工、來年一ぱいに完成するものである

方面助成會

近く活動開始

豫てより關東局に認可申請中であつた財團法人方面助成會は三十日午後認可されたのでいよいよ近く活動を開始することになつたが本部を大連民政署內に置き會長には谷水民政署長が任ずると

大連市豫算 認可さる

大連市十年度豫算の中市債の分は關東局にて、一般豫算は大連民政署にて審議中のところ三十日午後それぞれ認可が下された

蘇聯兩代表

けふ哈市出發

【ハルビン特電三十日發】北鐵讓渡協定文を携へて本國にかへるクヅネツオフ、カズロフスキー兩代表は三十日午後四時三十分臨時旅客機でハルビンに到着、ソ聯側スラウツキー總領事、バンドウラ元北鐵理事、ルデイ元管理局長其他日本側森島總領事、佐原鐵路局長等の出迎へを受けソ聯總領事館に入つたが、三十日正午から鐵北倶樂部ではソ聯鐵道幹部及び高級社員の最後の懇親會を半日がゝりで催してゐるので兩氏は總領事館で一休みして直に右懇親會に出席待構へてゐた一同から歡呼をあびて東京における土產話に花をさかせた、なほ兩氏は卅一日朝八時發歸國の筈(寫眞は東京驛出發の兩代表―右より見送りのユレニエフ大使、カズロフスキー極東部長大橋外交部次長、クヅネツオフ氏)

人事

▲竹下豐次氏(關東州廳長官)三十日午後六時半着あじあで歸連
▲大內成美氏(大連市會議長)同
▲西山左內氏(電々監査役)同上
▲酒井榮藏氏(大滿洲國正義團主盟)三十日午後八時發列車にて北行
▲神吉正一氏(滿洲國外交部政務司長)同歸任

大觀小觀

列國の滿洲國承認は一九三三年において最も必要であつた▲建國三年後の今日、堂々たる國步を續けつゝある新帝國に對して承認も不承認もあり得ない▲何等かの利益と交換的な「承認」の如きは滿洲國を侮辱するものである▲又今更二三の國が承認してもそれで國際關係が緩和するものでない▲現にソ聯の如きは事實上承認して居ればこそ自ら國境防備を固めてゐるのではないか▲日支關係正常化の第一步を踏み出したと傳へられること久しい▲いつまでたつても第一步で未だ第二步に入つたことを聞かない▲今期議會で流れた議案は米穀、關稅、肥料等々孰れも國民生活に直接關係ある重要案件▲殊に生產者、中間業者、消費者の利害が交錯するデリケートな問題であつた▲現在の議會は斯樣な問題を適正に解決する能力がなく政府亦確信ある方針を持たぬことを意味する▲大連市が土地所有者の課稅を增加することもいゝが▲新稅な場合に負擔を增すものは所有者でなくて借用者であり市民經濟である事實を忘れてはならぬ。

愛戀十字街 (26)

淺原六朗
橋本八百二繪

現實と花 (六)

明子はその夜をとほして、體が縮くなるやうな苦しさのなかにゐた。

強くでてくる者に對しては、強くはつきりと出られる明子であつたが、昨夜の母のやうに眞實泣いて詫びられたりすると、自分を犧牲にしても、母とこの家を救ひたいやうな氣持になる明子だつた。父の死後、年老た母や妹のことを想ふと、我儘ばかり云つては居られない自分が考へられたのである。

然し今になつて、結婚のことをもう一度考へてみてもいいと云つた處が、すつかり腹のきまつた母は、今度は逆にきつぱりと反對することは解つてゐた。母は自分の心がさだまると、翻然にまよはされる人ではなかつた。

その日の午後、明子は何氣なく友達の所に行くと云つて家を出た。ともかくどんな事情になつてゐるか、有川のところに行つて委細をきいてみようと想つたのである。

ぽかぽかと暖かい陽ざしで、省線にのつて市ヶ谷のあたりにくると、外濠の水に漂ふ波の光りにも、櫻の春が想はれた。

東京驛で電車を降りて、Kビルにある三光商會をたづねると、有川はにこ／＼と明子を應接にむかへ入れた。

「お孃さま、おかげで商會の方もうまく行つてゐます。今日も大口の注文が一つとれた處で御座いました。それにこれからは土曜日毎に、奧さまの所に、私が御報告に行くことになつて居りますから」

「いろいろ本當に御厄介のことと存じます」

「いや、なアに、かうなれば私も更に一生懸命努力いたします。決して御心配下さいますな。商會の方は、不肖ながら私がお父さまの御遺志を守りとほしますから」

「母からもうかがひましたが、手形とかの方はどうなりましたでせうか?」

「さあ、それで御座います。大體の點はお母アさまからも、お聽き及びで御座いませうが、實に厄介な問題で御座いまして、この商會の成績のいゝのを見込んで、先方では乘つとつて仕舞ひたいと企らんでゐるやうなんで御座います。どつこいさうは行かないと、押へに押へて、頑張つて居りますもの、手形は御存じのとほりすぐに法律的効力が生じますので、それを考へますと、故社長の御遺業もこれまでかと、心が暗くなります」

「それは、毎月お拂ひして行くとか何んとか、先方に諒解して頂く方法はないものなので御座いませうか?」

「その點については、青地君と共に出來るだけのことはしてみました。處が、先方ではどの條件も承知しなかつたので御座います」

と、有川はこの件について話をくど／＼と說明してきかせた。そして最後に、

「お孃さま、あのお孃さまの縁談の件、多分お母アさまから御聽きになりましたでせうな。これは決して三光商會の危機に結びつけたわけでは御座いませんが、御孃さまに御承諾さへして頂ければ、この危機は切りぬけられるので御座います。先方は、學問もあれば人格もたかい方で御座いまして、故社長も實はこの縁談をおのぞみになつて居つたので御座いますよ」

有川はせき子に云つたよりも、もつと熱をもつて同じことを繰りかへしてきかせた。

日・滿元首御會見

歴史上久遠の御盛事

四月六日、宮中鳳凰間にて

御訪日―第一の御儀御治定

【東京三十日發國通】四月六日宮中鳳凰間における天皇陛下と滿洲國皇帝陛下の歴史的公式御會見は皇帝陛下御來訪第一の御儀として日滿親善史上久遠に記録さるべき御盛事であるが、當日の御次第は三十日左の如く御治定になつた

「此の日」滿洲國皇帝陛下には秩父宮殿下と御同乘、金色の御紋章燦然たる儀装馬車に召され赤坂離宮御出門、二重橋正門から御參入、御車寄には松平式部長官御出迎、天皇陛下には御侍從長を召され同階上まで親く御迎へ遊ばされそれより松平式部長官の御先導にて鳳凰間に進ませられ、皇后陛下に天皇陛下の御紹介にて初の御會見を遊ばさる、鳳凰間にて三陛下には秩父宮殿下と御椅子に倚らせられて茲に光輝ある公式御會見を行はせられ、原田、岩村兩御用係御通譯申上げて滿洲國皇帝陛下には帝政實施に際し

「秩父宮」殿下を御差遣遊ばされたに對し御丁寧の御挨拶あり、天皇陛下よりも懇なる御挨拶あつて更に約三十分間に亘つて種々御歡談を續けさせ給ひ、滿洲國皇帝陛下には此の時天皇陛下へ同國最高勳章大勳位蘭花章頸飾及び建國功勞章を、又皇后陛下に大勳位蘭花大綬章を御贈進遊ばされると承はる、終つて天皇、皇后兩陛下には丁滿洲國公使、沈宮内府大臣以下高等官四十九名の隨員に拜謁仰付けられ、茲に皇帝陛下には御暇乞を告げさせられる御豫定である

晴れの日の御警衞

御奉拜心得決定

大連水上署公表

大連水上署では滿洲國皇帝陛下御訪日の日もいよ〳〵切迫したのでその御警衞並に奉拜者その他について種々協議の結果、その成案を得たので三十日午後三時半、沿道奉拜者の心得、港内船舶の心得、團體奉拜者の心得等につき左の如く發表した

沿道奉拜心得

港橋より埠頭立關まで交通を遮斷、電車は五時限り、諸馬車及び歩行者は四時五十分限り、埠頭ビルより一般奉拜を許さず、埠頭ビルその他沿道に面せる窓は全部閉鎖、高所よりの奉拜、屋上の出入等はいづれも嚴禁、四月二日午後二時より甲埠頭、第二埠頭、乙埠頭の作業は中止、作業中止中從業者は全部現場より退避すること、苦力は華工會社にかて碧山莊に收容のこと、その間貨車車馬その他一般の通行を禁ず（但し特殊奉拜者は除く）待合、ベランダ、屋上及び跨線橋は四月二日正午より御召艦出港まで警衞關係者及び特に許可せられたる者の外出入を禁ず、待合内各店舖は當日門戸を閉鎖し出入を禁ず、待合所各御通過路、第一埠頭、乙埠頭に到る各倉庫は門戸を全部閉鎖す

◇…海上船舶の心得…◇

二日の當日は海務局、滿鐵、水上署は警備船を組織し相當數を以て海上の船舶整理、御進路及び海面の警戒に任ず、御召艦より一〇〇米以内に船舶が航行し停泊することを禁ず、當日正午より御召艦出港まで第一埠頭、甲埠頭及第二埠頭、東側岸壁には一般船舶の停泊を禁ず（但し警備に必要な船舶を除く）

團體奉拜者心得

甲埠頭は六千名、第二埠頭東側岸壁は一萬四千名とす（但し團體は陸海軍現役將校、學生、在郷軍人、滿洲國各學校、國防婦人會、愛國婦人會の順序に統制ある責任者が統率すること（一般奉拜を禁ず）前記奉拜者は午後四時三十分迄に全部指定位置に整列する事、團體員は詳細に亘つては水上署の指揮命令を仰ぎこれを遵奉する事、御成所御道筋の清淨については充分考慮し清潔と美觀に努める事、埠頭構内奉拜者は各團體毎に表示マークを附する事、御用通信及びラヂオ放送等を準備す、昇降機は午後四時以下一切使用を禁ず

埠頭の淨化

晴れの日を前に

大連埠頭のお掃除が三十日正午から始まつた、これは滿洲國皇帝の御渡日を前に、綺麗さつぱりと埠を落し、美しい姿で奉迎しようと云ふ心懸し……監督以下九名の消防隊員がホースを向け、甲斐〳〵しく働き廻り、埠頭ビルに着手約二時間ですつかり洗淨を終了した

黑字の恩惠で

歡喜の滿鐵社員

新給與制

一日から實施

在勤手當の引上を始めとして

增額―百五十萬圓

滿鐵は事變前極度の營業不振に因り支出を節約するため昭和六年八月社員の本俸以外の諸給與を改定し在勤手當は一律に一割減、家族手當は半減しその他賞與、旅費等の支給率を低減し當時年額約六百萬圓を

節約　したが事變後營業の好轉に伴ひ賞與、旅費は殆ど減給前の狀態に復りたゞ在勤手當及び家族手當が低減のまゝ現在に至つてゐたが會社當局では社員會の給與復活の要望もあり新情勢に適應する給與制を設定すべく昨年來人事課を中心に種々案を練り昨年末社議を決定、その後監督官廳の諒解を求むるため折衝を重ねてゐたが、この程その諒解を得たので三十日本年度

最終　の重役會議において審議の結果四月一日より新給與制を實施するに決定し石原人事課長より給與改正の要旨を左の如く發表した

在勤手當改正

一、新給與制は全體的には向上してゐるが、高級社員に取つては必ずしも有利ではない

二、社線外勤務者に對しては交通上の不便、精神的苦痛を考慮して從來比較的高率の在勤手當を支給してゐたが現在既に交通發達し且つ一般的に情勢安定するものと見越し在勤手當の基本率を引下げた

三、在勤手當は在勤地別を從來社線は五區分、社線外は十二區分に分けてゐたが新給與制は社線は從來通り五區分であるが社線外は半減して六區分とし且つ舊制では最高十八割であつたものを新制は最高（滿洲里、大黑河同江、熱河自動車線等）を十三割と定めたので邊陬在勤者には著しく不利となり平均して月俸の

四、從來社線の州内と州外の手當の差は五分に過ぎなかつたが關稅關係に依る物價等を考慮してその差を一割に引上げた

家族手當廢止

一、家族手當は昭和六年半減し既得權者に限り今日まで支給してゐたが未得權者及び滿人從事員との振合上家族手當支給を全廢した

二、その代償として家族手當に相當する額を在勤手當に繰込んだ即ち

イ、七十圓以上の月俸者は全部有家族者と見做して在勤手當の定率中に含める

ロ、七十圓未滿及び雇、傭員に有家族者に限り家族數の多少に拘らず一律に月額七圓の在勤手當補給金を支給せられる

在勤手當引上率

右によつて新在勤手當は舊制に比し左の引上げとなる

一、社線（本俸二〇〇圓以上は州内外を問はず從來通り）

イ、州内

一五〇圓以上二〇〇圓以下は五分、七〇圓以上一五〇圓以下は一割、七〇圓以下及び日給者は從來通り（但し有家族は補給金支給に依り一割乃至一割五分の引上げとなる）

ロ、州外

一五〇圓以上二〇〇圓以下は一割、七〇圓以上一五〇圓以下は一割五分、七〇圓以下は五分（但し有家族者は補給金支給に依り一割五分乃至二割の引上げとなる）

右に依つて試みに州内在勤者の新舊在勤手當を比較すると次の如くである

	舊	新
二〇〇圓以上	三〇%	三〇%
二〇〇圓以下一五〇圓以上	三〇%	三五%
一五〇圓以下七〇圓以上	四〇%	五〇%
七〇圓以下及日給者	五〇%	五〇%

（但し有家族者は前記の通り）

右の改正給與に依る支出增加は一年約百五十萬圓である、なほ林總裁は給與改正實施を機會に全社員の生活上の緊張を促す訓示を發した

銃彈廿發

置忘れ

「自動車の中に綿風呂敷に包んだ銃彈二十發を置き忘れてありました―」と三十日午後八時半ごろ市内龍飛タクシー二八二三號運轉手相馬治平君が大連驛前派出所に屆出た、忘れた人は四十歳がらみの小肥りの美髯をたくはへた紳士であらうとのことだが時節柄其筋では大に緊張して右の紳士の行方を尋ねてゐる

高等受驗講習會

敷島町大連基督教青年會學校部にては來る五月より第五回高等受驗講習會を開催する由

忠孝會滿洲分會

けふ大連で發會式

大日本帝國忠孝會滿洲分會は今回大連市大正通一六三番地に設立される事となり三十一日午前十時より大廣場小學校においてその發會式を擧行する豫定であるが役員は分會長柴田一郎、理事長日野恒次郎、幹事長宮津政之丞の諸氏で村田滿日、實性大連、津上日滿の各社長その他の諸氏これに後援し當日の式次左の如くであると

▽君ヶ代合唱▽勅語捧讀▽開會の辭（宮津幹事長）▽創立の挨拶（柴田分會長）▽挨拶（松本會長）▽講演（數氏）で式後大連神社、忠靈塔に參拜の上散會する筈

赤帽、小荷物問題と

關係者の言分

―鐵道側と體育聯盟側と―

【新京電話】新京驛における赤帽營業及荷物積下し營業に關する鐵道側と新京體育聯盟との紛爭について雙方の當事者は語る

體聯側

野村社會主事は語る

右につき體聯幹事新京鐵道事務所長に角自分達はてつきり赤帽權利が十年度から貰へるものとして安心してゐた、而してこれを證據づける書類等も何時でも提出することが出來るが、出來るだけ平穩に解決したいと思つてゐる公共團體に委すと成績も悪いし責任もはつきりしないと云ふ話であつたので自分達は理想的人物を推薦しその人と體聯との協定で吾々の資金を得るべく申出でてゐた、兎に角九年度の谷氏の利益は九千二百圓位になつたと思ふ

事務所側

白井事務所長は語る

自分はまだ眞相の總ては聞いてゐないがこれは理論だけでは駄目だ、十分理論をたゝかはして後實際問題として體聯の立場を考慮善處することが必要だ皇帝陛下を奉送申上げた後ゆつくり體聯の人達ともお會ひしたいと思つてゐるが自分はフリーな氣持で體聯の爲出來るだけよい手段を講じたいと思つてゐるなほ事務所側では更に語る責任は自分が負ひますとしか言へません體聯の立場はよく分つてゐるが自分達としては營業的にはこれがよいと思つて決めたのだ

滿蒙開拓の心意氣

（時刻）―はエビの臭ひをプン〳〵させた魚屋が朝の勝手口を臨訪する十一時前後…

◇　◆　◇

（舞臺は）―休暇になつた神明女學校々庭の一隅、傳書鳩が二十羽（人物は）―嬉しい女學生五六名（中には先日巢立つたばかりの生徒もゐて、なか〳〵鳩に馴れ難い想ひ入れあつて）靜かに幕が開く……近くは葬式の放鳥より、空と土との連絡より、弓矢八幡の旗印より、書翰を結ぶハトメより滿洲國では三段の飾の象徴と化しナポレオンのワイシャツより、新京行きの特急より明鏡止水前大臣の御名前より、遠くは聖母マリヤの頭上を飛び、ノアの箱船に働

平和の天使「鳩」

―戰場では流線型騎士―

で」鳩「少々つらいなア」女學生「何を云ふんです笑はれますよ、一中に四十、二中に六十、それから毎日に新らしく來る百二十の鳩に負けてはならない事よ、サア飛んでごらん」鳩「辛いなア、毎日〳〵あゝ腹がへつた」女學生「さう〳〵ご飯をあげますけれどアノネー鷹もろこを立てゝより、など鳩は平和と識鑑の象徵となり、いざ鎌倉といふ時には血にまみれる傳令の激務にもつく、こんな効能書きをちつとも知らず牡鳩がロメオの樣に胸を鳴らし尾を振り騎士の足どり靜々とジュリエットをくどいてゐる。

◇　◆　◇

人心を讀む事にかけては凡百の鳥族も及ばずこの性能を役立てて開拓滿蒙の心意氣こめた女學生達が傳令使命の訓練に餘念がない場景女學生「はとさん、サアこの通信筒をつけて飛んでごらん」鳩「ハイ〳〵」女學生「この間も卒業式に各學校にメッセーヂを送つたでせう、アノ時の意氣し、大豆、高粱等滿洲の特產物よ、この大切な輸出品を毎日頂戴する代りにしつかりお役に立つてネ」鳩「はい〳〵昭和の僕等は豆鐵砲なんぞ怖くないヤア」

◇　◆　◇

向ふの方では時に有閑マダム無きにしも非ずで牡に卵を温めさせながらブラ〳〵遊び歩く一部もゐるこのお洒落の鳩が自分で欲しいのではなささうだが時々ダイヤモンドを五六個通信筒の中に入れて戰滿國境を空の稜線滿々に應用されるとか……サツと放たれた五つの使ひは、今流線型の胸を張りアジヤの空に飛翔する天晴れ十六ミリ飛行機ぶり、鳩「僕等も他の鳥の樣に時々はジツとしてゐたいなあこうして春の空に飛ぶのも好いがこの頃の練習は辛い〳〵、足に重い物をつけて飛びにくいなア」とそして泣き聲、苦、苦、苦、苦、苦。

昭和製鋼所

職工團

八幡製鐵所から選ばれて鞍山昭和製鋼所に入る職工團江藤長松氏以下四十家族百十八名は三十日入港のたこま丸で來連した

北安鐵路醫院

【チチハル】ハルビン鐵路局にては本年度新規事業の一として北安鎭に鐵路醫院を新設に決定し、解氷を俟つて着工の豫定であるが、竣工までは滿人職員社宅に診療所を設け內、外、眼の三科の診療を開始すべく、一般在留日滿人の來診に應ずるので待望されてゐる

奉天に痴漢

【奉天】琴平町三番地某夫人は二十七日午後十一時過ぎ自宅表戸をあけんとした際突然暗闇から一青年が躍り出て頰をすりつけんとしたので大聲を發した所男はいづれへか逃走したが最近住吉町及び琴平町附近にはこの種の痴漢出沒し

匪首九勝と

賊徒百餘名擊滅

鏡泊學園山田總務等殉難者の

復讐つひに成る

【敦化特電三十日發】二十九日鏡泊學園敦化事務所に入つた無電によれば東京城駐在隊〇〇及び靖安軍の共同作戰により昨年五月十七日鏡泊學園山田總務以下十三名を襲殺した匪首九勝以下百餘名の一同を東京城鏡泊湖中間甘馬林において討伐二十八日完全に殲滅した

今井指導官

慰靈祭執行

【吉林】額穆縣公署附近にて多數匪團の中に躍り込み壯烈な戰死を遂げた故今井縣參事官指導官の慰靈祭は二十八日午後一時より城內民衆運動場にて全省參事官指導官及び河內省警務廳長、日滿要人多數列席のもとに盛大嚴かに擧行、式は河內廳長の挨拶に始まつて日滿僧侶の讀經、列席日滿代表の弔文朗讀などありて同二時哀愁漲る裡に式を終へた

十一時出帆大連丸が出帆間際に船內を徘徊してゐる鮮人の擧動に不審を抱き警戒中の水上署高等係が誰何したるに遊びに來たと稱するので本署に連行し取調べ中であるが

原籍朝鮮全羅北道全州郡全州面多佳町三九現住所不定金好男（二二）といひ十六歲の折に東京へ出で神田の電機學校に入學、二年終了後東京、大阪を流浪して不良の徒に投じ昭和九年十一月十六日來連して以來吉野軒、百萬兩カフエー、遼東カフエー等にボーイとして轉々と步き目下失業中であると自供してゐるが言動に曖昧の點あり、懷中に情婦の寫眞を數枚持つてをり、時節柄嚴重な取調をなしてゐる

勇躍、北滿へ

北滿の治安維持に當るべく二十九日來滿した駐滿部隊の新入隊第一陣はまづ宮原中尉輸送指揮の第一班は三十日午後一時半、西平大尉引率の第二班は同九時二十分發臨時列車に分乘、愛國赤誠會國防婦人團、彌生高女生その他官民多數の打ち振る日章旗の波と萬歲の聲に送られ勇躍任地に向け出發した（寫眞は盛なる歡送）

醫大應募者

【奉天】滿洲國の認識は學生界に反映して、日滿親善は學生から…と續々來滿し滿洲の學校を志願してゐるが二十五日から開校された醫大豫科の入學試驗を見ると採用者四十名に對し千二十五名の應募で二十五名に一名と云ふ入學難を現出して滿人學生（專門部）は同樣四十名に對し百八十七名と云ふ應募生を見せてゐた

黑河病院新設

【チチハル】黑河省公署の城下町大黑河にては滿洲國帝制實施を記念し併せて皇恩の無窮なることを仁術によつて知らしむべく、滿鐵より十萬圓の寄附を得て黑河病院を新設することゝなり、過般來敷地を選定中のところ愈々同市南門通りの空地を借受け、近代的な病院を建設に決定したが、解氷を待つて着工し、十一月上旬までに竣工の豫定である

熱河丸處女航

十四日と決定

【大阪三十日發國通】大阪商船日滿連絡船吉林丸の姉妹船熱河丸は四月十四日神戸出帆處女航海につくことに決定した

從軍者へ

滿洲國皇帝陛下大連よりの御乘艦奉送の際從軍者會員中在郷軍人會員以外は軍人會員同樣軍人後援會整列場に參集の上杉野中尉の指揮を受けられたいと

怪しい鮮人

三十日午前

家出人頻々

春・惱ましの女性群

【奉天】砂塵の御奉天にも春が來たそしておきまりの家出しきり―

▲奉天青葉町三十六東川冬吉氏妻さよ（三五）さんは平常から神經衰弱の氣味あり家人も警戒中二十六日午後飄然家出したので家人は心配のあまり二十八日捜査願を提出

▲佐賀縣佐賀市の森絹子（二〇）と一ノ瀨ハル（二九）の兩名は滿洲の空に乙女の希望を走らせ知人を頼つて家出したので兩名の親達は可愛い娘に間違ひでもあつてはと奉天署に捜査願ひ

▲又奉天富島町中田三次郎氏養女中村早百合（一八）さんは年頃の春で二十六日夜男から來た手紙と寫眞と名刺を持つて大連へ逃走したのを同日屆け出により列車中にて取押へられた

親鸞聖人 (167)

女人篇

吉川英治 作　山村耕花 畫

時雨の罪 (二)

供には、いつものやうに、性戒房と覺明との二人が、車脇についてゆく。

牛飼の童子まで、新しい布直垂を着てゐた。

慈圓僧正の室には、ちやうど、三、四人の公卿が、これも賀詞の客であらう、來あはせてゐて、

「御門跡がおいでとあらば——」

と、あわてゝ、辭して歸りかけた。

慈圓はひきとめて、

「御遠慮のいる人物ではない、初春でもあれば、まあゆるりとなされ」

と云つた。

「よろしうございますか」

範宴は、案内について、蔀の下から云つた。

「よいとも」

僧正は、いつも變らない。

……らくつろいだ氣がする、僧正のまへに出た時に限つて、童心といふものが幾歳になつても人間にはあることを思ふ。

客の朝臣たちは、

「ほ……。あなたが、聖光院の御門跡で在すか。お若いなう」

と、おどろきの眼をみはつた。

「おん名は伺つてゐたが、もう五十にもとゞく齢の方であらうと思つてゐたが」

べつな一人も同じやうな歎聲を發しると、僧正はそばから、

「はゝゝ、まだ、見たとほりな童子でおざる」

と云つた。

「御門跡をつかまへて、童子とはおひどうございます」

範宴は、師の房のことばに、何か自分の眞の姿をのぞかれたやうな氣がして、

「師の君の仰しやる通りです」

と、素直に云つた。

僧正は、相かはらず和歌の話へ話題をもつて行つた。そして、

「初春ぢや、かう顔がそろうては歌ひ詠まずには居れん、範宴もちかごろは、ひそかに詠まれるさうな。こゝに在す客たちも、みな好む道——」

と、もう手をならして、硯を、色紙を、文机をといひつける。

客の朝臣たちは、

(はて、どうしよう?)

といふやうに、當惑さうな眼を見あはせた。そのくせ、青蓮院の歌會には、いつも、席に見える顔であり、四位、藏人、某の子ともあれば、公卿で歌道のたしなみがない人などは殆どない習である。何を眼まぜをしてゐるのだらうか、とに角しきりと、もじもじして、運ばれてくる色紙や硯などを見ると、さらに、眉をひそめてゐる。

慈圓は、いつからに、頓着がない。好きな道なので、もう何やら歌作に他念のない顔である。

「いつそ、申しあげた方が、却てよくはあるまいか」

「では、其許から」

「いやおん身から……」

何か、低聲で囁きあつてゐた朝臣たちは、やがて思ひきつたやうに、

「ちよつと、僧正のお耳へ入れておきたいことがありますが」

と、云ひ難さうにいひだした。

北村「春の踊り」 愈々第一日を迎ふ

北村座「春のおどり」は物凄い前人氣の内に第一日を迎へたが三十一日より三日間、毎日午後五時半開演で、大連劇場の舞臺は豪華な新舞踊の裝置に飾り立てられる筈である、同初日プログラムは既報の如くであるが、二日目、三日目も殆ど初日通りで、唯初日の素囃子長唄「操三番叟」は二日目は「八犬傳」に、三日目は「四季の山姥」に變更され、新舞踊數番が加へられるのみである

白い虹 晝間は大盛況

本社こども新聞主催の「奉天白い虹童謠會」大連第一回公演は三十日午後一時より協和會館に於て開催、全市小學兒童殺到して大盛況であつたが、夜間の部は午後七時より開會される

新興特作 鐵路 サウンドン版

新興キネマの第三次國策映畫として鐵道省後援の下に製作した鐵道從業員を中心とした映畫、高田プロ新興協同製作、原作は竹田敏彦、脚色西條平、監督田中重雄

機關手の長岸皖一(高田稔)は妹の節子(霧立のぼる)二人暮し、節子はこれも出札係として働いてゐる、節子の友だちの澄江(山縣直代)彼女も鐵道省の切符印刷所につとめてゐる、そして皖一と澄江は何時か秘かに戀を感じるが、皖一の運轉する八號列車が澄江の母幾代(浦邊粂子)を車輪にかけて死に至らしめて了ふ、澄江の母は立派な殉職ではあつたが皖一の心はどうにもすることの出來ない暗翳に閉される、而も無頼の徒である澄江の父は、皖一との戀を斷ち切つて澄江を滿洲へ賣り飛ばさうとする、運命の列車、澄江とその父が乘り込んだのは皖一が乘つてゐる列車であつた、暴風雨の夜、土崩れの東海道線……

田中監督の作品中では恐らく最も優れたものであらう、それだけに一層の省略技巧が欲しかつた、後半皖一が鐵道輸送の任務にめざめ敢然として奮起してより、暴風雨、土砂崩れ、顛覆とクライマックスに雪込むテンポの快調さ充分なスリルの盛上げ方に比して前半の克明さと單調さは徒らにフイルムの浪費を感じさせるのみである、俳優としては高田稔の皖一は別に云ふべきものなく無難、山縣直代は進境を見せる、霧立のぼるは可憐なだけでなくもう少し技巧的な處がほしい

娯樂映畫としては水準に達したものであるが、最も望ましきはサウンドの研究である(三十日より映樂館に上映) —S—

早川雪洲 歡迎茶話會

待望されてゐる早川雪洲一座はいよいよ二日大連入港の定期船で來連するが大連における演劇愛好者によつて組織された早川雪洲後援會では二日夜ヤマトホテルにおいて歡迎茶話會を開催することになつた、希望者は一日中にホテル受付けまで申込まれたいと

四月新譜 コロムビア洋盤

コロムビア四月洋盤陣の大物としてはヘンリイ・ウッドのシューバート「未完成交響樂」のほかベートーヴェンの初期の作になる絃樂三重奏曲「セレナーデ」がある之は特筆すべき絶品で演奏者はゴールドベルク(提琴)フオイアマン(チエロ)の獨逸樂壇の新進に加へて老巧ヒンデミット(ヴイオラ)を配し明瞭な錄音

管絃樂ではユールマンの指揮したパリー交響樂團のマスネーの「首飾」の舞踊曲が黒盤中の掘出し物、器樂ではリストの高弟ザヴエルの彈いたショパンの「即興幻想曲」と自作の「ボルカ」及コンセール・コロンヌのクラリネット獨奏者カユーザックの吹奏した「マルボローの歌調に據る導入樂節と變奏曲」が光つてゐる

聲樂では近來益々洗練を加へて來たソプラノ、レーマンがシューマンのリード曲を歌つてゐる「蓮の花」はシューマンのリード中でも優れたもので「陽光に寄す」「瓢虫」共に愛すべき小品である

通俗的なものとしてはスペルヴイア(メッオ・ソプラノ)の「サンタ・ルチア」キープラ(テナー)の「リゴレット」がある

新興大國史映畫「太閤記」製作 松竹ブロック應援で

新興キネマでは陽春のエクランに放つ超特作時代劇を製作すべく滓大防製作部長が原作銓衡中であつたが、目下中央公論社から發賣中の評判小説矢田挿雲氏作の「大閤記」の映畫化權を獲得して、これが全篇なシリーズものとして、伊丹萬作、西原孝、石田民三、松田定次、藤田潤一、押本七之助の六人の監督、月形龍之助、杉山昌三九、大谷日出夫、森靜子、鈴木澄子、高津慶子、毛利峰子、他松竹ブロックオールスターを總動員してオール・トーキー或はパート・トーキーで製作することになつたこれは英傑秀吉の一代を描ける大戰國繪卷で織田信長、今川義元、蜂須賀小六、徳川家康、上杉謙信、武田信玄、黒田如水、前田利家等有名な武將一千餘名が登場し桶狹間、長篠、川中島、姉川、三方ケ原、賤ケ嶽等三十餘の合戰が繰り展げられる戰國時代六十年の一大パノラマとも言ふべきもので非常時日本の全國民にエデュケートするに相應しい意義ある超豪華映畫である、近く詳細スタッフを決定四月早々クランクする豫定である

16ミリニュース

•大谷日出男「愛憎一代」•新興キネマ時代劇春のデパートリーのトップとして大佛次郎原作、脚色藤原忠サウンド版「愛憎一代」を松田定次郎監督、大谷日出男主演で二十五日よりクランク開始された。キャストは由利友次良(大谷日出男)お蔦(久松三津江)瀬古倉造(荒木忍)お糸(花房銀子)お衆(徳川良子)幸吉(團徳麿)喜助(水野浩)ら

•日活京都脚本部人事異動• 日活京都脚本部の山口勤氏は二十三日附で情報課へ、また同部丹下知嘉美氏は將來プロヂューサーとして立つべく準備のため進行部へ轉勤を命ぜられた

私語線

三月末の大連映畫街には期せずして大物が揃ひ四月第一週にかけて爭ふが▲日活館はパ社の特作「ベンガルの槍騎兵」と三映社の「マーカス・ショウ」それに「ターザン」のロング▲中央館は蒲田の特作「東京の英雄」と下加茂の雄篇「船唄雀念佛」で久々に松竹らしいプロ、それに「ブラウン物」が添へられてゐる▲映樂館は新興の大作國策映畫「鐵路」にワーナーの傑作ポール・ムニの「彼の第六感」それに新興時代劇……▲勝は料金によつて決せられさうだ▲四月一日(二日附夕刊)より紙面改善により夕刊三面は全面的なる演藝記事、大連方面のものは滿州内版に收容する

近代的美裝 フレツシユなプロフヰール を持つた唯一の設備 四月一日開店 午後六時より 西廣場岩代町 東京
新裝改築 四月一日開店 午後六時より 西廣場岩代町 東京
近代的美裝 フレツシユなプロフヰール を持つた唯一の設備 四月一日開店 午後六時より 西廣場岩代町 東京
新裝改築 四月一日開店 午後六時より 西廣場岩代町 東京
近代的美裝 フレツシユなプロフヰール を持つた唯一の設備 四月一日開店 午後六時より 西廣場岩代町 東京
新裝改築 四月一日開店 午後六時より 西廣場岩代町 東京

(四)
昭和十年
滿洲日報
(日曜日)
(第三種郵便物認可)
慢性胃腸病には
治療藥アイフ
適!切!病原治療と症狀醫治
とがガツチリ組んだこの藥力、
適切なる治療を要するもの慢性胃腸病の如きはあるまい。即ち慢性胃腸病は人目にはそれほど大病とは見えないけれど、却々どうしてその內壁には恐るべき疵や爛れが生じてをるのでそれが誘因となつて胃癌や胃潰瘍を惹き起すこと屢々、剩へ人體維持に最も大切な消化吸收機能がすつかり損傷してをるため甚しい榮養不良となつて身體に極度の衰弱を來し肺尖加答兒その他種々の疾病をも誘發することも尠くない。而もその執拗なる病苦は身心を虐むこと夥しい。まことに慢性胃腸病こそ怖るべき病魔の深淵!と言はねばならぬ。故に胃腸に久しく疾患を有して
●食慾進まず消化惡く胸先痞へ嘔つきゲップ出で ●常に下痢や軟便で便には粘液血液膿汁を混じ ●腹膨りゴロ〳〵ブツ〳〵鳴り放屁多く下腹痛み ●滋養物を食しても身に附かず身體衰弱し ●元氣衰へ顏色惡く神經過敏で短氣となり ●少しの酒や不消化物にもすぐ下痢し痛む等の諸症狀に惱む人は些の油斷もなく、治療藥アイフを服用して胃腸內壁の病變部に適切な治療力を發揮せしめるとゝもに、下痢腹痛食慾不振等諸症狀を消退せしめ、機能を旺盛にし胃腸を强化せねばならぬ
THE AIFU
藥價
胃と腸の兩病にはアイフ(粉末)
三服入 二十錢 ｜ 八日分 一圓三十錢 ｜ 四十五日分 七圓
四日分 七十五錢 ｜ 十七日分 三圓 ｜ 特製七十二日分 五圓
胃病には健胃アイフ(錠劑)
七十五錠入 五十錢 ｜ 三百五十錠入 二圓
百六十錠入 一圓 ｜ 千錠入 五圓
發賣本舖 大阪市東區淸水谷西之町 順和商會
振替貯金口座大阪三四五番
電話(東)五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三番
東京 東京市本鄉區眞砂町九番地
振替東京六二二八八番 電話(小石川)四〇一〇番
大連 大連市山縣通一丁目
振替大連三七六五番 電話七六〇八番
全國到る所の有名なる藥店に販賣す
全國 スナップ 競技

滿洲日報
朝夕刊共十二頁

日滿蘇國境委員會を蘇聯漸く愼重に考慮 不可侵條約を固執せず

【東京三十一日發國通】廣田外相は北鐵讓渡交渉と併行して根本的に對ソ關係調整を企圖し、數回に亘りソ聯大使ユレニエフ氏と私的懇談を重ねた結果、友好關係增進の基礎確立に相當の効果を收めつゝあり、就中廣田外相が最も力を注いでゐる日滿ソ國境紛爭調停委員會設置に贊成せず、不可侵條約乃至友好關係方法の確立を要求してゐるソ聯は、最近ドイツの再軍備聲明に驚愕しモスクワにおいて英國特使イーデン氏と會見せるスターリン、リトヴイノフ氏等ソ聯首腦部はこの際極東の安全保障を先づ確立する現實的欲求より從前の如く條約の形式をとる不可侵の確約を固執せず、寧ろ之を緩和し極東防備をも緩和し廣田外相提唱にかゝる紛爭調停委員會を愼重考慮せんとする態度を示してゐる事實が漸く顯著ならんとする形勢にあるは極めて注目に値する、今後の廣田、ユレニエフ東京會談もソ聯の斯かる外交政策の轉換による新なる進捗を見せるべく日ソ懸案解決と相俟つてその成行は頗る興味深きものとみられる

上海、南京等にも領事館を新設 歸任途上 大橋外交次長談

【安東電話】北鐵讓渡交渉全く成つて大橋外交部次長はゆつたりした氣分で三十一日午前十一時過安東を經て歸任したが車中に語る

もう接收も全く終つたことだらう、滿蘇間の懸案の一は全へ解決しまづ一段落といふところだがあまり長い折衝だつたので氣持の上では一段落なんて感じはしない、まだつぎ〳〵と懸案解決に向はねばならない、滿洲國領事館を差當りウラジオとモスクワに設けるといふことにならう、ソウエート側も滿洲內に設けることになるかも知れない、大阪に滿洲國領事館をつくることも餘程話は進んだ筈だ、そのほか上海、南京にもつくらねばなるまい、積極的に發展策を講ずべきだがその間餘計な機關を設けるといふことは極力避けねばならないだらう、歸任後はまた一しきり忙しい筈だ、自分は別に北鐵接收後の狀況を視察する豫定はしてゐない

歸任の蘇聯兩代表 三十日午後二時新京驛に着いたカズロフスキー、クヅネツオフ兩代表

カ蘇聯代表急遽歸國

【ハルビン三十一日發國通】北鐵讓渡協定に關する重要文書を携行東京よりモスクワへ急行の途にあるソ聯極東部長カズロフスキー氏は三十一日午前八時三十分濱洲線列車で在哈ソ聯領事館員その他に見送られ一路モスクワへ向つた

貿易局に顧問設置 四月一日公布

【東京三十一日發國通】世界經濟戰の激化に備へるため商工省は外務省內の通商審議會と併行して松本前商相が曾て企てたブレーントラストに代るべき我國對外貿易統制の最高指導機關たらしめるため貿易局顧問制度を設置すべく事務的準備を進めつゝあつたが、愈々各般の準備も出來たので四月一日官制と共に公布する事に決定した

卽ち貿易局顧問は

一、商工大臣の招請による學識經驗あるものゝ內より內閣においてこれを命ず

一、顧問は勅任官の待遇とす、若し本官を有するものについては本官の受ける待遇による等であつて貿易統制に關する事務に參與する筈

を擔けしめるとして民間の有力者

英蘇會談收穫 兩國間に介在の疑雲を一掃 歐洲政局に好影響

【モスクワ三十日發國通】二十八、九兩日に亘つてソウエート幹部と重要會談を遂げたイーデン英國璽尚書は三十日はソウエートの休息日に當るので、久し振りに寛いで居り、從つて公式會談は一切行はれないが、午後はリトヴイノフ氏の別邸に赴き同氏と氣輕な閑談に一日を過す筈である、イーデン國璽尚書の訪問は前後二日に亘る會談で既に可成りの効果を收めたものと觀られてゐる、ソ聯官邊では同氏の訪露に依り兩國間に介在した疑雲を除去したのみか、歐洲一般情勢に對しても兩國の意圖が明瞭にされたものと見てゐるが、今次の英ソ會議に對しては大體左の如き見解を示してゐる

一、イーデン國璽尚書はソウエートの言分に同情的態度を以て傾聽し、ソウエートの歐洲情勢に對する疑念を或る程度まで一掃した

一、ソウエート側からも聯盟を通じて一般情勢を解決する用意ある事、並に國際的協調が平和を確保する所以である旨を力說した

政戰の跡 (3)

爆彈動議始末に今期の前半空費

弱體內閣と政黨の不信

東京 日笠芳太郎

議會掉尾の政府の態狀は、急變した如上の形勢に依るが、物は見方で豫算と豫算關係法案が通れば金に不自由なくやつて行かれるから、會期を延長して面倒な問題に引懸るよりは、この方が賢明だと見たのが政府の眞意である。しかし第六十七議會を通觀して何等議會政治らしきものがなく、國政の運用が圓滑に行はれなかつた事實は、政府も政黨も共に責任になつてゐない、勿論官僚中心に瀨膨の亞流を合流したやうな齋藤內閣が、議會政治を運用し難いことは、分り切つたことで、この點に關し所謂非常時の變態政治を容認した元老重臣等の無精と事勿れ主義を咎めねばならぬ。

世は非常時だ、時勢は政黨政治を排擊してゐるのだから、議會が巧く行く筈はないと諦めればそれまでだが、それ程愛想を盡かしてゐるなら議會を何とかしたら可い。現實に議會がある以上その運用に適合した政治形體が整へられねばならぬ筈で、正體の分らぬ鵺の如き政局をその儘にして置くといふ法はない。政黨政治は排拒すべく決して許容してはならぬが、だからといつて國政の運用に支障あるが如き、不徹底千萬な鵺的政治を出現して、愚にもつかぬ政爭遊戲を見せつけられては、苛重の負擔を忍ぶ國民は堪つたものではない。

無氣力政黨

かゝる情勢下に於て議會のダラシなさは現內閣の責任ではないし又直に政黨側の罪でもないので、その因つて來る所を究めねばならぬが、しかし政府の無力と無定見と、政黨の政黨らしからざる行動と無氣力とは、共に看過することの出來ない醜態である。卽ち政府らしき行動を促す途を開くことを有力づける工作と、政黨の政黨第一義的の政治的要務であることが、今期議會の實績に見て、一層痛切に感ぜられる。けれども、無事泰平をのみねがふ功成り名遂げた老人は最早頼みにならぬ、實力ある方面は政治的認識が足らぬし、政府と政黨とは右の如くだから何ともならぬ。その結果は臨時總會から引續いて、徒らに無用の空騷ぎを演出するだけで、得る所漸く豫算案の成立と、政府提出案五十五件中僅かに數件のみだ。既然として政府にも、議會にも失望せざるを得ないのが當然である。

◇

再開後の議會で、衆議院は政府と政友會との睨み合ひから、所謂爆彈動議の後始末を續けて殆んど會期の前半を空費する無用の爭ひを續けた。若し政府の肚が据つてゐたならば、かゝる馬鹿げた爭ひに沒頭せずに、一擧に解散を斷行したであらうが弱體內閣にはそんな勇氣も力も有り得ない。懸聲ばかりで、どちらも怖氣づいてゐるのだから見るにも聞くにも堪へないやうな掛引や威嚇や空騷ぎばかり擧つて、有らん限りの譯の分らぬ出鱈目な爭ひを陳列した。かくして現內閣の弱體は完全に暴露され、議會の信用を損ひ政黨の信用低下に拍車をかけたが、敢て進止に迷ふ有樣だから話にならぬ。恰も變態內閣の不仕鱈と好一對で、牛は牛連れ馬は馬連れ、誰か鳥の雌雄を知らんやで似たり寄つたりの相棒が、政治を益々墮落して行くことになる。

居据り第一

論より證據、政府は會期延長を行はなかつたことを上策とし、その政策に關する重要法案を犧牲にしても、早く退路を開いて、壽命を縮めなかつたことを寧ろ成功としてゐる。かうなると責任政治は疾くに姿を沒した有樣で、一日でも居据れゝば續けて行かうとするその日暮しが、海軍問題や滿洲問題どころか、農村の窮乏も東北の慘害も等々焦眉の國內問題さへ、背負つて行けさうにない。といつて一方政黨側では、理論的にはデモクラシーとファッショの對立意識が横はり、態度最も愼重なるべき憲法學說問題を俎上に政府を狙擊し、各種の策略を含む各派合流の決議案を可決して、題目を引張り凧にして喜んでゐるのだから、主義主張も何もあつたものではない。正にこの政府あつてこの政黨あり、五分々々の相棒が議會を舞臺にして勝手な眞似をしたものだから、共に俱に愛想をつかされるのだ

◇

然るに天下の形勢は機微の裡に動いてゐる、政局の前途に暗雲低迷すると共に、政黨は今秋の地方選擧に引續いて明年の總選擧を迎へ、厭が應でも淸算の時機に到達することになつた。政府が岡田首相の可及的無抵抗主義を一貫して、絕好の解散機會を逸したのは惜むべきことだつたが、議會會期の最終日、貴族院の形勢惡化を轉嫁して衆議院の解散を行ふ意見が、官僚側の大臣から閣議で高調され、政黨出の閣僚が抑止するのに困つたといふから驚く。

この位出鱈目で無統制な政府に首班たる岡田首相も亦難い哉だが片方政友會と來ては一層醜勢に驚情紛糾離散で支離滅裂の有樣だから醜いたもので、これでは議會が滅茶苦茶な狀態を呈するのも已むを得ないであらう。

滿洲の新認識を內地へのお土產 阿部信行大將語る

【新京電話】在滿皇軍各部隊の慰問と巡視の旅を終へ三十日再び來京した軍事參議官阿部信行大將は同夜鄭總理を主賓に日滿名士五十餘名をヤマトホテルに招し晩餐會を催し、三十一日は國都新京の各方面を訪問視察を行ひ一日午前九時五十四分發京圖線にて歸國の途に就く事となつた、離京に先だち同大將は語る

滿洲を視察して想像以上に着々ものが整ひつゝあるのを見て力強く感じた、然し一部の地方においては兵隊以外に頼るものがないといふ所もある、第一線部隊は

想像以上 の苦心をしてゐるが何も悲觀する事はない、局部的には匪賊の蠢動を見るも大局から見た時は全く滿洲の治安は確立してゐる、今後交通の發達するに及び匪賊は減少すると思ふ、內地では日滿兩國民の間柄について迷つて居るものがあるが、內地方面で聞く悲觀論について自分はそんなことはない、全然そんな事は考へられないといふことを證據立てるために滿洲にやつて來たのである、自分はこの證明を受けて歸る譯である、內地では滿洲の現狀について兎や角いふものがあるが、悲觀の要はないといふのが今度の

視察から 得た結論だ、國防第一線に働く同胞達の心勞は大いに絕叫したい、之が內地への只一つの土產だ

滿洲國輸入關稅低減運動開始 陳情員を新京に派遣

【大阪特電三十一日發】滿洲國輸入關稅低減期成同盟會總會は三十日午後四時より大阪織物同業組合事務所樓上で石川、金澤を始め京阪、神各組合の代表二十餘名列席の下に開會、まづ古川會長は委任狀四十餘通を認めて總會の有効を宣言し、直に具體的協議に移り熱心な意見の交換を行つた上、左記決議を滿場一致可決するとゝもに數名の陳情員を新京に特派し、財政部、關東軍及び日滿各要路に對して猛烈な引下げ運動を開始することに決定した、なほ具體的引下要率については四月末陳情員の出發までに更に愼重研究を重ねるはず

決議

全國七十餘の關係組合の結束によつてなるわが同盟會は八年以來織物輸入稅低減に關し本邦業界の苦衷を訴へ、あらゆる努力を重ねて來た、しかるに昨年の第二次關稅改正は僅かに絹織物綿織物の一部につき實質的逓減をみたとはいへ、實質的に吾人の希望とは甚だ遠く依然中華民國の排日的舊稅率の殼を脫出してゐない、かくのごとくして隱然時日を遷延せんか日滿親善の上に一抹の暗影を投ずる惧れあるのみならず、延いては第三國の介入により經濟連繫の結果に一大障碍を招かんも保し難し、速かに日滿貿易の大宗たる織物關稅の全面の根本的改正を要望する所以である

拓務省の移民事項分科

【東京特電三十一日發】四月一日より實施される拓務省分科規程中滿洲移民に關係する事項

一、從來管理局企畫課において分掌したる滿洲移民に關する事務を拓務局に移し移植民事務の統轄を圖る

一、滿洲移民事務を加へた拓務局では地域別に依る東亞、南米、南洋の三課に改め所管事務の區分を明瞭にする

新監獄官制 滿洲國の治廢準備

【新京電話】滿洲國政府では治外法權撤廢に關する準備を着々進捗し、就中司法部關係にあつては治外法權撤廢準備對策委員會第一分科會において、法令の整備、裁判所、監獄の改善充實等を審議研究し、實現に努めてゐるが、今回監務系統並びにその組織において複雜多樣であつた從來の監獄制度を可及的速かに統一制備する爲、四月一日附をもつて左の如く新監獄官制を發布したが、同官制によれば全滿二十三ヶ所ち新京、吉林、チチハル、拜泉、洮南、依蘭、ハルビン、呼蘭、延吉、安東、奉天、撫順、遼陽、營口、瓦房店、鐵嶺、鄭家屯、昌圖、西安、海龍、興京、錦州、承德に監獄を設置し二十三名の典獄(薦任)並びに八名の保健技佐(薦任)を置くことになつた、なほ實施期は五月一日である

監獄官制

第一條 監獄は司法部大臣の管理に屬す

第二條 司法部大臣は必要と認むるときは分監を置くことを得

第三條 各監獄を通して左の職員を置く

典獄 二十三人 薦任
保健技佐 八人 薦任
典獄佐 三十人 委任 (內八人を薦任となすことを得)
敎務官 二十九人 委任
看守長 百五十七人 委任

前項に掲ぐる職員の外監獄に主任看守及看守を置き委任官の待遇とす

第四條 監獄長は典獄を以て之に充つ
分監長は典獄佐又は看守長を以て之に充つ

第五條 監獄長は司法部大臣の指揮監督を承け監獄の事務を掌理し部下の職員を指揮監督し主任看守及看守の進退は之を專行す

第六條 分監長は監獄長の指揮監督を承け分監の事務を掌理し部下の職員を指揮監督す

第七條 保健技佐は上司の命を承け在監者の檢診、治療及監獄衛生に關する事務を掌理す

第八條 典獄佐にして分監長に非ざる者は上司の指揮を承け監獄の事務に從事す

第九條 敎務官は上司の指揮を承け在監者の德性涵養及敎育に關する事務に從事す

第十條 看守長にして分監長に非ざる者は上司の指揮を承け監獄の事務に從事す

第十一條 主任看守及看守の定員職務及懲戒に關する規程は司法部大臣之を定む

第十二條 監獄の事務分掌は司法部大臣之を定む

第十三條 略

附則

本令は康德二年五月一日より之を施行す

學說問題の處置 不敬罪告發事件は不起訴 二日定例閣議で決定

【東京三十一日發國通】政府は憲法學說問題の急速解決を期し、目下後藤內務、小原司法、松田文部の關係三相間の合議により之が具體的處置方法が講ぜられてゐるが既に處置に關する大綱は決定してゐるのであるから、政府としては二日の定例閣議で右三相より事務的處置方法につき具體的なる報告を受け、四月六日滿洲國皇帝御來朝以前において國體明徵國本確立に關する政府の所信並に處置方法を決定問題の圓滿解決を圖る筈である、而して目下司法當局で愼重取調中の美濃部博士にかゝる不敬罪告發事件の落着も近づいたが、政府の方針は不起訴處分に決定しており、先づ內務當局より美濃部博士の著書「憲法大要」「憲法精義」等に對する改稿を要求し若し肯ぜざる場合初めて何等かの行政處分(改訂削除)をなすものとみられてゐる

講演册子で國體明徵

【東京三十一日發國通】文部省では三十日午後松田文相以下首腦部會議で國體明徵問題には時局對策施設費の十萬圓で講演會やパンフレットを出す事に意見一致した

內閣審議會委員受諾 齋藤氏、山本男

【東京特電三十一日發】齋藤子は柴田善三郎氏を通して、山本男は一宮房次郎氏を通して共に審議會委員を受諾する旨後藤內相に通達したと傳へられ、今後着々委員の決定を見る模樣である

關東局の行賞 調査終了は五月末

【新京電話】滿洲事變以來の關東局關係の論功行賞に關し打合の爲め上京中の關東局青木高等課長は關東局關係の論功行賞も目下係員が關係當局にそれぞれ說明に當つてゐるが何分延人員一萬人近くになるので豫定の三月末までには片づかず五月一杯はかゝるだらうと豫想される

草場大佐來連

滿洲事變前滿鐵囑託將校として活躍した陸軍步兵大佐草場辰巳氏は關東軍司令部附兼滿洲國交通部顧問、鐵路總局顧問として赴任のため三十一日吉林丸にて來連したが同氏は語る

曾て滿洲に奉職したことあり知人も多數で心強く思つてゐる、私は主として軍の連絡に努めるのが職務だ、在滿人が軍事を充分に理解し、我々軍部と協力一致報國の實を擧げ得ることを念願してゐる、今夜列車で新京に赴き軍司令官に面接後大連に挨拶に來たいと思つてゐる(寫眞は草場大佐)

ベルガ貨切下案 白國兩院通過

【ブラッセル三十日發國通】ベルギー上院は三十日午前下院から送附された新內閣の通貨獨裁法案を審議長時間に亘る討議の結果同案は壓倒的多數を以て通過したので茲に完全に兩院の通過をみ、ベルガ切下げは三十一日から實施される事になつた

小崗子署昇格祝賀

多年待望の小崗子警察署の警察署長が今般の關東局の警官大異動で實現したので小崗子警察署管內市會議員、十區各區長並びに西區町內會主催で三十日午後六時から市內平和街杏樂天でその昇格祝賀會が催された、隱谷小崗子署長始め各主任及び管內各市議並びに有力者多數出席、桑野市會議員の挨拶について隱谷署長の答辭あり盛會裡に同八時過ぎ散會した

板垣參謀副長

關東軍參謀副長板垣征四郎少將は泉可副官帶同、三十一日午前八時四十分着列車で來連、直に埠頭に若山中將を見送り、同十時卅分星乃家に入り正午八田滿鐵副總裁と會見した、同日午後八時發列車にて歸任

下村大佐赴任

【安東電話】關東軍參謀下村定砲兵大佐は三十一日午前十一時過安東赴任した

支那外交部異動

【南京卅一日發國通】外交部は本日左の如く任命發表した

亞細亞司長を命ず 高宗武
紐育總領事を命ず 于竣吉
桑港總領事を命ず 黃朝琴

扶桑丸船客

(四月二日大連入港) 滿洲官吏兪曉嵐、同兪大眞、會社員安部輝太郎、加藤鶴一、稻垣繁重、別所友吉、松尾邦三、堀越健吉、榊原三郎、加世田彌二郎、堤室二、神戶製鋼所員井上稻二、俳優早川雪洲

人事

▲板垣征四郎氏(關東軍參謀副長)三十一日午前八時四十分列車で來連
▲本田忠男氏(關東州廳地方課長)同上歸任
▲成田政治氏(大連民政署地方課長)同上
▲山須貞二氏(新京鐵路局副局長)同上ヤマトホテル投宿
▲小野實雄氏(大連市會議員)同九時發あじあで北行
▲山崎元幹氏(滿鐵理事)三十一日入港吉林丸で歸連
▲鵜塚彥兵衛氏(東京亞鉛メッキ會社々長)同上來連
▲山口道平氏(海軍主計中佐)同
▲草場辰巳氏(步兵大佐)同上
▲若山善太郎氏(陸軍中將)三十一日出帆うすりい丸で離連
▲伊藤精氏(工兵大佐)同內地へ
▲佐藤正典氏(中央試驗所有機化學科長兼農產化學科長)同上

蛇舌

◇東歐ロカルノだ、極東ロカルノだと、ロカルノが夢遊病にかゝつてゐる。

◇〃あじあの怪盜〃は〃地下鐵サム〃よりスピーデイだ。

◇寶滿紅白試合は春の嚇叢、憂鬱の冬を蹴飛ばす健棒。

◇家出した女中を三日間自宅に保護預りした巡査さんは考へ過ぎて考へが足らなかつた。

◇白粉を吞んで自殺を圖つた若い女もある——春。

◇春、春、春、どちらを見ても春意十分。

八百萬圓を投じ諸施設を擴充
電々會社新起業計畫

電々會社の昭和十年度（康德元年度）豫算はこの程監督官廳の認可を了したが、内新規起業計畫は諸施設の現狀と通信需要の趨勢にかんがみ財源の許す範圍においてもつとも緊要と認められる事項を實施することゝし通信施設に約六百七十萬圓、雜施設に約百二十九萬圓合計約七百九十九萬圓を投じて諸施設の擴張整備をはかりまた別に豫備費百萬圓を措置して計畫外必要に備へることゝなつた、その主要施設計畫次の如し

通信施設

▲電信　一、電信回線新增設　チチハル・ハイラル間、二站・黑河間、葉柏壽・赤峰間回線の新設等
二、電信事務開始　豫定約十局
三、和文電報取扱開始　豫定約十局
四、電信機械擴張改良
五、通信方式變更　奉天・山海關・大連・沙河口線の音響單信を二重に改裝
六、無線電信擴張改良　新京・大阪間、東京・奉天間、大連・新京間の擴張、ハルビンの自働式發信方式の一部を水晶制方式に大連の對船舶用火花式送信裝置を眞空管式に改裝、ハルビンの無線連絡不良を改修
七、その他

▲電話　一、市外電話回線新增設　大連・奉天、大連・新京間、奉天・新京間に搬送式裝置增設、奉天・公主嶺間、ハルビン・依蘭間、二站・黑河間及びチチハル・海拉爾間に回線の新設增等
二、電話通信事務開始　豫定約十局
三、長距離電話ケーブル線敷設　安東・奉天間ケーブル線路敷設の七、十一年の繼續事業で本年度は安東・鷄冠山間を施設
四、市外電話線路改築　新京・ハルビン間の改築、滿洲國管内の市内引込線整備
五、電話加入者新增設　大連、奉天、新京、ハルビン、吉林その他の都市に亘り約六、四〇〇個の新增設
六、市内電話交換方式變更　鞍山新局舍建設に伴ふ自働式に改裝
七、市内電話分局開始　新京の新發展地區に伴ひ本社建設完成後同所に分局を設定
八、その他　專用電話、警備電鈴公衆電話の增設、蓄電池の改造局舍移轉又は電柱移轉による設備增加、安東及び鷄冠山に長距離ケーブル中繼所の設定、電話局用機器整備等

▲放送　一、放送設備擴張改良　大連放送局の一キロ水晶制方式に改裝、奉天放送局の放送用電話回線取入れ、移動用中繼放送用受信機の整備、ハルビン放送局の水晶化案
二、その他　大連放送局の新築、各放送局機器の整備

雜施設

▲共通　鞍山局新築、甘井子局獨立新築、ハルビン局新築等
▲事務所　新京現業局舍及び本社事務所合同建物の建築、奉天管理處移轉等
▲社宅　新築社宅用地購入、併遞地の社宅建築
▲倉庫　用度倉庫用機器及び電柱置場工作場設備の整備
▲工務　チチハル工務所の新築、各工務所用並に一般工事用品試驗用機器の購入

右起業費豫算の内譯を上げれば

（單位千圓）

▲通信施設	六、六九七
電信	四一一
電話	五、五一八
放送	四三八
共通	三二九
▲雜施設	一、二八六
事務所	八七〇
社宅	二六三
倉庫	一八
工務	一三四
▲豫備金	一、〇〇〇
普通豫備金	四〇〇
特別豫備金	六〇〇

なほこれが資金は一部は社内保留の資金を充て他は財界の低金利持續の趨勢にかんがみ七百萬圓程度の社債の募集により調達されるはずである

ドイツ技師來連

東京駐在ドイツ技師リハード（獨）ジョセル（獨）の兩氏は四月一日鞍山における昭和製鋼所の出鋼式に出席のため三十一日吉林丸で來連した、同所の技術方面に就き一場の講演をなす筈

專賣公署昇格
專賣所、工廠を擴充
一日附で官制公布

【新京電話】滿洲國では石油專賣實施により事務擴大するため專賣公署官制の改正及び專賣公署を專賣總署と改稱し、更に專賣に關する監督計畫、中央機關の收納賣下げ、緝私の現業方面を司る地方機關を充實し、專賣事業の確立を期する事となつた、從來の專賣公署の事務分事の內部機關たる專賣所及び工廠を各獨立官廳となす事となり、專賣總署の官制並に工廠官制を制定、四月一日附を以て公布したが、之により奏專賣公署長難波副署長は夫々總署長及び副署長に就任すると共に全滿十ケ所の專賣所が指定された

保税制度創設と倉庫設置地
近く關係當局で協議

【新京電話】滿洲國財政部では曩に北鮮三港における稅關設置問題を解決し滿洲國稅關の設備充實を計つて居るが、康德三年度には當政權張作霖時代から懸案となつて居る滿洲國

保稅制度

を創設し、先づ滿洲主要都市に保稅倉庫を設置し奧地商人の取引に多大の利便を與へるため、之が實施に必要なる稅關規定の草案を決定し四月一日附を以て稅關官制の一部を改正し、之に伴ふ定員は高任官十名、官六十八名を增員する事となり、しかし殘る問題は保稅倉庫の場所及び經營主體の決定で、二保稅行政權の及ぶ區域が行政權下にある附屬地に及ぶことあり、日滿兩國間に

條約を結

ぶ必要あり等の懸案を總括して解決するため關東軍交通監督部、大使館部、滿鐵等の關係者が參集し會議を開く事になつて居る

北鮮三港の稅關設置は現地機關との打合せを終へ滿洲國參議府の諮詢を終り次第決定する事となつて居るので公布期日は五月となる見込みであるが、大體六月一日から開港地へ稅關設置をなす

石油類專賣豫算
歲入五百二十六萬圓

【新京電話】滿洲國石油類專賣は來る十日を以て實施することになり財政部では四月一日附をもつて

第二項保油類購買費	四、〇二一、九七一
第三項借入金利息	一三一、七八〇
第二款國庫準備金	二〇〇、〇〇〇
合計	[illegible]

凱旋將軍杉原中將輝く參內

熱河の戰線に皇軍の威力を發揮し去る十七日凱旋した旭川第七師團長杉原美代太郎中將は在滿中の軍務奏上の爲め幕僚を從へ二十八日午前十時三十八分上野驛着列車で入京直ちに參內天皇陛下に拜謁仰付かり軍狀を奏上終つて御陪食の光榮に浴した、寫眞は上野驛より參內する左杉原中將

東部國境の街（上）
"滿洲の輕井澤"
響くはロシヤ寺院の祈禱の鐘
宛然蜃氣樓の綏芬河

東部國境における北鐵接收の歷史的光景を實地に見るべく記者は三月二十一日綏芬河着、二十四日は最近の東部國境で最も問題となつてゐる東寧に赴き二十五日の西行初發列車に乘つて歸途についた、その間足かけ五日間を國境の威壓的な空氣の中に送つたわけで接收前後の慌しい心に映じた國境印象を思ひ出すまゝに書きつゞつて見よう

滿洲中で一番景觀に富む美しい鐵道はさきの北鐵東部線——今の濱綏線だ、何分全線の九割以上が山嶽地帶を通るので溪谷あり、急流あり、密林あり、高原ありといつた調子で四季とりどりに車窓の眺めがある、しかしそれだけに匪賊の跳梁の隱れ家でこの線ほど匪害を識々と受けた鐵道はなからう、

その結果昨年夏から夜行列車は廢止され、汽車は往復とも横道河子で一泊するので朝早くハルビンをたつて綏芬河につくのは翌日の夕方だ、小綏芬河に沿うて狹い平野を上り小さな丘を一つ越ると夕陽を受けた綏芬河の市街が黑色に焦げた國境の丘に倚つてクッキリと浮び上つて來る、退屈した二日が

ゝりの旅の末であるためでもあらうが、まるで蜃氣樓がかゝつてゐるやうで、これほど美しい市街は恐らく全滿中になからう

◇

「まるで輕井澤ですね」と感歎したら街の日本人は「私たちは滿洲輕井澤といつてゐるのですよ」と自慢した、海拔五一〇米氣溫は眞夏も最高八十度を上らず、眞冬の嚴寒も二十五度を下らず、しかも西南向の丘の中腹にあるので北風を受けず、夏冬とも滿洲にだいて最も凌ぎ易い土地である、滿洲もこゝまで來ると日本海に近いので雪が多い接收の翌日は夕方から春の雪霏々として降り三時間ばかりの間に一尺餘も積んだ、こんな見事な雪景色は記者も在滿十餘年會つて經驗しなかつたところ友人と相顧みて「スキーの名所にもなるな」と新しいスキー場を發見したことを喜んだ

◇

丘に倚つた市街だけに、傾斜を利用して...

四千萬元の增資承認
中國銀行總會

【上海特電三十一日發】三十一日開かれた中國銀行株主總會は政府案に基く四千萬元增資案を承認決定した、なほ孔財政部長は三銀行合併統一は大體不況對策を意味するもので通貨政策は含んでゐないと語つてゐるが、結局目的は幣制改革にあること勿論である

日本空輸
ダイヤ改正

【東京特電三十日發】日本航空輸送會社の定期航空ダイヤは四月一日から改正されることになつたが東京福岡大連間及び東京福岡間の

銑鐵建値
纏らず

【東京特電三十一日發】四月以降の銑鐵建値問題は關稅引下案が握り潰しになつたため商工省より至急解決を迫られ、三十日午後關係者協議會を開いたが、日鐵、滿鐵側の主張隔たり纏まらなかつた、即ち新建値につき商工省は平均四十七圓七十五錢以上は許さぬ方針にて日鐵は仕切値段四十五圓六十錢にて滿鐵と同一レベを主張するに對し、滿洲側は四十八圓二十錢を主張したゝめである、小日山共販專務は更に商工省の意嚮を確めて協議を繼續する筈

郵政特別會計
追加豫算

【新京一日發國通】滿華通郵並に國內及び滿日電信爲替取扱開始に伴ひ之が所要經費追加の要あり因つて右に伴ふ增收額の一部を財源として追加豫算を編成した（單位圓）

歲入　經常部（郵政事業收入）	三三三、五〇五
歲出　經常部	三三三、五〇五
內譯（人件費）	二三、八七八
（事業費）	三〇八、六二七

康德元年度追加豫算

【新京電話】滿洲國政府では康德元年度一般會計追加豫算として左記各項決定四月一日をもつて發表したが、これは水災善後土木費、東邊道復興事業費、治安維持會費縣行政補助費等緊急差措き難き特殊の經費追加の要あり

傳染病とWC

◇最近市會で糞尿問題がやかましく論議されたが、國際都市の貫ン中に糞便乾燥地をおくわけに行くまい、これは大分世人の注意を引いてゐるから此所には略すとして、一般に日滿人共用の露天共同便所の不潔なことは甚だしい

◇私は下級生活者であるから、時々小崗子の露天市場（一名泥棒市場）に行くが、店舖は臨時者

◇此露天市場の顧客は滿人よりも日本人の方が多數である、一大デパートである、一寸用便の際足の入れ場所がなく、これから暖氣を增す毎にその臭氣はあたりに充滿し蠅は群をなしてゐる

◇その共同便所使用者は露天商滿人の從事員か、近所の露天商滿人のみであるから、諸種の傳染病菌を排泄し、顧客たる日本人によつて市內に分布せられるのである

◇上流社會の人々はあの露天市場に行かれたことはないでせうから氣がつかない、從つて問題にならないかも知れないが一度は行つて見られるがいゝ

◇日本人住宅街の便所の消毒等さうやかましくいふ必要はない、日本人は天性潔癖家であるから放任しておいても大體清潔が保たれるから寧ろ前述のやうな支那人居住の共同便所を改正し、水便式にして清潔にすることが最も必要であると思はれる、傳染病もその本源を斷たなければ如何ともすることが出來ないであらう（實見生）

荊妻ナミ子儀病氣加療中の處養生不相叶三月三十日午前一時死去仕候間此段謹告仕候　追而四月一日午後四時ヨリ大連市初音町二四七西本願寺別院ニ於テ佛式執行仕候
昭和十年三月卅一日
奧田千之郎

海に山に 名所を紹介

鐵路總局の遊覽者誘致 奉山線から着手

【奉天】旅行シーズンを控へ滿鐵、鐵路總局の旅客課では內地より新興滿洲を訪れる見學團、視察團に對する沿線事情、名所、舊蹟等の紹介準備に大童となつてゐるが

殊に 總局では北鐵接收による視察團の激增を豫想し、サービス上遺憾のないやうに準備を進める外、沿線名所、舊蹟を廣く紹介するため遊覽者の誘致方法を講じてゐる

即ち既設名所としては吉林、呼蘭、閭山等であるが、北鐵接收後廣軌線沿線札蘭屯、一面坡等もこれに加へ、就中奉天を中心とした遊覽地としては奉山線の閭山、葫蘆島、奉吉線元帥林等の紹介に努め、閭山は大虎山より七里隔り之を見物せんがためには一泊乃至二泊を要し、現在同地には支那旅館あるのみで不便あり、係員が近く實地調査をなし、又元帥林も日歸りで充分遊覽出來るやうに列車の運轉、同地の遊覽諸設備をなし

その 他海水浴場として葫蘆島、山海關の設備等の計畫を樹て山に海に遊覽地として、將又夏季の避暑地として永久に誇る名所の完備に力を注ぐことゝなつた

老夫婦の珍劇

所もあらうに奉天驛頭に 犬もくはぬ喧嘩のはて

【奉天】春の訪れに最近家出、自殺等が度々起きてゐるが、三十日これは珍しい五十五歲の婆さんと六十六歲の爺さんの夫婦喧嘩が、所もあらうに奉天驛で行はれ大活劇を演じた揚句若い息子に引取られたといふ話があつた――この爺さん婆さんは奉天十間房居住岩山順三郎(六六)氏=假名=同妻つや(五五)さん

三十年間連れ添ふ婆さんと兎角折合が惡く、三十日も夫婦喧嘩の揚句遂に婆さん年甲斐もなく一杯引掛け鄕里福岡に歸るといひ出して柳行李を橫抱きに飛び出したので、爺さんも捨てゝも置けず後を追つて驛に駈付け一生懸命止めたが、婆さんは醉つてゐるのと持前のヒステリーでか爺さんのいふことを聞くところか爺さんに喰ひつくはね飛ばす騷ぎ

爺さんはそこで金さへなければ歸鄕出來ないだらうと、今度は大きな蟇口の奪ひ合となり毆るわめくの大活劇、仲にはいつた驛事務、警官も一時はあつけに取られる始末、トド息子を呼び出して連れ歸らしたが奉天驛始まつて以來の珍劇であつた

鞍山社員會の記念日

【鞍山】滿鐵社員會鞍山聯合會では一日創業記念と社員會結成記念日を迎へるので同日午前九時半より鞍山中學校庭に全會員集合して左の通り記念式を擧行し引き續き午後は演藝館において社員及び家族慰安の活動寫眞會を催すと

△開式辭△國旗、社旗、社員會旗掲揚式△社員會綱領朗讀△聯合會長挨拶△宣言朗讀△十五年勤續社員表彰△社歌合唱△萬歲三唱△三旗降下△閉式辭△鞍山神社、忠魂碑參拜△晝食△映畫會

尚は表彰さるゝ十五年勤續社員は△緊村清智(石炭販賣所)△野田計助(鞍中)△佐藤竹治(同)△村松功(下山驛)△間野山松(鞍山醫院)△坂本源一郎(地事)△三輪年太(同)△樋口治平(同)△井家屋策(富士校)△梶川喜也(同)△石川桝吉(鞍山驛)△豐田力松(同)△飽木長吉(同)

滿洲國皇帝奉迎送

【鞍山】御訪日の滿洲國皇帝陛下には二日午後零時四十分臨時御召列車にて當驛御通過遊ばさるゝので在鞍日滿官民はこれより先き午前十一時四十分迄に代表者は禮服着用驛ホームに各團體並に一般市民は驛舍北方空地所定の位置に整列奉迎送申上ぐる筈である、なほ當日は市內各戶日滿國旗を掲揚し鐵道踏切は同零時十分頃より御通過まで交通を遮斷して敬意を表すると

御進發の豫行演習 卅日午前宮內府にて

奉天の區制

愈よ表面化す 地方事務所で懇談會

【奉天】伸び行く大奉天に區制を布くべしとの聲は過日の地方委員會においても叫ばれ、町會長の改選期と共に最近に至つて愈々表面化し、區長と町會長の事務に就いては別個の意義もあり、同一にせざるものとして町會長と區長とを分離し、現通學區域による區制を布き、全附屬地を六區とし各區一名宛の區長を置く案が叫ばれ、これに對し町會長と區長の分離による連絡上の不便等も考へられ、その解決は容易ならぬものとして之が善後策に就き三十日地方事務所に於て皆川聯合町會長と古館地方係長の間に於て懇談する所あつたその成行は各方面より注目されてゐる

警官派出所

奉天に二ケ所

【奉天】事變以來邦人の滿洲進出に伴ふ人員增加により、警察事務に多大の不便を感じてゐたが、今般關東局より全滿十二ヶ所に派出所を增設することゝなり、奉天では奉天警察署管內彌生町に一ヶ所、領事館警察署管內城東區に一ヶ所、合計二ヶ所の新設を見ることゝなつたこれにより市民の不便は取除かれるものと頗る期待されてゐる

もうこの通り…… 大正公園の彼岸櫻

御警衛警官

【鳳凰城】鳳凰城警察署田村巡查部長以下二十一名は滿洲國皇帝陛下御訪日御警衛のため三十日午前八時十分發列車にて新京へ向つた

營口社員會 記念日の行事

【營口】四月一日は滿鐵創立記念日に相當するので營口社員會聯合會では同日午前九時より小學校々庭に於て擧式

(一)開會の辭(二)國旗掲揚 國歌合唱(三)社旗及社員會旗掲揚 滿鐵の歌合唱(四)國旗社旗社員會旗に敬禮(五)社員會綱領朗讀(六)社員會記念式辭(七)勤續者表彰頌辭(八)勤續者代表謝辭(九)大日本帝國萬歲(十)滿鐵萬歲(十一)社員會萬歲(十二)掲揚旗降下(十三)閉會の辭

以上を終つて三旗を先頭に一同營口神社に參拜する事とし、夜は午後六時より營口座にて記念音樂會を開催すると

金融合作創業

【營口】營口金融合作社は設立の重責に當つてゐる奧村秀次氏中心に社員一同車輪となつて着々準備を進めてゐたが、先般都市部に一二〇〇名、村落部に四〇〇名の會員入會濟となつたので本月二十二日業務開始に關し評議員會を社內に開催協議の結果、愈々四月一日より都村兩部一齊に開業することに決定した都市部は勿論村落部にあつては昨年の凶作に本年の農耕資金に困窮してゐる折柄合作社の將來を囑望するもの多く愛許一日千秋の思ひで開業を待つてゐると

特別警戒を潛る強盜

奉天に三件

【奉天】滿洲國皇帝御通過を控へ日滿警察が特別警戒網を張つてゐるにも拘らず、二十九日夜は三件の強盜事件があつた

▲二十九日午後九時半頃奉天郊外攬車屯小廟街邦人質商龜井助一方にモーゼル、ブローニング拳銃所持の二名組滿人強盜が侵入、滿人店員三名を脅迫して衣類五十三點(時價七十圓)及び現金九圓を強奪逃走した▲又同じく九時半頃新城子西北方十支里瀋陽縣第七區四家子部落に系統不明の匪賊闖入、數十發の威嚇發砲をなし副村長張玉會方外十一戶を襲ひ馬七頭その他衣類を強奪逃走した▲更に北市場居住馬車夫李某が午後十時頃北市場より二名の滿人を乘せ國際道路を馬路灣南方千代田公園裏に差しかゝつた際二名の乘客は突然強盜に變じ馬車と馬もろとも奪ひ逃走した

柳河縣救濟義捐金募集

【奉天】鐵路總局ではさきに火災に見舞はれ路頭に迷つてゐる柳河縣の哀れな罹災民救濟の義捐金募集することゝなつた、金錢の多少に拘はらず義捐を希望すると

鐵西工業地區經營の方針

梅津專務抱負を披瀝

【奉天】奉天工業土地會社は三十日午後四時よりヤマトホテルに梅津庶務就任披露をかね座談會を催し會社の設立經過並に將來の計畫につき說明を試みたが梅津氏の談左の通り

私の肩書は奉天工業土地股份有限公司專務董事といふことになつてゐる、いふまでもなく鐵西百萬坪を經營する

事業主體 はかういふ名稱の滿洲國法人なのである、現物投資の一半は市政公署、即ち滿洲國であるのみならず事業の客體が滿鐵附屬地外にあるのだから自然會社は滿洲國法人になつたのである、而して會社が滿洲國法人たる以上その經營土地に出現する諸事業もまた滿洲國法人でなければならぬやうに考へる向もあるやに聞いてゐるがそんなことはない、その生產品の販路が全滿洲にわたるといふやうなのは滿洲國法人たるべく要求されるだらうけれども、單に附屬地とか或は遠く青島、上海などに消費地を求めやうといふ產業は金資本の日本國法人で一向差支へない、尤も金資本は滿洲國法人であつても許されることは國法の認容するところであるさて現在の

既設工場 が工業會の名に於て要望されてゐる通信、教育、衞生、警備等々の施設だがこれは今後着々進めるつもりだ、大體私は專務經理者として會社內部の機構は成るべく簡易安價に仕立てるけれども、仕事そのものには出來るだけ積極的に乘り出すつもりだから、工場主の要望なども大いに尊重し實質的には滿鐵に依附するとはいへ成果はどしどし擧げて行きたいと考へて居る、唯困るのは課税の問題であるが既に土地が滿洲國領土內にある以上その課税權に服しないといふわけには行くまいけれども、しかし工業會あたりが考へてゐるのではないかと推せらるゝやうな突飛な負擔は決して落下し來るまいと思つてゐる、現に市政公署の意見では地方税の賦課はたとひ營業税であつても大したものでないとのことであつて國家税に至つては殆んどいふに足らぬものであるかに想定されてゐる、滿洲國税法の可否はいはぬけれども少くも現在の附屬地に日本法權下に經營さるゝ

有力法人 (若しありとすれば)よりも課税の關する限り不利な地位に置かるべしとはどうしても考へられない、產業開發の國策的見地から日本資本を誘致することを目的として生れ出でた地區が附屬地に有るべかりしよりも一層虐待されるであらうといふやうなことは到底想像出來ないことなのである、そこでこの課税問題が幸ひにこの程度に止まるとすれば外に難關はないと見て差支へなく日本資本も安んじて流注が出來ると信ぜられるのである、私達はそこで今後はこの事情を高調して若し日本資本家に誤解があつたとすれば速かに諒解を求めもするし宣傳にも大いに努めたいと思ふのである

要視察人取締

【瓦房店】滿洲國皇帝陛下御訪日もいよいよ切迫したので日滿各御警衛機關たる守備隊、警察、復縣警察、國境警察隊協力して要視察人要注意人物等の言動に注意し殊に事物に感激し易き性質を有するもの白痴瘋癲精神病者直訴を爲す虞あるもの等につき臨時戶口調査を嚴密に勵行し特に潛入し易き旅館、飲食店、料理店、阿片小賣店等を查察し一方各驛の旅客列車の發着の都度日滿御警衛機關出張峻嚴なる取締をなし萬全を期してゐる

炭坑夫橫死

【撫順】二十九日午後零時半ごろ撫順炭礦龍鳳坑內で突如落岩、作業中であつた採炭工李白太(二〇)はその下敷となつて即死、監督菊川豐(三〇)重傷を負ひ直に滿鐵病院に收容した原因目下調查中

訪日見學武官

【奉天】軍政部では本年度も訪日見學武官を派遣することになり、各軍管區司令部に於て之が銓衡中であるが、第一軍管區司令部では左の五名の人選決定を見た

△混成第三旅長李壽山△司令部參謀長高明△同軍需處長周秉衡△同步兵第一團長楊春煜△同司令部附礒部信雄

營口署應援隊出發

【營口】當地警察署では御警衛應援として巡查部長以下〇〇〇名を大連に派遣することゝなり一日午前九時十分發列車にて出發すと

撫順七區町內會

【撫順】市內第七區町內會では本年度定期總會を開催、役員改選の結果左の諸氏が決定何れも就任した

會長島末速、副會長坂本吉三郎、幹事渡邊政九郎、菱田百助、宮之原誠治、勝田安行、石川龜太郎、一條長五郎、生野龜雄

各地人事

▲林博太郎伯(滿鐵總裁)三十日午前一時三十五分過奉大連へ
▲津田靜枝中將(駐滿海軍部司令官)同上
▲河本大作氏(滿鐵理事)同上
▲カズロフスキー氏(北鐵代表)同日午前六時四十分着ひかりで來奉、同七時五分發新京へ
▲クヅネツオフ氏(同)同上
▲白城定一氏(政友會代議士)同上來奉、同七時三十分發鞍山へ
▲竹下豐次氏(關東州廳長官)同日南行あじあにて過奉大連へ
▲若山善太郎中將(參謀本部附)同上凱旋
▲劉允升氏(チチハル警察廳長)日本の警察制度を視察すべく、王通譯を從へ二十九日午後一時三十分發列車で新京經由渡日

小說 儒林外史

四月二日紙上より連載

原作 吳敬梓
飜譯 瀨沼三郎
挿畫 河野久

解說

儒林外史は西遊記、三國志、水滸傳、紅樓夢と並び稱せられる支那の小說である。西遊記、三國志、水滸傳、金瓶梅が既に德川時代に邦譯され、今なほ盛んに愛讀されてゐるのに、儒林外史だけは傳はつてゐない。それは別の理由ではなく、エロ、グロ、テロが人を惹きつけること今も昔も變りないからだ。支那では模範的の中等學校國語教科書だといはれてゐる。それで面白くないかといへば決してさうではない。面白ければこそ、以上のエロ、グロ、テロの小說と拮抗して俗間に流行してゐる。

作者は安徽省の吳敬梓、淸の康熙四十年(西曆一七〇一)に生れ、乾隆十九年(西曆一七五四)に死んだ人。一代の大學者であり、大文章家であり、大詩人であつたが、一面には變人であり、すねものであつた。先祖からの金持で先祖や一門の中には學者もあり、高官もある家柄だが、自身は學才餘りありながら科擧にも應ぜず、金は使ひ盡して食ふにも困つた。酒を飲んで詩を作り、文を案じて悠々窮巷に自適した。此人が自身及び見聞せる學者官吏などをモデルにして、胸間の磊塊を吐いたのが此小說である。

世は康熙乾隆の文化時代、人心擧げて功名富貴に狂奔す。功名富貴を求むる途は役人になるより外なく、役人になるには試驗に及第するより外なく、試驗に及第するには八股文に上手になるより外はない。そこで學者も役人も、眞正の學識はソツチのけ、人格道德はどうでもよい。只訓詁章句の末技に拘々たるばかりだつた。官場と學界とは阿諛詐諂排擠に滿ち風俗は浮華に流れ、道德は型に拘泥して眞情を抑壓した。この時勢相を頭に置くと此小說の妙味が解る。

觀察は透徹、描寫は眞切、儒林、秀才、名士、平民の心情から、社會の情形を活寫して眼前に髣髴たらしめる。諧謔あり、諷刺あり。しかも露骨でなく、巧まざるユーモアさへもある。二百年も前の事ではあるが、水滸傳や、金瓶梅を讀んで現在支那の一面を窺ひ得る如く此の小說を讀んで亦現支那の一面を窺ひ得る。

荒廢鹽田復舊資金　本年は倍額に

鹽務工作で鹽價も下る

【新京電話】滿洲國財政部では建國以來鹽政統一の準備として全滿各地に於ける鹽の販賣、配給、價格の調査を行つてゐるが一方、製鹽、製鹽等の鹽田業者に斯業の發展を目的に同地方に鹽業公會を設立せしめこれに對し製鹽資金、荒廢鹽田復舊資金を中央銀行の低利資金により融通してゐるが昨年度は八萬圓に上つたが今年度は更に增額し十六萬一千圓を融通することにより、王道鹽政の實をあげることになつた、なほ大同二年に比しての康徳元年の鹽價は財政部の鹽務工作の進展と共に左の如く低廉化してゐる(單位擔△印は低下)

▲吉黒榷運署全鹽倉平均鹽價康徳元年九圓九六△一圓二四

▲舊奉天省地域小賣鹽價

縣別	鹽店販賣價格 康徳元年	前年比高低
營口	七、〇九△	一五
瀋陽	七、五五△	一七
海城	七、二八△	二一
蓋平	七、一三	一三
盤山	七、六五△	九五
撫順	七、七一	〇九
懷徳	七、八二△	六二
復縣	六、八七△	三三
海龍	七、七三△	八七
清源	七、五六△	八四
東豐	七、九二△	九二
遼源	八、〇七△	三七
洮南	八、〇四△	二四
鐵嶺	七、五一△	三五
法庫	七、八六△	二七
錦縣	七、二五	〇七
興城	七、一八△	一二
錦西	七、一三△	五〇
北鎭	七、八八△	三二
義縣	七、四八△	一五
綏中	七、四八	二五
黒山	七、五五△	五九
通遼	八、二三△	三〇
彰武	八、三一	〇六
新民	七、七五△	〇九
西豐	七、八七△	四六
開原	七、六五△	四九
昌圖	七、五四△	五六
金川	—	—
瞻楡	—	—
輯安	九、二二△	九八
桓仁	八、四三△	四、六七
鳳城	七、六八△	二五
莊河	七、四二△	二五
岫巖	八、三八△	一二
安東	七、三三△	〇七
梨樹	七、五七△	六八
遼陽	七、二五△	三六
本溪	七、五五△	三八
遼中	七、二八△	八八
臨江	九、五九△	一、一六
撫松	一二、五四△	一、〇六
開通	八、一一	〇四
西安	八、〇七△	七六
台安	七、二七△	八六
安廣	—	—
通化	八、一六△	七八
寛甸	八、六四△	九九
長白	一五、二四△	四、三六
洮安	七、八八△	三三
雙山	八、五〇△	六五
柳河	八、〇六△	八一
輝南	八、一五△	一、一六
鎭東	八、二九△	一、〇六
興京	八、三三△	一四
康平	九、三二	二一
突泉	一〇、〇〇	一、四九
平均	八、一〇△	五一

特産週報 (10)

始終不味商狀で取引は減少

北鐵接收も影響なし

三月二十五日より同月三十日に至る大連特産市場の週間市況を概觀すると北鐵の接收は同二十三日完全に行はれ、不合理運賃の是正、輸送經路の正常化等によつて特産界にとつては一新生面を開き、北滿貨物の大連集中を期待されるに至り、これがため素人眼には直に特産市場に相當の影響を及ぼすかに思はれたが、北鐵接收は既に以前にて材料出盡しの觀あり、殊に肝腎の歐洲筋が依然として沈默を守り逆鞘を續けて買氣杜絶せるに加へ、日本は勿論支那、アメリカといはず、いづれも買氣不振の裡に推移したことは、この北滿における一變革に對しても頗る冷靜を極めて何等の材料ともならず、只銀價の騰落に追從したり、或は思惑筋の活躍によつて騰落を示したに止り、目覺しい動きもなく、かくて取引高も現物、先物共に前週乃至はその以前に比較すると相當の減少を來してゐる、各品を通して週初において最も安く、二十七日前後に至りて市場内における買氣の擡頭や賣物薄等を材料として當週中における高値を示した位でその後は單なる仕手關係で騰落を繰返し、二十九日以後は買氣薄と賣物旺盛のため再び落潮に轉し、不味商狀裡に越週した、今當週中における各品推移の跡を辿れば次の如くである

大豆

週初より人氣なく南支筋の賣物に弱含みを辿り、翌二十六日は銀價の暴騰と奧地筋の賣物ありて低落を示したが廿七日南支筋の優勢買に反騰を辿つた、但しこれも束の間に週末買氣薄と大豆安に伴つて軟調を辿つた

豆粕

週初より買氣なく大豆安に伴つて軟弱を示した豆粕は、二十六日更に邦商の賣に續落を辿つたが二十七日には大豆高と邦商の買に反撥あと人氣なく區々保合を示し、二十九日には邦商の賣りに油房筋の買戻しも利かず軟調を辿り、週末人氣なく大豆安に伴れて軟弱を呈しつゝ越週した

豆油

週初南支筋及邦商の賣に軟調を辿りあと仕手薄に閑散區々を示し、二十七日も人氣依然として引立たず閑散裡に推移して鈍狀を示した二十八日に至つて南支筋の買氣擡頭に聯り商狀を辿つたが二十九日には邦商の賣物出でゝ軟化し、更に週末買氣薄と大豆安に伴つて軟調を辿つた

高粱

週初邦商の買に強含みを呈した高粱は、二十六日銀高に押されて反落を辿り、二十七日は納會接近による賣物薄を眺めて昂騰を辿つた但し翌二十八日には南支筋及び奧地筋の賣物ありて一氣に低落し、あと強弱區々を示してゐたが週末には買氣薄と南支筋の賣物出でて弱含みを辿つた

間で廿八日には邦商及奧地の賣物出でゝ銀價の崩落も利かず軟調、更に二十九日買氣薄の折柄邦商及び外商の賣りに銀價の暴落も刺戟なく軟弱を示し、週末には邦商、外商及南支筋の一齊賣りに思惑筋の買も材料とならず低落を辿つた

今當週中における各品の最高値、最安値及出來高を示せば左の如し

▲大豆(單位圓)

	最高値	最安値
三月末	四八三〇	四六七〇
四月末	四九〇〇	四七四〇
五月末	五〇〇〇	四八〇〇
六月末	五〇七〇	四八七〇
七月末	五一二〇	四九三〇
出來高	三千百三十五車	

▲高粱(單位圓)

	最高値	最安値
三月末	四〇四〇	三八五〇
四月末	四一四〇	三九七〇
五月末	四二〇〇	四〇三〇
六月末	四二四〇	四〇六〇
七月末	四二八〇	四一〇〇
出來高	七百四十車	

▲豆粕(單位圓)

	最高値	最安値
四月限	一四八〇	一四二五
五月限	一四九五	一四三〇
六月限	一四八〇	一四六〇
七月限	—	—
出來高	四十一萬七千枚	

▲豆油(單位圓)

	最高値	最安値
四月限	一四七〇	一四一五
五月限	一四八〇	一四二〇
六月限	一四八〇	一四二〇
七月限	一四八〇	一四二〇
出來高	四萬九千五百箱	

▲現物出來高　大豆 三千三百五十車　高粱 十二車　豆粕 三十二萬二千枚　豆油 九千箱

▲埠頭到着高

	大豆(車)	高粱(車)	豆粕(千枚)
二十五日	一七一	一五	一一
二十六日	一九八	一	二六
二十七日	二〇六	三	三
二十八日	一一〇	二	三
二十九日	一四九	一	三
三十日	一九八	一〇	三
計	一、〇三二	二三	二八

大連港出入船舶 (今週入港豫定船)

入港日	出港日	船名	扱店	仕出港	仕向港	主なる貨物の種類數量
一日	五日	東嶺	大汽	名古屋	川崎	揚麥粉一二七三噸客車四貨車材料四八噸雑貨一三九二噸積石炭四六〇〇噸
一日	二日	新潟	郵船	大阪	營口	揚麥酒一八〇噸正油六〇〇噸撒麥粉五〇〇噸砂糖九〇〇噸雑計七五〇〇噸積雑貨少々
一日	二日	長平	大汽	塘沽	〃	揚雑貨及安平三〇〇噸個雑貨鐵物三〇〇噸積硝子一〇〇
一日	二日	宮浦	郵船	神戸	營口	揚麥粉一二五噸正油四五噸テレビン油三〇噸雑計一〇二〇噸積雑貨少々
一日	三日	佐賀	郵船	鎭南浦	博・長・鹿・三	揚雑貨三〇〇噸積豆粕大豆飼料雑貨未詳
二日	四日	長山	阿波	鎭南浦	未定	揚雑貨二〇〇噸積鐵材丸太三〇〇噸
二日	三日	岐阜	郵船	仁川	基・高	揚雑貨少々積豆粕袋物一〇〇〇噸
二日	八日	(英國)DIOMED	太古	小樽	ロンドンロッテルダム	揚ナシ積落花生外一〇〇〇噸撒油七五八噸
一日	未	(英國)GLENAPP	和記	太沽	未定	揚鐵物一三〇噸雑貨一三〇噸積大豆三〇〇噸燕麥一〇〇噸落花生二五〇噸
二日	未	新京	澤山	長濱	未定	揚鑛石一〇〇〇噸材木五〇〇噸積未詳
二日	五日	(諾威)TOURCOING	ブリナー	横濱	太沽	揚硫酸加里八噸雑貨三〇噸積粉粕一五九〇噸大豆二九〇噸落花生四〇〇噸撒油七四〇噸
三日	未	東祥	澤山	仁川	仁・鹿・三・長・博	揚雑貨二〇〇噸積マグネシヤ一〇〇噸飼料豆粕牛骨四〇〇噸
四日	五日	(獨逸)ODER	アンズ	太沽	青島	揚鑛物八二五噸雑貨九二噸積落花生二〇〇噸豆油撒油三八〇噸
三日	六日	樺太	三井	門司	營口	揚麥粉一四二〇噸袋雑貨三〇〇噸積麥粉一五〇噸雑貨少々
三日	五日	明石	大三	仁川	朝鮮・北陸・北海道・大沽	揚雑貨一〇〇〇噸鐵材二六二噸丸太三五計八七三噸積撒油三三六〇噸豆粕二八〇〇噸外六〇〇噸

株式週報 (11)

氣迷深く閑散

目先一段の安値示現か

休日前電力株中心に新株方面に物色買人氣強くこれが基調となつて新東、日産を中心に戻り新値を切る好勢に幕明けしたがこれとて買方の警戒が依然として愼重な爲め高値には利喰ひ急ぎの賣物が出て伸力に乏しく更に人絹株の惡氣流は絶えず買氣を鈍らせるものがあつて、上値を阻止し一般に大保合の範圍を出でない不活商狀を繰返して來たが、週末に至つて政府は重要法案山積の議會終期に至つて突如會期不延長の腹を定めた爲め關係閣僚の責任問題が論議され且つ天皇機關說で暴露した政府の弱點に對する失望から再び政局の一角を緊張せしむる空氣が市場全般の氣配を軟化に導き、新東は押目買氣配から一轉戻り賣り人氣旺盛な場面と變り東西兩市場では四圓ドタ迄崩れ込み當市は三圓九の安値をつけるに至つて目先き一段の安値を思はせる反動人氣の裡に越週となつた、大勢的には未だ主力株の優秀期待を棄てをらぬと見受けられるが週初から絶えず相場を壓迫したものは歐洲政情不安と之れに關聯する金ブロック崩壞の切迫が傳へられ、加ふるに米國市場では米機の暴落、勞働不安、ス株不振の暗影が拂拭されず國內情勢では政局の暗雲、重要商品の崩落等が擧げられ來り之れに對し強氣筋は對支關係正常化の進行、北鐵讓渡の實現、廣田外交の積極的展開等を擧げて對抗し月初以來の大相場觀の弛緩と倶つて押目買を固持し前週に引續いて地場仕手戰の域を脫せず勢ひ相場は全般的に凸凹の甚だしい不均衡なものであつた、當市も兩市場の一進一退に徒らに氣迷ひを深め概して閑散な商狀を辿り滿鐵の堅調と土木の波瀾以外見る可き商內に乏しかつた、週間の最高最低値及び出來高左の如し

品	最高	最低
五豆	二二四	二〇二
新鈔	二二五〇	二二四〇
錢鈔	二四〇〇	二三三五
滿鐵	六六〇	六五五
土木	二四一	二一一
大新	九四〇	八八八
東新	一五一〇	一四三九
鐘新	一三〇五	一二五六
日産	一〇五八	一〇〇七
△出來高		
定期	四、一四〇〇枚	
延	二六、五七〇〇枚	
鞘	一、四九〇〇枚	
合計	三三、二〇〇〇枚	

錢鈔週報 (10)

滙水軟化に週末、崩落す

環境は不冴材料山積

二十五日より三十日に至る大連錢鈔市場の週間商況を見るに、休日明け二十五日は海外銀塊強含み裡に保合ひ爲替市場また氣迷ひを眺め、且つ相場を動かすほどの特殊材料なく無風沈滯に百三十四圓臺閑散保合ひあと銀塊強調にニューヨークは六十仙丁度を入れまた歐洲金本位ブロックの離脫可能性濃厚を傳へて一氣に百三十七圓臺に急騰を演じ、折柄四月十三日限新甫立ちたることゝて場面は仕手薄と乘替へに活況を呈した、週央銀塊は支那、印度筋の買物に續騰しロンドン二十八片、ニューヨーク六十一仙臺示現と大巾騰貴を辿り滙水相場また百四十圓と昂騰せるを入れつひに高値百三十八圓臺を見たるも英國の對支單獨借款說に上海標金の反撥せるため伸び得ず強氣配ながら呆り商狀を辿り後銀塊反落氣配となり、一方面はポンドにつれ強調を告げ、上海標金市場また銀安と一般買込みの反動もあり一億元金融公債案通過などに反騰せるを眺め狼狽人氣を招致し百三十四圓臺へ突込み波瀾含みとなり、週末なは銀塊區々ながら上海銀元の趨勢は米支爲替の急落、滙水相場の軟弱となつて現れ滙水の百三十一圓に急落するや當市もつれて百一圓臺にまで下げ、あと押目買に小戻しせしも濟々たるものあり、あと結局低迷の裡に越した、環境はベルガ貨平價切下げを契機とする歐洲經濟危機一層深刻化し、ドイツの軍備動議を導火線とする政局不安と交錯し前途全く見透し難く不冴材料山積の狀態であつた

▲三月廿八日限(單位圓)

	最高値	最低値
二十五日	一三五、一五	一三四、六〇
二十六日	一三七、八〇	一三六、三〇
二十七日	一三六、八〇	一三七、一四

▲四月十三日限(單位圓)

	最高値	最低値
二十六日	一三七、七〇	一三六、一五
二十七日	一三八、四五	一三六、三五
二十八日	一三六、一〇	一三一、一〇
二十九日	一三四、五〇	一三一、一五
三十日	一三一、九〇	一三一、八五
出來高	六八、〇〇〇	

▲銀塊相場

倫敦(現物)		
廿五日	二七片八分三	五九仙
廿六日	二七片八分七	六〇仙
廿七日	二八片八分七	六〇仙四分一
廿八日	二八片二六分七	六一仙
廿九日	二八片八分三	六一仙
三十日	二七片八分七	六〇仙四分三

商品週報 (10)

麻袋は薄商内

綿糸も新規の仕事は寥々

麻袋

週初產地情報は鐵道十六分一安、南筋八分一高、爲替不變と區々材料を報じ鈔票も保合ひながら相場は依然不冴えのまゝ見送り人氣に始まり鈔票高に伴はれて安値には賣物薄く強氣配を示したがさりとて買物も不活潑にて總じて引合難な場面に終始し週央に至つて沸々現物方面に纏まつた買氣の潛在が見受けられ勞々在荷薄も手傳つて鈔票の急反落にも案外鈍感の振合で無碍に下押しもならず双方探り合ひのまゝ相場の堅調にも拘らず極度の閑散な薄商內を辿つた、週間の最高最低値及び出來高左の如し

綿糸

	最高	最低
六月	三八三	三八三
七月	三八一	三八一

米綿は先週惨落の跡を受けて引續き軟調裡に十仙臺を彷徨し不安人氣の解消を見るに至らず大阪三品は僅かに大勢を支持して値頃思ひの小擱ひと利喰ひ以外大口商內は手控へ氣味に初まり跡米綿の浮動に連れて小市高下の呆け氣味を呈し先行不透明の爲め市況は全般的に混沌たる人氣を辿つたが週末に至つて株式安、人絹安の壓迫から再度棄氣人氣の擡頭となつて各限二百圓大臺を三四圓方割込み不勢を告ぐるに至つた、當市は小口の利喰ひと月末關係の乘替商內以外に新規の仕手は寥々たるものであつた週間の高低及び出來高左の如し

	最高	最低
五月	二〇一五	二〇一五
七月	二〇一七	二〇一七
八月	二〇三〇	二〇三〇

週間經濟 廿四日―三十日

二十四日(日) 國道局首腦と委員會を組織して滿洲國交通部政組の具體的方針を決定す

二十五日(月) 滿鐵々道部五月一日を期して職制改正實施のため新京で臨時總會を開催す

◇北鐵公債第一回發行條件發表と共に豫約申込六倍に達す

◇康徳元年度最後の追加豫算國務院會議を通過す

◇昭和製鋼所が職制、分課規定を改正して四月一日より施行

◇京濱線客車一往復增設に方針決定す

◇滿洲本果內地輸出一應再禁止の模様

◇奉天花旗銀行營業不振で引揚げに決定す

◇滿洲國石油統制問題に關し、わが政府英米に回答を發す

二十六日(火) 調査費百萬圓を計上して滿洲國國勢調査を本年十月一日實施と決定

◇全滿商工團體が反消運動強化のため新京で臨時總會を開催す

◇滿電十年度上期工費豫算百二十七萬圓を計上す

◇昭和製鋼所職制發表の結果、大異動發表さる

二十七日(水) 取締規定緩和で入滿苦力激減から大連商議これが緩和を關東局に請願

◇日支關係好轉說に華北邦人企業振ふ

二十八日(木) 日滿經濟委員會設置は遲くも五月中に實現の模様

◇土建勞働者の渡滿助成に內務省積極的に努力、具體的研究に着手す

二十九日(金) 滿鐵明年度豫算認可發表さる

◇電々會社總會新京で開催され今期は無配に決す

◇石油販賣會社各地の準備成り第一回公稱資本の拂込も完了す

◇貯炭增加の必要から撫順炭四月の發送高一日七百五十車に決定

◇國民政府財政部は中國交通兩銀行を中央銀行に合併、資本金を一億元とし、紙幣を統一に決定

三十日(土) 關東局宅地租を新に設定し、十二年度より實施に決定の模様

◇石油類取締規則は州內にも實施に決定

◇京濱線夜間運轉は四月十日から實施に決定す

大連埠頭現在庫貨物出入總覽(單位噸)

品名	入庫	出庫	差引現在高 本年三月二十八日	昨年三月二十八日
大豆 滿鐵保管大豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大豆 其他大豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大豆 計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高粱	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
包米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麻子	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
芝麻	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大麻子	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小麻子	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
蘇子	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
落花生	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
綿實	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆粕	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
雜粕	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
獸骨	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
豆油	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥粉	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
セメント	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

スポーツ

▼…若木の綠が燃え立ちいよ〳〵春の野球シーズンにはいる三日の神武天皇祭には恒例による本社主催の實滿混合紅白試合が滿倶球場で午後二時より開催される。續いて二十一日より擧行される本社主催の關東州野球大會に出場する各チームがそれ〴〵實滿兩球場で練習試合を行ふ。

▼…昨年度優勝チーム滿電の新京移轉で同チームの出場はないが、これに代つて新に電々チームがデビューする。野田、宇多村、鈴木等の六大學リーグの猛者連を集めたチームであるので、早くも優勝候補の呼び聲が高い。

▼…内地を風靡して居るハイキング熱が漸く滿洲にも擡頭して來た。永年、社員の健康増進のため努力してゐた滿鐵社員會體育部と滿鐵運動會遠足部と本社と協議の結果、七日老虎灘コースで第一回のハイキングを行ふこととなつた。

▼…氣候はよし、櫻の蕾は漸くふつくらとふくらんだ。スポーツに、郊外に、我々の翼を大いに延ばさうではないか（カツトは大連滿洲倶樂部マーク、地……綠は白色で、字色は臙脂色）

4月のスポーツ

一日（月曜日）

◇ラグビー…▼育成對鐵道工場戰（三時二十分）▼大倶對育成戰（四時半）いづれも大連運動場で▼奉天滿鐵對醫大（四時）奉天で

（二時）大連運動場で

三日（神武天皇祭）

◇野球…▼實滿紅白混合野球試合（二時）滿倶球場で

◇ラグビー…▼工專對大連一中戰（十一時）▼大滿對育成戰（零時十分）▼工專對撫順滿鐵戰（一時二十分）▼大倶對大商戰（二時四十分）何れも大連運動場で

◇銃劍術…▼國際運輸對撫順滿鐵戰（三時半）▼大連在鄕軍人會銃劍術大會（九時）大連一中で

七日（日曜日）

◇遠足會…▼滿鐵社員會體育部滿鐵遠足部本社共同主催第一回遠足會（九時）大連神社前より石槽屯老虎灘方面へ

◇ラグビー…▼工專對大商戰（一時）▼國際對滿電戰（二時十分）▼工專對鐵道工場戰（三時二十分）▼大倶對育成戰（四時半）いづれも大連運動場で▼奉天滿鐵對醫大（四時）奉天で

八日（月曜日）

◇ラグビー…▼大連滿鐵對消費組合戰（四時四十分）大連運動場で

十四日（日曜日）

◇劍道…▼大連道場主催全滿劍道大會（九時）大連道場で

◇斷郊競走…▼奉天ＹＥＣ主催渾河往復斷郊競走（一時）國際運動場で

◇ラグビー…▼大連一中對滿電戰（零時十分）▼育成對大商戰（一時二十分）▼大連滿鐵對工專戰（二時半）▼大倶對鐵道工場戰（三時四十分）▼育成對鐵道工場養成（四時五十分）いづれも大連運動場で▼撫順滿鐵對奉天滿鐵戰（四時）撫順で▼醫大對奉中戰（一時半）奉天で

◇蹴球…▼大連蹴球聯盟春季リーグ戰第一日（十時）大連運動場で

春は招く

自然に親しめ 脚を鍛へよ

旅大を中心にハイキングの平易なコース案内（Ｕ）

旅大北道路方面コース（２）

前述の如く旅大北道路は總延五十有餘粁の長距離に亘り、加ふるに杖を曳くべき名所舊蹟の大部分が全コースの中央附近に集つて居るので、旅大兩地のいづれから出發するとしても一日の踏破は甚だ至難である。

▼…**故に** 五十有餘粁の全行程を滿鐵旅順線並びに滿電バス線の營城子驛を以て東西に兩分し東コースは營城子より牧城子、田家屯、羅石屯、大辛寨屯を經て周水子或は沙河口を終點とするもの西コースは營城子より西行して双台溝、土城子、火石嶺の各屯を經て水師營、又は旅順を終點とするもの、今一つは營城子附近を探つて双台溝海岸に出で同海岸で滿遊の上營城子に歸着するものの三コースに區別することが出來る。

▼…**第一** のコースたる東行コースは周水子まで約十九粁弱（沙河口までの場合は約四二十粁強）第二コースたる西行コースは東行コースよりはるかに長きに亘る約二十二粁強（旅順驛を終點とする場合は約二十七粁強）第三の海岸コースは約十四粁強である、而していづれのコースも往復のいづれかを滿鐵旅順線或は滿電バス線に依らなければならぬ。

▼…**右の** 如くすれば疲れたとき、各自の歸着地に向つて北道路上を隨時進行して居る滿電バスを利用し得る便がある。兩コースのそれ〴〵の名所地について說明する前に兩コースの距離表を揭げて見よう。

▼…**即ち** 大連より第一コースを試みんとするものは、滿鐵旅順線の便をかりて營城子驛に下車して東行し、これと反對に旅順より第一コースを試みんとするものは、先づ旅順線で周水子に來り同所より北道路を西行して營城子に向ふ。又第二コースを大連より試みんとするならば、滿鐵旅順線を利して水師營に至り、同所を振出しとして東行し、また旅順より試みんとするものは、先づ滿鐵線で營城子に至り、同所より西行する。

東行コース

營城子驛—牧城子驛間約四粁強
牧城子驛—大東溝間約三粁弱
大東溝—羅山屯間約三粁強
羅山屯—大辛寨間約三粁弱
大辛寨—周水子間約四粁強
（周水子—沙河口間約五粁強）

西行コース

營城子驛—双臺溝間約四粁弱
双臺溝—長嶺子間約四粁強
長嶺子—許家屯間約二粁強
許家屯—土城子間約三粁弱
土城子—水師營間約七粁強
（水師營—旅順驛間約五粁）

昭和九年度 全滿氷上二十傑（四）

◇男子一萬米

順位	氏名	所屬	記錄	會名	期日	場所
1	安達和男	奉天	一九・一六・八	全滿	一・一三	奉天
2	南洞邦夫	同	一九・四九・五	全日本	一・二三	日光
3	河村泰男	同	一九・五二・五	同	同	同
4	木谷徳雄	安東	二〇・二三・三	同	同	同
5	三代正勝	撫順	二〇・三〇・五	全滿	一・一三	奉天
6	朴濟哲	新京	二〇・三四・四	同	同	同
7	木谷清	安東	二〇・三七	同	同	同
8	石塚庄三	撫順	二〇・三七・六	同	同	同
9	小倉了	同	二一・四・五	同	同	同
10	熱行勇	安東	二一・一五・八	同	同	同
11	大川博	新京	二一・三〇	同	同	同
12	川端利夫	撫順	二一・四二・一	同	同	同
13	小石澤光雄	奉天	二二・一〇・七	奉選	二・二〇	同
14	劔本誠徳	同	二二・二五・四	全滿	一・一三	同
15	平田長次郎	同	二二・四五・二	同	同	同
16	劉恒敏	同	二二・四八・七	奉選	二・二〇	同
17	瀬川博志	撫順	二二・五三・四	全滿	一・一三	同
18	岩淺文造	奉天	二三・三三・四	同	同	同
19	松坂次男	同	二四・三一・二	奉選	二・二〇	同
20	橋本恒	同	二四・三一・五	同	同	同

昨年度平均 二二・二七・九六五　本年度平均 二二・三九・六九

日本棋院 大手合戰譜【卅四局】

四段 島村利博　先 二段 伊藤きよ子

制限時間各七時間（但し一分以内は切捨）

對局者の言葉

所要時間累計（白 四時二…）（黒 三時八…）

●七九とノ十二（６分）●八三かノ十四 ●八七ちノ十一 ●二三劫トル●二五劫ツグ

—【5】—

……八十二とノゾイてから八十四とハネるのが、こんな場合の常用の運びです……

戰の跡 ◇黒七十九の引きは愼重に過ぎ、却つて白（と十二）の出切りの味を殘したのが大變だつた、此手は（と十三）に手強く押へ、次いで白八十七黒七十九の時白（ち十）のノビ出し又は八十六のハネを無理手段とすれば白八十六からハネる外はなく、次いで黒八十六白（ぬ十）黒（り九）とノビてあて、勝敗不可を認められ……

滿日敗退聯珠（廿局の六）

先番 六段 奥村隆次
後手 六段 岡部靜石
（岡部氏一人勝二人目）

講評 鹿南 水人

本局は、中盤戰の入口に於て、岡部君が十六珠以降の作戰をあやまつた爲に以下は奥村君に平易に勝筋を歩まれたもので岡部君其の病後の疲勞に禍ひせられた結果とは云ひながら、案外に平凡な一局であつた。

解說 六段 川口直樹

矢ッ張り奥村君の先番勝で終つた。黒三十九珠の後（甲）の四三勝—本局は、岡部君に氣力が充分であつたなら可成り面白い力鬪を見られるのであつたが、誠に惜しいと思ふ。白十六珠以降の手順で、岡部君が熟考された時、引き出せば譜の如うに手寡りになると讀めたら、此の十六珠は必らず黒の要點たる右邊に守られたであらうから、全く、意外な大局となつたかも知れない。兎に角、折角期待した一局であつたが、岡部君の病後充分の靜養のされてなかつたことが、返す〴〵も殘念であつた。これで奥村君二勝。次は七段梅鳴石氏の出場—。

本社特選 新進指切棋戰【其三】

平手　先 四段 梶一郎　四段 中村熊治

【圖は一四歩迄の局面】

△六六歩 ▲四四歩 △九六歩 ▲九四歩
△六八金上 ▲三一玉 △六七金右 ▲六三金
△五六銀 ▲五四銀 △三七桂 累計三十九手

△梶氏持駒 角

講評 土居八段

△此の形勢は双方ともに四、六兩筋が狙ひ場所である、因つて梶君は六八金と上つて自玉を七筋へ圍くことは危險である、八八玉、三一玉、七八金と締め、以下敵の模樣に依つて金、銀何れかの櫓の堅陣を布く方が安全である。

▲中村君の六三金は以下金、桂を利用して攻勢の武器に備へ、五四の銀は退却して、銀櫓の駒組みを採らうとの心算である。

觀戰記 七段 荻原淳

◇疑問の六八金上り 六六歩、四四歩と對立は續けられて、次に五四銀、五六銀の腰掛銀の準備工作が施行される。

このとき梶氏は六八金と上つたが、これは腰掛銀の五六銀より見ては疑問で（六七銀、四七金の形にした場合は七八玉、六八金の構へよりも八八玉、七八金の方が堅固である）當然八八玉より七八金と指すべきが安當と思ふ。

かうすれば敵玉と同形になつてそこの先手の徳があるから、勿論この際、八八玉と思はれたが意外にも六八金上りによつて此處に七八玉、二二玉の差異を生じた。

ために常套手段の同型は破れたはたして此の六八金上りの新趣向が効を奏するか？後の運びに却つて興味深いものが期待されよう。

ラヂオ

新京百キロ（ＭＴＣＹ五六〇ＫＣ）（午後六時—同十時迄）

六・三〇　關於協和會懸賞當選「日滿交驩歌」協和會中央事務局葉彦周（歌詞）解說新京公學校教諭植松金枝（演奏指揮）新京公學校教諭福井はじめ（合唱）新京公學校兒童

七・〇〇　公學校兒童ハーモニカ獨奏 一、獨奏（イ）國境の町（ロ）佐渡小唄 二、重奏（イ）アルゼンチンタンゴ（ロ）トゼリのセレナーデ 三、獨奏（イ）思ひ出のタンゴ（ロ）ラ・パロマ（ハ）ジプシーの（ニ）夢のタンゴ 四、二重奏「愛と名譽のために」全日本ハーモニカ聯盟滿洲支部長井尾勇雄、沖克郎

七・三〇（東京）講談—寛政奇談「五平吉藩」寶井馬琴

八・〇〇（大阪）芦邊踊「浮世繪卷」今様繪（長唄）綺數紙（清元）歌繪卷（長唄）櫻日本（歌謠曲）唄物聖……

九・〇〇（大連）滿洲歌曲 一、梅花大鼓「指日高陞」二、京津大鼓「玉堂春」（唄）寶珍（絃子）王月朴清連中、南地五花街連中、滿臣（二胡）鮑叔朋

九・二〇（奉天）古樂 一、萬年歡 二、臣僕及第（管樂）三、水龍吟（洞簫獨奏）四、迎仙客（管樂）奉天孔學會雅樂班（指揮）周濬沈

九・四〇 戲劇「掃松」（老生）月紅（胡絃）李樹元（銅胡）陳寶祥「汾河灣」（青衣）美娟（胡絃）連俊和（銅胡）陳寶祥

一〇・〇〇（哈爾濱）舊劇「趙五娘」（唱）李丕珍、于天壽、李曉釣（場面）杜碧發、外五名

大連（ＪＱＡＫ六五〇ＫＣ）

午後の部

一二・〇〇 時報

〇・〇一 經濟市況（日滿語）ニュース、レコード

一・〇〇（哈爾濱）滿洲歌曲（一）玲瓏塔（二）吊金＝（唱）醉月樓主（胡琴）傅岩湘（月琴）高雲亭（鼓）陳慶元

一・二〇（新京）ニュース（滿語）

二・〇〇 經濟市況（日滿語）

二・五〇（東京）經濟市況

三・〇〇 ニュース

三・三〇 經濟市況（日滿語）

日滿交驩放送

四・三〇（東京）日本より「滿洲國皇帝陛下の御來訪をお待ち申し上げて」男爵林權助、通譯宮越健太郎

四・五〇（新京）滿洲より「謝辭」宮內府大臣沈瑞麟、通譯宮內府禮官清宮宗親

五・〇〇（哈爾濱）子供の時間—童話「愛國鶏」月輪季雄

五・三〇 講演「滿鐵と其社員」滿鐵社員會幹事長中西敏憲

六・〇〇 ニュース、告知事項、職業紹介事項

六・三〇 關於協和會懸賞當選日滿交驩歌發表（新京百キロと同じ）

七・〇〇（東京）ピアノ獨奏 一、船唄…ショパン作曲 二、圓舞曲變ハ短調…ショパン作曲 三、沈める寺…ドビツシー作曲 四、セギレリヤ…アルベニス作曲 五、火の踊り…ファリヤ作曲 六、「三ツのオレンヂの戀」の行進曲…プロコフイエフ作曲＝アルトウール・ルービンシュタイン

七・三〇 以下新京百キロと同じ

京城（ＪＯＤＫ九〇〇ＫＣ）

午前の部

六・〇〇（東京）朝の修養「釋尊の生活」（一）悉達太子の誕生＝文學博士高楠順次郎

六・二〇（東京）ラヂオ體操

九・〇〇 氣象通報

一一・〇〇 時報、今日のプログラム發表

一一・〇五 マンドリン合奏 一、春のノスタルヂア 二、郭公ワルツ 三、鶯に寄す 四、開け雲雀 五、花堂 六、バラのタンゴ 七、花＝京城マンドール（指揮）高橋功

一一・四〇 ニュース

午後の部

一二・〇〇（大阪）第十二回全國選拔中等學校野球大會實況（第二放送に依る）甲子園野球場より中繼

一・〇〇 講演「全國小學校教員精神作興大會を顧みて」京城舟橋公立普通學校長牧野茂方

三・〇〇 ニュース、職業紹介事項

三・二〇 滿洲國皇帝陛下御來訪奉迎交驩放送（大連と同じ）

五・〇〇（大阪）童話劇「大大阪」（テキスト二二ページ）ＢＫコドモサークル

五・二〇（東京）コドモ新聞—村岡花子

五・二五（大阪）講演「近代經濟都市の趨勢」大阪市長加々美武夫

六・〇〇 ニュース、天氣豫報

六・三〇（東京）講演 一、青年學校令の公布に際して…文部大臣松田源治 二、青年學校制度の本旨…文部次官三邊長治

六・五〇 ピアノ獨奏（大連と同じ）

七・三〇—八・三〇迄新京百キロと同じ

八・三〇 時報、ニュース、氣象通報、翌日のプログラム發表、ニュース再放送

第十二回全國選拔中等學校野球大會　何校が優勝するか？　懸賞

投票規定

一、本頁廣告中に記入の二十校中何校が優勝するでせうか
二、優勝すると思はる學校名と其廣告欄内にある商品名又は商店名を必ず記入の上ハガキにて御投票の事。
三、宛名　大阪市高麗橋五丁目株式會社萬年社野球懸賞係
四、投票締切は　四月二日（同日附消印あるものは有效）
五、優勝校を投票した方多數の時は新聞社員立會ひの上抽籤にて等級を定め左記賞品を贈呈します。
六、當籤者氏名は四月二十五日本紙上に發表します。

一等　高級置時計　一名
二等　クローム側腕卷時計　二名
三等　セーラー萬年筆　五名

出場校

東邦商業　愛知商業　中京商業　岐阜商業　島田商業　浪華商業　海南中學　海草中學　平安中學　日新商業　關西中學部　育英商業　松山商業　徳島商業　米子中學　鹿児島中學　下關商業　大分商業　小倉工業　甲陽商業

生活安定の爲めに　農林省推奬の副業

軍手製造を奬む

目下專屬製造家募集中

景氣回復の聲も聞くが農村や月給取の生活は矢張火の車で有利確實な副業を求める人は尠くない斯る人々には是非朝日軍手の製造をお奬めしたい

五大特長

第一　資本僅少、如何に有利な副業でも多額の資本のものは一般に向かぬ。
第二　製造極めて簡單、素人の女子供でも僅か二三日の講習で確實に覺える。
第三　一般家庭は勿論、工場軍隊にも絶えず多量の需要あり、販路極めて廣い。
第四　製品は弊工場で責任を以つて一手に引受けるから絶對安心である。
第五　都會は申すに及ばず如何なる山間僻地でも些かの不便も感ぜぬ。

目下專屬製造家募集中、今直ぐ御申込の方には製法教授、綿糸供給の特典あり此の機を逸せず御申込みの上、一日も早く確實な收入を擧げ生活を安定せられよ　―詳細なる説明書無代進呈―

大阪市旭區新江町（川筋）電話東四二六〇番　アサヒ印軍手製造元　**朝日軍手工場**

中京商業

たんせきノピンチ

天壽デヒット

痰咳を去り熱を取る　せき一切

桂屋　天壽

京都有齋鶴　桂屋製藥株式會社

海南中學

セル界のナンバーワン

洋大セル

平安中學

海苔の佃煮　磯だまん

食料品店　乾物店　有之候

山本商店

關西中學

村岡金一商店

賣買資料（商報・手引書）御申越次第呈上

株式も期米も賣買は弊社へ

堅實第一主義

株式　期米

大阪株式取引員　堂島米穀取引員

日新商業

證券問屋
大阪株式取引所一般取引員
同　國債取引員

辻本商店

大阪市東區北濱二丁目

米子中學

織物の絶對保存　トンコ

大阪　東區平野町二　藤井商店

東邦商業

副業に　紙袋の製造

大阪市天王寺區　江商製袋工業所

松山商業

スピーディな進歩に此品のチーム

付クリップ型流線　セーラー萬年筆

關西中學

大株一般取引員
松井輝三商店
大阪市北濱一丁目

有價證券賣買　株式會社　六三商店
社長　松井竜三
大阪市今橋一丁目

賣買案内進呈

鹿児島中學

徳島商業

島田商業

浪華商業

下關商業

岐阜商業

海草中學

大衆向盛夏着尺は？
マーブル絹上布
全國選拔中等野球大會の優勝校は？
大阪　田村駒商店

愛知商業

強くて德な
富士自轉車
御通學には御卒業迄乘れる常に完全輕くて早い富士號！
日米三菱　製造發賣

育英商業

大分商業

紙袋製造を
副業ハ本業に
百圓前後の資本で生活安定の出來る職業
千代田商事本店

小倉工業

御進發當日そのまゝ　鹵簿豫行演習行はる

國都新京を初めきのふ全滿的に

【新京電話】愈々皇帝御赴日も後二日に迫り國都新京では御旅立ちの忙しい緊張に全市を擧げての警備機關は警備網の完成を期し、宮内府では御旅裡の準備萬端を整へ御出發驛たる新京驛では懸命の奉仕に萬遺憾なきを期し、三十一日午前十時より滿洲國皇帝御渡日御出發當日の鹵簿行進演習並に日滿軍警の共同警備演習が行はれた午前九時より御出發の御道筋たる興運路、六馬路、一馬路、朝日通、吉野通、大同大街、中央通りは日滿軍警が所定の位置に着き朝日通、吉野通の東側には滿洲國各學校、一般團體引續き滿洲國軍隊、驛前廣場には儀仗兵並に中央通り東側には日本側各機關在鄕軍人、青訓生、少年團、各學校團體が堵列し、九時五十分宮廷府を出御の自動車鹵簿は水も漏らさぬ嚴戒裡の御道筋を通過、中央通りより停車場に向ひ當日の盛觀を思はせる豫行演習が行はれ、三十一日午前十時新京驛出發のあじあは恰も當日の御召列車に見立てられ、沿道各地の警戒を行ひかくて全滿的豫行演習を行ふものである

大連の豫行

けふ午後三時から

愈々四月二日に迫つた滿洲國皇帝陛下御渡日を控へて大連警察署本部では大連驛御下車より御乘艦迄の御道筋警戒及び諸般の準備に萬全を期するため、一日午後三時から豫行を行ふが、特に午後四時五十分から當日の模樣そのまゝにて御道筋交通の一切を遮斷し、五時から約三十分間は御道筋に當る電車の運轉も休止することゝなつた

奉天でも　警備豫行

【奉天電話】御赴日期の切迫と共に各種不穩分子の潛入說に滿洲警察廳では一段と緊張し管下の旅館料理店、劇場等の一齊臨檢を行ひ御警衞の萬全を期して居り、三十一日は日曜日にも拘らず署員總出動し皇帝の御道筋に近い北市場、商埠地、工業區等を中心に各署より二百餘名の私服警官を配置し午前十一時より三時間に亙り御道沿線の警備豫行演習を實施した

輝く武勳を殘して　若山將軍凱旋す

晴れのうすりい丸にて　一路・祖國にむかふ

赫々たる武勳を殘して第○○團長より參謀本部附に榮轉した若山中將は三十一日出帆うすりい丸で晴れの凱旋の途に就いた、これより先き三十日午後六時三十分着あじあで來連、一夜を大連に明かし戰塵を洗ひ落した將軍は三十一日午前九時星乃家を出發して埠頭待合所に到着、貴賓室で旅大名士の挨拶を受けた後、石田參謀、石濱副官を帶同して乘船したが、サロンでわざ〳〵見送りのため來連した板垣關東軍參謀副長を始め岩井少將、高橋中將、田中要塞司令官八田滿鐵副總裁、郡山理事、小川市長、實性大連新聞社長、村田本社長等と乾盃して別れを惜んだ、それよりデッキに現れ岸壁を埋めた國防婦人會、各團體、學校生徒等に送られ定刻の十時、うすりい丸で懷ひ出も多き滿洲を去つたが出發に際し將軍は温顏に笑を湛へつゝ左の如く語つた

愈々お別れだ、在滿中は勿論大連においても種々と御世話になり御禮の言葉もない、滿洲國も漸次整備され日滿間が益々緊密になりつゝあることは誠に喜ばしいことである、凱旋に當つて多數の失つた部下を滿洲の地に殘しまた部隊と一緒でないことは寂しくもあるが後任に立派な○團長を得たので安心して歸還することが出來る

訣別の辭

若山本部隊長發表

若山部隊長は三十一日歸國凱旋に際して左の如きステートメントを發表した

余駐滿僅に一年にして今將に斯地を離れ歸朝の途に就かんとす惜別の情何ぞ堪へん

省るに昨春余の入滿せし當時は外一般對外の干繫頗る緊迫し内治安未だ曾からず寔に多事多難の情勢なりき、爾來余が麾下の將兵は皇道宣布の重任を完うする爲或は酷暑を忍び或は冱寒を冒し險難を跋涉し荒蕪に起臥して苦辛慘澹嚴肅なる軍紀の下に討匪に奔走し練武に精勵して寧日無く以て今日に及べり

今や滿洲國の政情愈々整備し治安漸く完成に近く而して北鐵接收は成立して北滿邊疆に至る迄久しき陰影を攘ひ王光限なく光被するに至れり殊に曩には我が皇弟殿下の御來訪あり今又滿洲國皇帝陛下の御答訪あり兩帝國の親交愈々敦厚を加ふ幸慶何ものか之に過ぎん、然れども日滿兩帝國前途の盤根錯節は寧ろ今後にだいて繁し兩帝國の提携協力に一層の緊密を保ち奮闘努力一段の精進を致して以て之を打開し兩帝國の抱擁する大理想の完成に邁進せざるべからず

滿洲は余が曾て日露戰役に從軍轉戰せしの地戰友の骨を埋むるもの多く而して昨春以來余が麾下の精鋭にして北滿に命を殞せしもの百人餘、公務に傷病を得て今臥するもの亦尠からず彼を省み之を思へば悲慨洵に無量にして惜別の情禁ずる能はざるものあり、今や我親愛なる滿洲を離れんとするに方り還に地下數多の英靈に祈り兩帝國の提携繁榮と北滿に駐る麾下將兵の勇健とを念ずるや頗る切なるものあり言辭にして盡きず幸に微衷を諒せられんことを

之を以て訣別の辭と爲す、終に臨み滿洲各地官民諸賢の熱誠なる御厚情を深謝す

昭和十年三月卅一日　若山中將

除隊兵凱旋　哈市發南下す

【ハルビン三十一日發國通】北駐中部隊本年度凱旋隊のトップ切つて當地○○隊除隊兵○○○は牧野中尉輸送指揮官となり、十一日午前九時二十五分發京濱列車にて驛頭多數官民の見送裡に南下した

○兵○團着連

けふ晴れの凱旋行

北滿國防の第一線にかける重き任務を果し凱旋の途に就いた○兵○○團及び○○團除隊兵○○○名は輸送指揮官小野騎兵大尉引率の下に、三十一日午前五時五十五分大連着官民多數の熱誠な出迎へを受け

沿中に名殘を惜しむ若山將軍……

あじあに怪盜

續けざまに盜難二件

春の旅行者が混雜する特急あじあを根城にまたも怪盜が跳梁しは……

入營第二陣

きのふ輝かに上陸　午後勇躍して北行

國防第一線の重責に就く入營兵第二陣を乘せた輸送船○○○丸は三十日午後港外に假泊、三十一日九番バースに繫留され午前八時三十分より上陸を開始した、甲埠頭には特に若山○團長を見送りに……

御正裝の正帽

御訪日に際して初御着用

近く御訪日の陛下には御正裝の際右の正帽を御着用遊ばさ……

精鋭をすぐつて　全日本卓球軍來襲

來る十一日全大連軍と對戰する

春の人・はんらん

三月盡を心ゆくまで味ふ　ハイキングの群れ

野球の春の魁

本社主催、實業滿倶の混合試合　神武天皇祭に擧行

心中した夫の跡を逐うて

淋しき若妻服毒す

忠靈塔に……

童子團出發

生きながら死の宣告に

電業公司新社員

安樂椅子

異人剣法（40）

伊東行男
金子清之介畫

小梅浴衣（その七）

勘太はいきなり襟をまくつて、巳之助の襟もとをつかむと、

「ふざけた野郎だ、こつちへ來い」

と暗い河岸倉の月かげへひきずり込んだ。

「な、なにをなさるんで……」

ふいに暗闇に、巳之助の眼が光つたのを、勘太は見のがさなかつた。

「手前の今の眼付は何だつ」

と、けはしい顔をして、こづき乍ら、

「何だつて手前、のこ〳〵とこの裏口までついて來やがつたんだ。へんにまご〳〵しやアがると、承知しねえぞ。鐵にさはる野郎だな。ア、手前は何にも知らねえらしいが、下田港は大浦一家の繩張りだ。泥棒猫みてえにうろついて、こそ〳〵商ひをするなアやめて貰はうぢやアねえか。商ひをするならするで、ひととほり渡りをつけろ、何とか一應挨拶しろいつ」

「大きに御世話だ」

思ひがけない强い力が勘太の手をふりはらつた。

「おやつ」

と睨んで、

「可哀想に、手前は大浦一家のこはいのを知らねえな。いい氣になつてのさばりやアがると、只アおかねえぞ」

「おどかすねえ」

きつぱりと巳之助は云ひ放つた打つて變つたその姿はきれいに板についてゐた。

もうさつきから巳之助のこめかみはピク〳〵ふるへてゐたのである。もつて生れたきかぬ氣が、おさへ切れなくなつたのだ。

「かう、俺ア吹けば飛ぶやうな小商人だが、喧嘩の空氣にやア慣れてゐるんだ、ケチな云ひがゝりはそれだけか」

「何をつ」

「置きやアがれつ、御當地貸元さんのいい若え衆が、しがねえ旅の小商人と見くびつて、弱い者いぢめは、あんまり聞かせてえ話ぢやアねえぞ。乾兒が乾兒ならよくしたもので、親分さんもとんだ助平でゐらつしやらア。酔つてゐるのを幸ひに藝者を船へつれ出すたア呆れ返つて物が云へねえ。喧嘩を賣るなら男らしく、喧嘩の作法をふんで來い」

「うぬつ、ほざいたな」

とたんにひらめく勘太の白刃を

「おつとつと、古いせりふだが、刃物がこはくつちやア金物屋の前は通れねえ」

さつと身をかはした巳之助の手が、すばやく腕にひるがへると、勘太の白刃を叩き落した。

しびれる手首をおさへ乍ら、勘太は巳之助を睨みつけて、

「手前はたゞの商人ぢやアあるめえ、渡世人なら仁義を切れ」

「あはゝゝゝ」

勘太の肩で息するのを、巳之助はさも可笑しさうに、

「冗談云つちやアいけねえ、俺は堅氣の商人だが、非道な事をする奴を、默つて見ちやアゐられねえのが性分なんだ。手荒い事はしたくねえが、もつて生れた癖といふなア、どうにもならねえもんだなア」

「洒落れた事を拔かしやアがる」

勘太はせゝら笑ひ乍ら、明るい濱田屋の二階を見上げて、

「おうい、みんな手をかしてくれつ」

口に手をあてゝ喚んだのであるどんちやん騒ぎがぴたりととまつて、二階の窓に折重なつて顔が出た。

その時はもう巳之助は、すばやく勘太をつきとばして、ひらりと小舟に飛び乘つてゐた。

月夜の海へさつさと櫓を漕ぎ出し乍ら、河岸つぷちによろめく勘太に、

「おつと危ねえ勘太さん、氣をつけねえと海へ落つこちるぜ。あはゝゝゝ」